

省略

省略

## 1. はじめに

社会において国立高等専門学校機構（以下、KOSEN という。）が研究活動を行うにあたり、研究者倫理を遵守し責任ある研究活動を行っていくことの重要性は、ますます大きくなっています。

加えて、KOSEN は世界の様々な国々で活躍できる技術者の育成を目的とする高等教育機関であり、KOSEN に関係するすべての方が、責任ある研究活動（RCR: Responsible Conduct of Research）を常に念頭に置くことが求められます。

研究者倫理に反した研究活動を行えば、その研究成果の有効性を著しく損なうだけでなく、研究活動の当事者および共同研究者、さらには学校、KOSEN の社会的責任が強く問われ、研究者および研究組織としての生命を失うことにもなりかねません。

また、研究者倫理についての的確に理解していない方は、研究者となる資格に欠けていると判断されることを KOSEN の教職員は理解しているはずですが、このことを深く心に刻んで研究に勤しむように心がけることが重要です。特に、研究活動の成果をもとに論文作成および執筆活動を行う方は、このマニュアルを通して、自分の研究活動およびその成果が研究者倫理に則しているかどうかを確認するようにしてください。

なお、KOSEN では、学術研究活動に携わる KOSEN 教職員のすべての方が守るべき倫理的態度と行動規範を、「研究者等の行動規範」[2]（付録 A）及び「KOSEN 教職員の責任ある研究活動」パンフレット（付録 B）に簡潔にまとめています。併せて活用してください。

このマニュアルでは、KOSEN 教職員を対象に、研究者倫理を遵守した研究活動について主に記述しています。研究不正行為の防止や対応、KOSEN 教職員の責任について定めた規則、規範、方針、計画については末尾に示した文献[1][2][3][4][5]に掲載されていますのでご覧ください。

研究不正行為が発生した場合や、指摘された場合の通報から認定までの流れを付録 C に示します。これは機構規則[1]に基づいて作成したものです。不正行為に対して、どのような取扱いを KOSEN が行うかを理解するためにご覧ください。

なお、このマニュアルの作成においては、説明や事例等に関して、特に文献[11]を引用・参考とさせていただきます。他に、文献[7][8][9][10][12]を参考にしています。

省略

省略

「高知高専の研究活動に関する目的・基本方針を中期目標・計画を示し、かつ、それに基づく30年度方針等が策定されていることや、進捗状況等を参与会で公表していることを示す資料」

～～～～～～～～～～省略～～～～～～～～～～省略～～～～～～～～～～

第3期中期目標	第3期中期計画	平成30年度 年度計画	平成30年度年度計画の進捗状況及び実施予定
	ウ 男女共同参画の推進のための取組み 男女共同参画を推進するため、必要な取組みを実施する。	ウ 男女共同参画の推進のための取組み 男女共同参画を推進するため、必要な取組みを実施する。実施内容は、次のとおり。 <b>【修学・就業上の環境整備（ハード面）】</b> 《継続》 ①女性教職員談話室の設備を整え更に活用しやすい環境に整備する（再掲）	ウ 男女共同参画の推進のための取組み 男女共同参画を推進するため、必要な取組みを実施する。実施内容は、次のとおり。 <b>【修学・就業上の環境整備（ハード面）】</b> 《継続》 ・談話室に着替え用のカーテンで仕切ったスペースを設けスノコを敷いた。合わせて掃除機及びパーテーションを整備し環境整備を進めた。
2 研究や社会連携に関する事項	2 研究や社会連携に関する事項	2 研究や社会連携に関する事項	2 研究や社会連携に関する事項
教育力向上、地域・社会貢献等のため、研究を積極的に推進する。地域、企業、技術科学大学などの大学等との連携協働を進めつつ、社会・地域ニーズに対応した研究の活性化を図る。  科学研究費補助金の獲得、取得特許の実施等により外部資金の増加を図る。科学研究費補助金については、申請率と採択率の向上に努める。  地域産業振興への協力、地元就職の促進等地域に目を向けた活動を強化することにより地域貢献を図るとともに、地域での存在感の確保に努める。また、(一社)高知高専テクノフェローとの連携を推進する。	ア 外部資金獲得 外部資金の増加を図るため、機構本部の方針に従い、科学研究費補助金や公募・応募型研究費等の資金獲得に向けた取組みを推進する。 <b>【科研費の獲得】</b> 《継続》 ①科学研究費補助金等の学内説明会を開催  ②科学研究費補助金獲得によるインセンティブ経費の配分 <b>【応募型研究費の獲得促進】</b> 《継続》 ③各種外部資金等の公募情報の収集と情報提供	ア 外部資金獲得 外部資金の増加を図るため、科学研究費補助金や公募・応募型研究費等の資金獲得に向けた取組みを推進する。実施内容は、次のとおり。 <b>【科研費の獲得】</b> 《継続》 ①科学研究費補助金等の学内説明会を開催 ・9月7日(金)に教職員に公募の案内を行うとともに学内における提出期限等を周知し、科研申請への呼びかけを行った。 ・9月21日(金)に科学研究費補助金等の学内説明会を開催し、申請方法等の変更点・注意点・学内の方針について説明し、併せて研究費の不正使用防止、利益相反等についての説明を行った、教職員48名を参加させた。 ②科学研究費補助金獲得によるインセンティブ経費を配分した。 <b>【応募型研究費の獲得促進】</b> 《継続》 ・入手した研究助成情報を教職員用WEB掲示板に電子データで学内掲示しており、12月末現在、公募情報87件を提供した。 ・高知大学が主催する「JST【A-STEP】公募説明会」(4月20日(金)開催)に事務職員2名、「JST支援制度説明会」(12月6日(木)開催)に事務職員2名を参加させた。 ・JSTのA-STEP申請に向け、JSTマッチングプランナーとの面談を教職員2名が4月、8月に行った。 ・機構本部がTV会議システムにて主催する「農林水産省関係の外部資金説明会」(6月6日(水)開催)に教員6名事務職員1名、「科研費説明会」(10月10日(水)開催)に教員4名事務職員4名、「平成31年度JST研究・産学連携関係事業説明会」(11月28日(水)開催)に教員1名事務職員3名、「戦略的情報通信研究開発推進事業(SCOPE)説明会」(12月5日(水)開催)に教員1名事務職員2名、「農水省競争的資金説明会」(12月11日(火)開催)に教員2名事務職員3名、「JSTジュニアドクター・女子中高生の理系進路選択支援事業説明会」(12月12日(水)・13日(木)開催)に教員2名事務職員4名、「エネルギー関係等の競争的資金説明会」(12月19日(水)開催)に事務職員1名を参加させた。 ・文部科学省、日本学術振興会が主催する「平成31年度科学研究費助成事業公募要領等説明会」(9月13日(木)開催)に事務職員1名を参加させた。 ・12月5日(水)に教員7名、職員2名が高専KRAと面談を行い、今後の大型公募などの打合せを行った。	
	イ 共同研究、受託研究の推進 研究活性化のため、高知高専が持つ知的資源を活用し、産業界や地方公共団体との共同研究、受託研究への取組みを推進する。	イ 共同研究、受託研究の推進 研究活性化のため、高知高専が持つ知的資源を活用し、産業界や地方公共団体との共同研究、受託研究への取組みを推進する。実施内容は、次のとおり。 <b>【共同研究、受託研究の推進】</b> 《継続》 ①共同研究、受託研究の実施	イ 共同研究、受託研究の推進 研究活性化のため、高知高専が持つ知的資源を活用し、産業界や地方公共団体との共同研究、受託研究への取組みを推進する。実施内容は、次のとおり。 <b>【共同研究、受託研究の推進】</b> 《継続》 ・高知県及び高知県産業振興センターによる補助金の交付を受け、高知県内の企業及び高等教育機関と連携し、共同研究を実施している。 ・共同研究は新規契約17件、前年度からの継続契約16件、受託研究は新規契約4件、前年度からの継続契約3件を実施している(12月末現在)。
	ウ 産学連携・知的財産管理への取組み 取得特許の増加や実施化を図るため、コーディネータや弁理士会と連携しセミナーなどを実施するとともに、研究成果の知的財産化の促進と保有の見直しを実施する。	ウ 産学連携・知的財産管理への取組み 取得特許の増加や実施化を図るため、コーディネータや弁理士会と連携しセミナーなどを実施するとともに、研究成果の知的財産化の促進と保有の見直しを実施する。実施内容は、次のとおり。 <b>【知財セミナーの実施】</b> 《継続》 ①教職員対象の知財セミナーの開催  ②外部機関で開催される知的財産講習会等の参加  <b>【特許化の促進と適正管理】</b> 《継続》 ③日本弁理士会四国支部弁理士による特許相談の実施  ④特許保有の適正化の推進	ウ 産学連携・知的財産管理への取組み 取得特許の増加や実施化を図るため、コーディネータや弁理士会と連携しセミナーなどを実施するとともに、研究成果の知的財産化の促進と保有の見直しを実施する。実施内容は、次のとおり。 <b>【知財セミナーの実施】</b> 《継続》 ・弁理士会四国支部との連携による四国地区高専地域イノベーションセンター主催の知財活動研究会(1月25日開催予定)に参加予定。 ・2月に教職員向けの知財セミナーを開催予定。 ・7月25日(水)に特許庁主催の知的財産権制度説明会に職員1名を参加させた。 ・11月2日(金)に高知県主催の「著作権セミナー」に職員2名を参加させた。 <b>【特許化の促進と適正管理】</b> 《継続》 ・教職員から特許相談の希望があれば、日本弁理士会四国支部弁理士に相談を行う予定。 ・2月に知財相談会を開催予定。 ・特許の保有については知財委員会において審議(12月末現在10回実施)し、適正に管理している。

第3期中期目標	第3期中期計画	平成30年度 年度計画	平成30年度年度計画の進捗状況及び実施予定
	<p>エ 研究成果の社会への発信・還元 教員の研究分野や共同研究や受託研究の研究成果などの情報を印刷物やホームページ、マスコミなど多様な媒体を用いて企業や地域社会へ発信するとともに、技術相談などを実施し研究成果を還元する。</p>	<p>エ 研究成果の社会への発信・還元 教員の研究分野や共同研究や受託研究の研究成果などの情報を印刷物やホームページ、マスコミなど多様な媒体を用いて企業や地域社会へ発信するとともに、技術相談などを実施し研究成果を社会へ還元する。実施する内容は、次のとおり。</p> <p>【研究成果の発信】 《継続》 ①高知高専研究者総覧の公表</p> <p>②高知高専研究シーズ集の公表</p> <p>【技術相談の実施】 《継続》 ③地域産業界からの技術相談の実施</p> <p>【シーズニーズマッチング】 《継続》 ④高知銀行と連携したシーズ発表会の実施</p> <p>⑤全国規模の発表会等への参加</p>	<p>エ 研究成果の社会への発信・還元 教員の研究分野や共同研究や受託研究の研究成果などの情報を印刷物やホームページ、マスコミなど多様な媒体を用いて企業や地域社会へ発信するとともに、技術相談などを実施し研究成果を社会へ還元する。実施する内容は、次のとおり。</p> <p>【研究成果の発信】 《継続》 ・高知高専公式ホームページにソーシャルデザイン工学科研究者総覧2018年度版を公開した。 ・高知高専公式ホームページにソーシャルデザイン工学科研究シーズ集2018年度版を公開した。</p> <p>【技術相談の実施】 《継続》 ・高知高専公式ホームページに、本校の技術相談等制度の趣旨、相談体制、技術相談の手続きに関する案内を掲載したうえで、技術相談申込書をダウンロードできるようにしており、地域産業界等からの技術相談に対応している。</p> <p>【シーズニーズマッチング】 《継続》 ・12月3日(月)に高知銀行本店において、高知銀行と連携して地域企業との共同研究の推進のため研究シーズ発表会「県内ニーズに応える食品・防災関連分野」をテーマとして開催した。 ・6月12日(火)から6月15日(金)に東京ビッグサイトで開催された「FOOMA JAPAN 2018」に教員1名がポスター展示を行い、技術相談につながっている。 ・8月30日(木)から8月31日(金)に東京ビッグサイトで開催された「イノベーションジャパン2018」に教員2名が、技術移転等のマッチングを目指しポスター展示を行った。 ・10月17日(水)から10月19日(金)に東京ビッグサイトで開催の「2018洗浄総合展」に教員1名が出展し、講演とポスター展示を行った。 ・11月20日(火)から11月22日(木)に東京ビッグサイトで開催の「アグリビジネス創出フェア」に教員1名が出展し、講演とポスター展示を行った。 ・12月6日(木)にあわぎんホール(徳島市)で開催の「四国オープンイノベーションワークショップ」において教員1名が出展し、ポスター展示を行った。</p>
	<p>オ 公開講座・理科教育支援の充実 地域の生涯学習機関として公開講座を実施するとともに、小・中学生に対する理科教育支援を実施する。公開講座の満足度調査は70%以上とする。</p>	<p>オ 公開講座・理科教育支援の充実 地域の生涯学習機関として公開講座を実施するとともに、小・中学生に対する理科教育支援を実施する。公開講座の満足度調査結果は70%以上とする。実施する内容は、次のとおり。</p> <p>【出前授業】 《継続》 ①小中学校向けの新たなテーマの検討</p> <p>②高知県下の小・中学校への年間計画に基づく出前授業の実施</p> <p>【公開講座】 《継続》 ③公開講座の実施</p>	<p>オ 公開講座・理科教育支援の充実 地域の生涯学習機関として公開講座を実施するとともに、小・中学生に対する理科教育支援を実施する。公開講座の満足度調査結果は70%以上とする。実施する内容は、次のとおり。</p> <p>【出前授業】 《継続》 ・小中学校向け出前授業のテーマとして新たに「地震に対する自分の家の簡単な耐震診断(自分の家が地震に対して、安全かどうかの健康診断)」「気候風土に根ざした高知の町並み」「逃げ地図ワークショップ」の3テーマを加えた。</p> <p>・出前授業申込43件のうち、12月末までに25件を実施した。今後、4件の実施を予定している。</p> <p>【公開講座】 《継続》 ・公開講座年間計画に加え、新規講座として平成30年度に開館した高知みらい科学館と連携して45件、西日本豪雨災害の調査報告のために1件を企画した。12月末までに9件開催し、今後4件の開催を予定している。 ・6月23日(土)～24日(日)に、一般社団法人セキュリティキャンプ協議会と独立行政法人情報処理推進機構と共同で中学生向けセキュリティ講座「セキュリティ・ジュニアキャンプin高知2018」を開催し、県内18名、県外5名の中学生が参加した。</p>
	<p>カ 社会的課題に答える戦略的研究の推進 社会・地域ニーズに対応した研究の活性化を図るため、地域に根ざした地域で求められる研究を戦略的に推進する。</p>	<p>カ 社会的課題に答える戦略的研究の推進 社会・地域ニーズに対応した研究の活性化を図るため、地域に根ざした地域で求められる研究を戦略的に推進する。実施する内容は、次のとおり。</p> <p>【地域ニーズに合致した研究推進】 《継続》 ①地域に根ざした地域で求められる研究の推進</p>	<p>カ 社会的課題に答える戦略的研究の推進 社会・地域ニーズに対応した研究の活性化を図るため、地域に根ざした地域で求められる研究を戦略的に推進する。実施する内容は、次のとおり。</p> <p>【地域ニーズに合致した研究推進】 《継続》 ・寄附金を財源とした教員への研究支援を行う際に、地域への貢献を意識した研究テーマを優先して支援することとしている。 ・高知県、高知県産業振興センターによる補助金の交付を受け、高知県内の企業及び高等教育機関と連携し、共同研究を実施している。 ・JSTによる「地域連携産学バリエーションプログラム」により、高知県内の企業と連携し共同研究を実施した。 ・高知県内や四国内の自治体から、まちづくりや町並みをテーマに受託研究を実施している。</p>
	<p>キ 地域社会との連携活動 高知県内の自治体や企業などとの連携を継続するとともに、高知県内の各種総合技術展などの各種イベント等に参加する。</p>	<p>キ 地域社会との連携活動 高知県内の自治体や企業などとの連携を継続的に推進するとともに、高知県内の各種総合技術展などの各種イベント等に参加する。実施する内容は、次のとおり。</p> <p>【自治体・企業との連携推進】 《継続》</p>	<p>キ 地域社会との連携活動 高知県内の自治体や企業などとの連携を継続的に推進するとともに、高知県内の各種総合技術展などの各種イベント等に参加する。実施する内容は、次のとおり。</p> <p>【自治体・企業との連携推進】 《継続》</p>

第3期中期目標	第3期中期計画	平成30年度 年度計画	平成30年度年度計画の進捗状況及び実施予定
		①高知県との連携の推進	・高知県産学官連携会議、高知県地域活性化雇用創造プロジェクト推進協議会をはじめとする各種会議へ委員として参画し、産業振興や地域との連携を推進している。 ・高知県産学官民連携センター(コプラ)のコーディネーターとして毎週活動しており、地域の課題解決や産学連携の創出への取り組みを行っている。 ・県内の大学等が持ち回りでコプラにてシーズ・研究内容を紹介しており、教員のシーズや研究内容について意見交換を行うことで大学等間、企業と大学等の連携につなげている。高知高専も3回担当している。(7月4日(水)、11月7日(水)、2月21日(水)) ・県庁内の1次産業に係わる各部門、各研究機関、IoT推進室との連携により、1次産業における様々な課題やそれらの課題に対するこれまでの取り組み等について共有を図った。
		②南国市との連携の推進	・南国市との連携事業として、5月26日「市民対象の情報スキルアップ講座」、8月9日、22日、23日、30日「教養講座」、8月18日～19日「夏休み子ども教室-小学生ロボコン」、11月17日「市民対象の情報スキルアップ講座」、12月6日「国府公民館パソコン教室」を実施した。今後、1月31日「国府公民館パソコン教室」の開催を予定している。 ・南国市商工会と連携して、10月22日(月)に高専生を対象とした「海洋堂ワークショップ」を実施した。
		③高知銀行との連携の推進	・8月3日(金)に連携協力協議会を開催し連携事業について協議し、7月19日(木)高知高専学生を対象とした講演、8月25(土)こども金融・科学教室、11月10日(土)学生プレゼン大会への連携協力、12月3日(月)シーズ発表会を実施した。今後は、2月23日(土)こども金融・科学教室等を予定している。
		④高知大COC+事業の協働機関として参画	・前期開始時に本科生にCOC+事業及び地方創生推進士の説明を行った。高知大学や協働機関が実施する地方創生推進士育成科目(準正課)についても掲示する等、学生に働きかけを行い、事業に取り組んでいる。 ・11月15日(木)に2年生が高知県のつくり総合技術展を見学し、県内企業に対する知識や理解を深めた。 ・12月8日(土)に進路研究セミナーを実施することにより、学生が企業研究を行い将来の進路計画を考えることができた。 ・学生向けの地方創生推進士のパンフレットを作成し、配布を予定している。
		⑤高知みらい科学館との連携の推進	・高知みらい科学館において、低年齢から大人まで家族で参加可能な公開講座を実施することとし、9月2日(日)に防災教室(49名参加)、11月4日(日)・11月18日(日)プログラミング教室(29名参加)、11月18日(日)科学実験教室(48名参加)を開催した。今後は、1月5日(土)小学生ロボコン、2月15日(金)IoT活用セミナーを予定している。
		⑥高知県警察との連携	・6月23日(土)～24日(日)に高知高専で開催した中学生向けセキュリティ講座「セキュリティ・ジュニアキャンプin高知」において、高知県警職員が講師として参加した。 ・7月6日に高知県警察学校サイバー専科生14名の校外研修の受け入れを予定していたが、悪天候のため中止になった。 ・12月17日(月)～18日(火)に四国管区警察局の出前授業を実施し、受講を希望した学生を対象としたサイバーセキュリティに関する講義と、情報セキュリティコース3年生を対象としたセキュリティ演習授業を行った。
		【地域イベントへの参加】 《継続》	
		⑦高知県ものづくり総合技術展への出展	・11月15日(木)から17日(土)に開催予定の高知県ものづくり総合技術展において「人と機械の協調を目指すロボット技術」と題して展示を行った。
		⑧地域イベントへの参加	・「第29回土佐のまほろば祭り」(土佐のまほろば祭り運営委員会主催 8月4日(土))、PTA等からの依頼5件、公民館等自治体からの依頼6件のイベントに参加し、地域貢献や高専のPR活動に繋げる活動を行った。

ク 大学支援者との連携 校友会、後援会、(一社)高知高専テクニクフェロー等高知高専の支援団体と連携強化を図るため、各種取組を実施する。	ク 大学支援者との連携 校友会、後援会、地域経済団体等の高知高専支援団体と連携強化を図り、各種取組を実施する。 《継続》	ク 大学支援者との連携 校友会、後援会、地域経済団体等の高知高専支援団体と連携強化を図り、各種取組を実施する。 《継続》
	①地域経済団体等との連携の実施	・11月6日(火)に「高知県の企業による高知高専生のための県内企業研究会」を高知高専地域連携協力会、高知県工業会との共催により開催し、学生に広く企業の情報を得る機会を提供することができた。 ・校友会の後援を受け、12月8日(土)に「高知高専生のための進路研究セミナー」を開催した。 ・高知県商工労働部より、9/1開催の「高知知IT・コンテンツネットワーク大交流会」(東京開催)の情報提供と本校OBへの声かけ依頼があり、校友会と連携して会員メーリングリスト登録者約600名に情報提供をした。
	②県内企業セミナー等校友会との連携事業の実施	
	③後援会総会、地区会への出席し情報交換の実施	・4月14日(土)後援会第1回役員会(拡大)、6月2日(土)後援会総会、7月22日(日)後援会中央東部地区会、7月28日(土)後援会中央西部地区会、9月2日(日)後援会西部地区会、9月8日(土)後援会東部地区会、9月9日(日)後援会中央地区会、12月1日(土)後援会第2回役員会。 ・6月2日(土)に開催された後援会総会に校長、3主事が出席し、本校の取組状況を報告するとともに、各地区会からの質問等に対応し情報交換を図った。
	④学生支援について後援会からの理解を深める	・後援会総会において各主事から、本校の取組状況(コース選択、台湾研修旅行日程、学生相談室による勉強会、各種大会報告、高学年寮生による勉強会、寮指導生評価アンケート実施等)について報告し理解を深めた。

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

| Ⅲ 財政内容の改善に関する事項                                    | Ⅲ 財政内容の改善に関する事項                                                | Ⅲ 財政内容の改善に関する事項                                                          | Ⅲ 財政内容の改善に関する事項                                                                                                                                                                                                          |
|----------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 共同資金、受託研究、寄附金、科学研究費助成など外部資金の獲得に積極的に取り組み自己収入の増加を図る。 | ア自己収入の増加<br>共同資金、受託研究、寄附金、科学研究費助成など外部資金の獲得に積極的に取り組み自己収入の増加を図る。 | ア 自己収入の増加<br>《継続》<br>①共同研究、受託研究、寄附金、科学研究費助成など外部資金の獲得に積極的に取り組み自己収入の増加を図る。 | ア 自己収入の増加<br>《継続》<br>・地域企業との共同研究の推進のため、高知県産学官民連携センターや高知銀行と連携し、シーズ・研究内容を紹介し、教員のシーズや研究内容について意見交換を行っている。<br>・全国規模の展示会へ出展し、技術移転等のマッチングを目指し展示を行ったり、共同研究推進のため研究シーズ発表を行っている。<br>・外部資金の獲得に向けた情報提供を行うとともに、外部資金に関する説明会等への参加を促している。 |
|                                                    |                                                                |                                                                          |                                                                                                                                                                                                                          |

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

出典「平成30年度参与会配布資料」より抜粋  
 (3)高知高専第3期中期目標/中期計画/平成30年度年度計画及び進捗状況について  
 2研究や社会連携に関する事項p91～p93、  
 財政内容の改善に関する事項p98（平成31年2月4日開催）

## 「高知高専における学外連携活動に関する規範を示している資料」

平成 29 年 4 月 5 日

## 学外との連携活動を円滑に進めるために（お願い）

地域連携センター長 

高専機構では、「国立高等専門学校機構研究推進・産学官連携活動ポリシー」に基づき、研究推進・産学官連携活動を、学生の教育と同様な重みを持つ基本的使命の一つとしています。一方で、本校は平成 28 年度よりソーシャルデザイン工学科へ改組したことに伴い、今後は地域との連携を加速させ、社会の要望に十分応えられるように信頼と実績を積み重ねていかねばなりません。このようなことから、本校としては学外における研究活動を大いに推奨する方向で考えておりますが、その活動を円滑に進めるためにも、再度、以下の点に留意していただけますようお願いいたします。

## 1. 業務の範囲での学外活動について

- (1) 受託研究の受入れや共同研究、補助金の受入れには審査が必要ですので、必ず、事前に地域連携センター（総務課企画係）に相談してください。適切な手続きをとらないと重大な服務規律違反と見なされる場合もありますのでご注意ください。  
なお現在では、共同研究に関する提出書類は企業からの“受け入れ金を伴うことを前提”としていたため、かつて実施されていた、いわゆる“ゼロ円契約”が承認されることはありません。
- (2) 本校の業務の一環として実施する技術相談や出前授業、および連携事業等への参加は、地域連携センター（総務課企画係）に事前にご相談ください。また、実施後は遅滞なく実施報告書を提出してください。

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

また、活動へ学生を参加させる場合は、前述のとおり必要な手続きをあらかじめ済ませておいてください。参考までに、本校が教育・研究活動で連携協定を結んでいる主な機関は以下の通りです。

- ・高知県内高等教育機関（高知大学、高知工科大学、高知県立大学、高知学園短大学）（H14～）
- ・長岡・豊橋技科大と機構が協定締結
- ・産総研と機構が協定締結（H25～）

&lt;参考&gt;

独立行政法人国立高等専門学校機構法（平成 15 年法律第 113 号）第 12 条第 1 項第三号

（業務の範囲等）

第 12 条 機構は、第三条の目的を達成するため、次の業務を行う。

- 一 国立高等専門学校を設置し、これを運営すること。
  - 二 学生に対し、修学、進路選択及び心身の健康等に関する相談、寄宿舎における生活指導その他の援助を行うこと。
  - 三 機構以外の者から委託を受け、又はこれと共同して行う研究の実施その他の機構以外の者との連携による教育研究活動を行うこと。
  - 四 公開講座の開設その他の学生以外の者に対する学習の機会を提供すること。
  - 五 前各号の業務に附帯する業務を行うこと。
- 2 前項第一号の国立高等専門学校の位置は、それぞれ別表の下欄に掲げるとおりとする。
  - 3 国立高等専門学校の授業料その他の費用に関し必要な事項は、文部科学省令で定める。

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

出典「平成29年度第1回教員会配布資料」より抜粋  
地域連携センター学外との連携活動を円滑に進めるために（お願い）  
（平成29年4月5日開催）

## 「高専機構が産学連携活動における利益相反マネジメントポリシーを策定していることを示す資料」

## 独立行政法人国立高等専門学校機構利益相反マネジメントポリシー

平成20年3月31日制定

平成23年7月1日改正

独立行政法人国立高等専門学校機構理事長裁定

独立行政法人国立高等専門学校機構（以下「高専機構」という。）は、「国立高専における産学官連携の基本指針」に基づき、知の成果を積極的に社会に還元し、人類社会の福祉と発展に寄与する社会貢献を、教育、研究に次ぐ重要な使命としており、今後、さらに産学官連携活動を推進することとしている。

しかし、産学官連携活動を推進する過程においては、いわゆる「利益相反」の状況が不可避免的に生じうる。したがって、高専機構の理事長、理事、非常勤を含む教員その他の職員（以下「教職員」という。）は、産学官連携活動を推進するに際しては利益相反が不可避免的に生じることを十分に認識し、適切に対応することが求められる。

このマネジメントポリシーの目的は、利益相反に関する基本的な事項を明確に理解することにより、高専機構と教職員の行動を制約することなく、かつ高専機構として社会からの信頼を維持しつつ、産学官連携活動を推進する環境を整備することにある。

## 1 利益相反マネジメントの基本方針

- (1) 高専機構は、教職員の教育活動、研究活動、産学官連携活動、社会貢献活動の推進を公正かつ効率的に行うために、教職員の利益相反が深刻な事態に陥らないよう適正にマネジメントを行い、解決のための措置を講じる。
- (2) 教職員は、職務の遂行上、必然的に発生する利益相反を適切に管理することを責務とする。

## 2 利益相反マネジメントの対象及び基準

- (1) 対象者  
教職員

## (2) 利益相反マネジメント基準

高専機構における職務に対して個人的な利益を優先させると客観的に見られたり（狭義の利益相反）、個人的な利益があるなしにかかわらず高専機構外部活動へ時間配分を優先させていると客観的に見られたり（責務相反）、という利益相反（広義の利益相反）を生じさせないこと。

## 3 利益相反審査会の設置

- (1) 高専機構の利益相反マネジメントに関する重要事項を審議する機関として利益相反審査会（以下「審査会」という。）を設置する。
- (2) 審査会は、委員長及び委員により構成する。
- (3) 委員長は高専機構理事とし、理事長が任命する。

〜〜〜〜〜〜省略〜〜〜〜〜〜省略〜〜〜〜〜〜

出典「独立行政法人国立高等専門学校機構利益相反マネジメントポリシー」より抜粋

## 「高専機構が策定している産学連携活動における知的財産ポリシーに関する資料」

## 国立高等専門学校機構知的財産ポリシー

制定 平成19年4月1日

独立行政法人国立高等専門学校機構（設置される国立高等専門学校を含み、以下「機構」という。）は、実践的かつ専門的な知識及び技術を有する創造的な人材を育成するために教育研究活動を行うとともに、産学連携を通じて知的財産を積極的に社会に還元し、人類社会の福祉と発展に寄与することを使命としています。

教育研究活動及び産学連携の成果のうち有益な知的財産を権利化し、社会における最大限の活用を図ります。また、教職員の知的財産への対応能力の向上によって、学生の知的財産等教育の充実を図ります。

そのために、機構は、

## 1. 知的財産の帰属の明確化

機構内での教育研究活動、産学連携の結果生じた発明等に基づく知的財産を機構帰属とし、機構において組織的に権利の取得・運用ができるようにします。

## 2. 知的財産の社会での活用を優先

知的財産の権利取得・運用にあたっては、「社会における活用」を第一義とし、知的財産が死蔵されることなく国内外で広く活用されるように活動します。

## 3. 企業との連携強化

共同研究・受託研究・受託試験・技術指導などの産学連携を推進するとともに、機構とTLO等の技術移転機関との連携強化などにより、企業の多様な知的財産や研究のニーズに適切に対応します。

## 4. 知的財産の活用を通じた新たな知的財産の創造

知的財産の運用で得た収入は、発明者等に還元して研究のインセンティブを高めるとともに、高専にも適切に還元して、新たな知的財産の創造に役立てます。

## 5. 知的財産の権利化・運用・管理の効率化

機構本部に知的財産本部をおき、各高専と共同して、知的財産の権利化・運用・管理を迅速かつ効率的に遂行します。

## 6. 透明性のある運用

企業等と機構とのルールに基づく透明性の高い対等な関係を構築し、社会に対する十分な説明責任を果たします。

## 7. 学生知的財産等教育の充実

上記の知的財産推進により、先行技術調査・発明評価・出願などの実務経験豊富な教職員を養成し、学生に対する知的財産教育及び創造性向上教育を充実します。

出典「独立行政法人国立高等専門学校機構知的財産ポリシー」



「地域連携センターの管理運営等を審議する地域連携センター運営委員会が  
設置されていることを示す資料」

### 高知工業高等専門学校地域連携センター運営委員会規則

制 定 平成19年3月30日  
一部改正 平成27年2月19日  
一部改正 平成31年4月18日

(趣旨)

**第1条** この規則は、高知工業高等専門学校地域連携センター規則第7条第2項の規定に基づき、高知工業高等専門学校地域連携センター運営委員会（以下「委員会」という。）に関し必要な事項を定める。

(審議事項)

**第2条** 委員会は、次の各号に掲げる事項について審議するものとする。

- (1) 高知工業高等専門学校地域連携センター（以下「センター」という。）の管理運営に関すること。
- (2) 受託研究、共同研究、寄附金の受入に関すること。
- (3) 技術相談に関すること。
- (4) 教育・研究活動の支援に関すること。
- (5) 公開講座等に関すること。
- (6) その他地域連携に関すること。

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

出典「高知工業高等専門学校地域連携センター運営委員会規則 第2条」

「研究支援・地域連携及び外部資金に関する業務は総務課企画係が担当していることを示す資料」

## 高知工業高等専門学校事務組織及び事務分掌規則

制 定 平成19年4月 1日

一部改正 平成27年4月16日

(目的)

**第1条** この規則は、高知工業高等専門学校学則第12条の規定に基づき、高知工業高等専門学校（以下「本校」という。）の事務組織及び事務分掌について定めることを目的とする。

(課)

**第2条** 本校の事務部に次の2課を置く。

- (1) 総務課
- (2) 学生課

(係)

**第3条** 総務課に次の7係を置く。

- (1) 総務係
- (2) 企画係
- (3) 人事・労務係
- (4) 図書・情報係
- (5) 財務係
- (6) 契約係
- (7) 施設係

**第4条** 学生課に次の係を置く。

省略

省略

**第9条の4** 企画係は、次の事務をつかさどる。

- (1) 科学研究費補助金及び寄附金（経理に関することを除く。）に関する事。
- (2) 研究助成（経理に関することを除く。）に関する事。
- (3) 認証評価、自己点検・評価及び外部評価に関する事。
- (4) 各種研究員に関する事。
- (5) 知的財産権に関する事。
- (6) 産業界等との連携に関する事。
- (7) 公開講座、学校開放事業等の企画・実施に関する事。
- (8) 所掌事務に係る調査、統計及び報告に関する事。
- (9) その他研究協力・地域連携に関する事。

省略

省略

出典「高知工業高等専門学校事務組織および事務分掌規則 第9条の4 総務課企画係」  
[https://www.kochi-ct.ac.jp/files/uploads/102020\\_kisoku-270416.pdf](https://www.kochi-ct.ac.jp/files/uploads/102020_kisoku-270416.pdf)

## 「地域連携センターの活動についてHPで公開していることを示す資料」

独立行政法人 国立高等専門学校機構  
**高知工業高等専門学校**  
 National Institute of Technology, Kochi College

緊急情報連絡サイト

カスタム検索

| サイトマップ | 交通アクセス | お問い合わせ English

学校案内 | 学科・専攻科 | キャンパスライフ | 入学案内 | 就職・進学 | 教育・研究施設 | 其他のご案内

> 地域連携センター

## 地域連携センター



共同研究

受託研究

受託試験等

技術相談等

寄付金

公開講座

出前授業 (小中学校向け)

出前授業 (その他)

研究者総覧

研究シーズ集

研究設備

センターTOP

### 設置目的

当センターは地域との連携を密にし、高知高専の有する人的・物的資源を有効に活用することにより、地域の活性化や地元産業の振興に寄与するための拠点となることを目指しています。出前授業や企業における人材育成事業など地域における教育支援の実施や、高知県産学官民連携センター（ココプラ）との連携活動、県内外の企業や団体等との共同研究の実施による技術力の向上など、地域の産業や文化の向上に資することを目的としています。

### 地域連携センター長



### お問い合わせ先

〒783-8508 高知県南国市物部乙200-1

高知工業高等専門学校 地域連携センター (担当事務 総務課企画係)

TEL : 088-864-5602 FAX : 088-864-5618

E-mail : kikaku (at) jm.kochi-ct.ac.jp



[ページトップへ](#)

[受験生の方へ](#)

[保護者の方へ](#)

[卒業生の方へ](#)

[企業の方へ](#)

[地域の方へ](#)

[教育機関の方へ](#)

出典「高知工業高等専門学校地域連携センターHP」  
<https://www.kochi-ct.ac.jp/sangaku/sangakutop>

「平成30年度地域連携センター構成員及び知財委員会構成員を示す資料」

報告資料 1

H30第1回運営会議  
2018.4.4(水)開催

平成30年度 校務分掌

平成30年 4月 1日 現在

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

委員会構成員

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

| 知的財産委員会 | 委員長         | 委 員            |              |                    |         |          |                |              |                 |
|---------|-------------|----------------|--------------|--------------------|---------|----------|----------------|--------------|-----------------|
|         | (地域連携センター長) | (教務主事)         | (専攻科長)       | (学科長、情報セキュリティコース長) | (基礎教育長) | (副基礎教育長) | (エネルギー・環境コース長) | (ロボティクスコース長) | (校長指名) (機械工学科長) |
|         |             |                |              |                    |         |          |                |              |                 |
|         |             | (まちづくり・防災コース長) | (新素材・生命コース長) | (事務部長)             |         |          |                |              |                 |

事務:総務課長, 総務課長補佐(総務担当), 企画係長

センター・室構成員

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

| 地域連携センター | センター長   | セ ン タ ー 員 |             |         |         |        |  |  |  |
|----------|---------|-----------|-------------|---------|---------|--------|--|--|--|
|          | (センター長) | (副センター長)  | (副センター長・1年) | (2年学年会) | (3年学年会) | (総務課長) |  |  |  |
|          |         |           |             |         |         |        |  |  |  |

事務:総務課長補佐(総務担当), 企画係長

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

出典「平成30年度第1回運営会議 報告資料1」  
平成30年度校務分掌 知的財産委員会構成員 地域連携センター構成員  
(平成30年4月4日開催)」

「四国地区高専地域イノベーションセンターの活動および構成員及び生命倫理委員会構成員をHPで公開している資料」



**四国地区高専地域イノベーションセンター**  
Shikoku Kosen Center for Innovative Technologies

 検索

[リンク集](#) | [サイトマップ](#) | [個人情報保護方針](#) | [お問い合わせご相談窓口](#)

|      |                   |                             |                            |                         |
|------|-------------------|-----------------------------|----------------------------|-------------------------|
| HOME | センター概要<br>OUTLINE | 支援情報<br>SUPPORT INFORMATION | 活動計画<br>ACTIVITIES PLANNED | 活動報告<br>ACTIVITY REPORT |
|------|-------------------|-----------------------------|----------------------------|-------------------------|

## アクセス

四国地区高専地域  
イノベーションセンター  
〒761-8058  
香川県高松市勅使町355  
TEL.087-869-3818  
FAX.087-869-3819



このサイトの一部コンテンツをご覧いただくにはAdobe Readerが必要です。

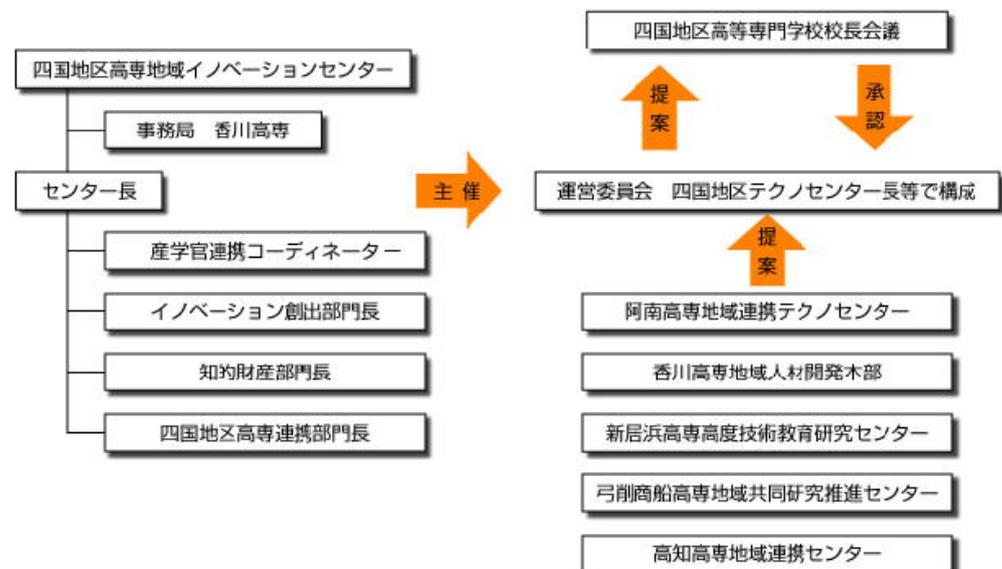
## センター概要

### 目的

阿南工業高等専門学校、香川高等専門学校、新居浜工業高等専門学校、弓削商船高等専門学校及び高知工業高等専門学校は、四国地区高専の持つポテンシャルと地域の特性を生かし、地域の活性化と産業の振興に寄与する産学官連携活動を組織的系統的に展開するため、四国地区高専地域イノベーションセンターを設置しました。



### センター組織図



### 【イノベーション創出部門】

四国地区高専が連携して行う技術シーズとニーズのマッチング及び技術相談、共同研究等の産学官連携活動に関することを行います。

### 【知的財産部門】

四国地区高専が連携して行う知的財産管理及び知的財産教育に関することを行います。

### 【四国地区高専連携部門】

イノベーション創出部門及び知的財産部門の業務以外で、センターの目的を達成するために必要な業務に関することを行います。

## 四国地区高専地域イノベーションセンター組織

|                |                             |
|----------------|-----------------------------|
| ■センター長         | 香川高等専門学校<br>副校長(研究・地域連携担当)  |
| ■産学官連携コーディネーター | 香川高等専門学校 地域人材開発本部           |
| ■イノベーション創出部門長  | 高知工業高等専門学校<br>地域連携センター長     |
| ■知的財産部門長       | 弓削商船高等専門学校<br>地域共同研究推進センター長 |
| ■四国地区高専連携部門長   | 香川高等専門学校<br>みらい技術共同教育センター長  |

## 四国地区高専地域イノベーションセンター運営委員会

|      |                              |
|------|------------------------------|
| ■委員長 | 香川高等専門学校<br>副校長(研究・地域連携担当)   |
| ■委員  | 阿南工業高等専門学校<br>地域連携・テクノセンター長  |
| ■委員  | 新居浜工業高等専門学校<br>高度技術教育研究センター長 |
| ■委員  | 弓削商船高等専門学校<br>地域共同研究推進センター長  |
| ■委員  | 高知工業高等専門学校<br>地域連携センター長      |
| ■委員  | 香川高等専門学校<br>みらい技術共同教育センター長   |
| ■委員  | 香川高等専門学校<br>地域イノベーションセンター長   |

## 四国地区高専生命倫理委員会

|      |                            |
|------|----------------------------|
| ■委員長 | 香川高等専門学校<br>副校長(研究・地域連携担当) |
| ■委員  | 医学・医療の専門家                  |
| ■委員  | 法律学の専門家等人文・社会科学の有識者        |
| ■委員  | 一般の立場の者                    |
| ■委員  | その他校長が必要と認めた者              |

### [生命倫理委員会概要](#)

### 関係規程

[四国地区高専地域イノベーションセンターに関する申し合わせ](#) | [四国地区高専生命倫理委員会規程](#)

出典「四国地区高専地域イノベーションセンターHP センター構成員」  
<http://www.shikoku-it.jp/outline/index.html>

「共同研究・受託研究・受託試験等・技術相談等の受入れ体制をHPで公開していることを示す資料」



## 地域連携センター



### 共同研究制度の趣旨

民間企業等の研究者と高知高専の教員とが共通の課題について対等の立場で行う研究で、次のいずれかの形態で行います。

#### 1. 高知高専において行う共同研究

民間企業から研究者と研究経費等を受け入れます。

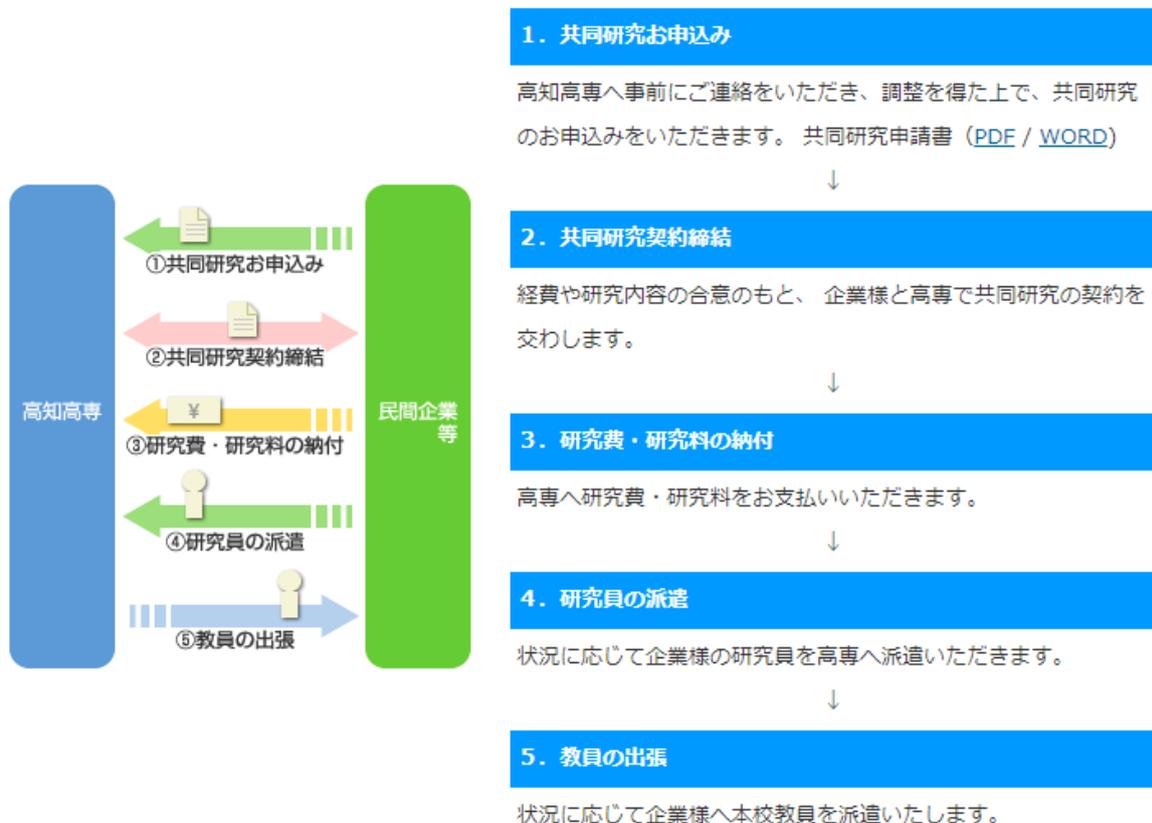
#### 2. 高知高専と民間企業等がそれぞれの施設で行う共同研究（分担型）

民間企業等から研究者と研究経費等、又は研究経費等のみを受け入れます。

なお、2019年4月1日以降に新たに契約するものについては、間接経費を変更させていただくこととしました。

詳細は [高専機構の産学連携活動における間接経費の見直しについて](#) をご参照ください。

### 受入手続き



~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

## 地域連携センター



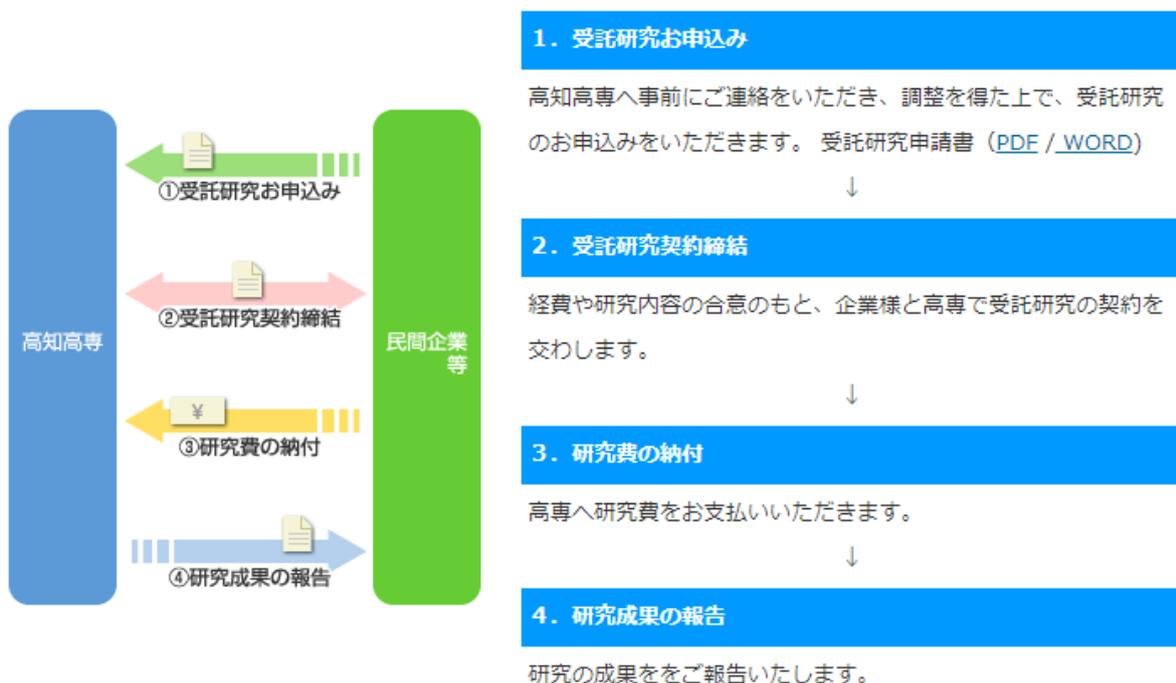
- |       |        |               |            |
|-------|--------|---------------|------------|
| 共同研究  | 受託研究   | 受託試験等         | 技術相談等      |
| 寄付金   | 公開講座   | 出前授業 (小中学校向け) | 出前授業 (その他) |
| 研究者総覧 | 研究シーズ集 | 研究設備          | センターTOP    |

### 受託研究制度の趣旨

高知高専において民間企業等からの委託を受けて教員が公務として行う研究で、この研究に要する経費は委託者である民間企業等が負担します。

また、研究が本校の教育研究上有意義で、本校の教育研究に支障を生じるおそれがないと認められる場合に限り受け入れることができます。

### 受入手続き



~~~~~省略~~~~~

## 地域連携センター



- 共同研究
- 受託研究
- 受託試験等
- 技術相談等
- 寄付金
- 公開講座
- 出前授業 (小中学校向け)
- 出前授業 (その他)
- 研究者総覧
- 研究シーズ集
- 研究設備
- センターTOP

### 受託試験等制度の趣旨

高知高専において民間企業等からの依頼に応じて、試験、分析、鑑定等を行い、結果を委託者に報告します。これに要する経費は、試験種目に応じて設定されています。

### 受入手続き



### 受託試験料金

| 受託試験       | 試験単位 | 試験料金 |
|------------|------|------|
| 骨材洗い試験     | 1試験  | 円    |
| 骨材単位容積質量試験 | "    | 円    |
| 骨材有機不純物試験  | "    | 円    |
| 骨材すりへり試験   | "    | 円    |

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

## 地域連携センター



- |       |        |               |            |
|-------|--------|---------------|------------|
| 共同研究  | 受託研究   | 受託試験等         | 技術相談等      |
| 寄付金   | 公開講座   | 出前授業 (小中学校向け) | 出前授業 (その他) |
| 研究者総覧 | 研究シーズ集 | 研究設備          | センターTOP    |

### 技術相談等制度の趣旨

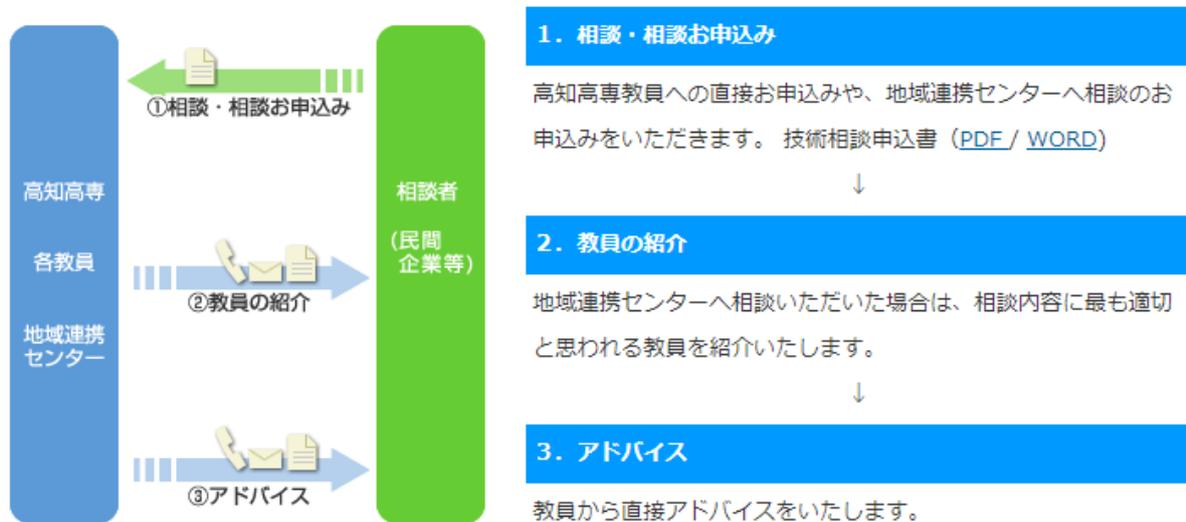
本校教員が有する製品開発・製造などに必要な技術や知識などの情報について、地域産業の振興等に貢献するため、企業からの相談に応じる制度です。

なお、初回の相談料は無料ですが、同一案件で2回目以降は有料（32,400円/回）となっております。詳細は高知工業高等専門学校技術相談取扱規則をご参照ください。

### 相談体制

各教員が直接相談を受けるほか、地域連携センターで受理・相談の上、相談内容に最も適切と思われる教員を紹介します。また、高知高専では、産学官連携事業、生涯学習事業などへの講師派遣等のご相談にも応じています。※なお、パソコンに関するソフト・ハードやセットアップに関する一般的な相談はご遠慮ください。

### 技術相談の手続き



~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

出典「高知工業高等専門学校地域連携センターHP 共同研究・受託研究・受託試験等・技術相談等（抜粋）」  
<https://www.kochi-ct.ac.jp/sangaku/sangakutop>

「共同研究の取り扱いについて定めた規則を公開していることを示す資料」

## 高知工業高等専門学校共同研究取扱規則

制 定 平成16年4月1日  
 一部改正平成22年3月31日  
 一部改正平成25年3月14日  
 一部改正平成31年4月18日

(目的)

**第1条** 高知工業高等専門学校（以下「本校」という。）における共同研究の取扱いについては、独立行政法人国立高等専門学校機構共同研究実施規則（以下「機構規則」という。）の定めるもののほか、この規則の定めるところによる。

(定義)

**第2条** この規則において「共同研究」とは、次の各号に掲げるものをいう。

- (1) 本校において、独立行政法人国立高等専門学校機構以外の者（以下「外部機関等」という。）から研究者及び研究経費等を受け入れて、本校の教員が当該外部機関等の研究者と共同して行なう研究
  - (2) 本校及び外部機関等において共通の課題について分担して行う研究で、本校において、外部機関等から研究者及び研究経費等、又は研究経費等を受け入れるもの
- 2 この規則において「共同研究員」とは、外部機関等において、現に研究業務に従事し共同研究のために在職のまま本校に派遣される者をいう。

(共同研究の受け入れの基準)

**第3条** 共同研究の受け入れは、外部機関等からの共同研究員、研究経費等の受け入れの申請に基づき、外部機関等の研究者と共同又は分担して研究を行うことにより、優れた研究成果が期待でき、かつ本校の教育研究上有意義であり、教育研究に支障を生じるおそれがないと認められる場合に限り受け入れるものとする。

(共同研究の申請)

**第4条** 共同研究の申請をしようとする外部機関等の長は、校長に共同研究申請書（別紙様式1）を提出しなければならない。

- 2 外部機関等は、前項の申請書を提出する場合は、あらかじめ本校において研究を行なう教員（以下「研究担当者」という。）と共同研究の内容について、協議を行なうものとする。

(共同研究の受け入れ決定)

**第5条** 校長は、前条の共同研究申請書を受理したときは、その内容等を地域連携センター運営委員会に諮り、適当と認めるときは、受け入れを決定するものとする。

(受け入れ決定の通知)

**第6条** 校長は、共同研究の受け入れを決定したときは、所定の共同研究受入決定通知書（別紙様式2）により、外部機関等の長及び契約担当役に通知するものとする。

(契約の締結)

**第7条** 契約担当役は、前条の通知を受けたときは、速やかに外部機関等と共同研究に関する契約を締結し、その旨を校長及び本校研究担当者に通知するものとする。

(共同研究員の研究指導料)

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

出典「高知工業高等専門学校共同研究取扱規則 第2条」

<https://www.kochi-ct.ac.jp/files/uploads/高知工業高等専門学校共同研究取扱規則.pdf>

## 「受託研究の取扱いについて定めた規則を公開していることを示す資料」

## 高知工業高等専門学校受託研究取扱規則

制 定 平成16年4月1日  
 一部改正平成22年 3月31日  
 一部改正平成25年 3月14日  
 一部改正平成31年 4月18日

(趣旨)

**第1条** 高知工業高等専門学校（以下「本校」という。）における受託研究の取扱いについては、独立行政法人国立高等専門学校受託研究実施規則（以下「機構規則」という。）の定めるもののほか、この規則の定めるところによる。

(定義)

**第2条** この規則において「受託研究」とは、独立行政法人国立高等専門学校機構以外の者から委託を受けて本校の業務として行なう研究で、これに要する経費を委託者（当該研究を委託する者をいう。以下同じ。）が負担するものをいう。

(受入れの原則)

**第3条** 受託研究は、独立行政法人国立高等専門学校機構法第3条に規定する機構の目的に沿ったものであり、本校の教育研究上有意義であり、かつ、本来の教育研究に支障を生じおそれがないと認められる場合に限り行うものとする。

(受入れの条件)

**第4条** 受託研究の受入れの条件は、次に掲げるものとする。

- (1) 受託研究は、委託者が一方的に中止することはできないこと。
- (2) 受託研究の結果、知的財産権等の権利が生じた場合には、これを無償で使用させ、又は譲与することはできないこと。
- (3) 受託研究に要する経費により取得した設備等は返還しないこと。
- (4) やむを得ない事由により受託研究を中止し、又はその期間を延長する場合においても、本校はその責を負わず、また、原則として受託研究に要する経費を委託者に返還しないこと。ただし、特に必要があると認められる場合には、不用となった経費の額の範囲内において、その全部又は一部を返還することがあること。
- (5) 委託者は、受託研究に要する経費を、当該研究の開始前に納付すること。

2 前項に定めるもののほか、校長において必要と認められる条件は別に定めることができる。

3 校長は、第1項第3号及び第5号の条件については、委託者が国の機関若しくは公社、公庫、公団等政府関係機関又は地方公共団体である場合には、契約担当役と協議のうえ、付さないことができる。

(受託研究に要する経費)

**第5条** 委託者が負担する受託研究に要する経費は、謝金、旅費、研究支援者等の人件費、設備費、消耗品費及び光熱水料等の当該研究遂行に直接必要な経費（以下「直接経費」という。）並びに当該研究遂行に関連し直接経費以外に必要となる経費（以下「間接経費」という。）及び受託料の合算額とする。

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

出典「高知工業高等専門学校受託研究取扱規則 第2条」

<https://www.kochi-ct.ac.jp/files/uploads/高知工業高等専門学校受託研究取扱規則.pdf>

## 高知工業高等専門学校技術相談取扱規則

制 定 平成27年3月19日

一部改正 平成30年3月16日

一部改正 平成31年4月17日

(趣旨)

**第1条** この規則は、独立行政法人国立高等専門学校機構技術相談に関するガイドラインに基づき、高知工業高等専門学校（以下「本校」という。）における技術相談の取扱いに関し必要な事項を定める。

(定義)

**第2条** この規則において「技術相談」とは、本校の教職員が企業等からの申込みを受け、企業等における技術的な問題を解決するため、本校の有する研究成果や技術的知識を広く活用する一時的な相談とし、申込者の技術的問題解決に向けての支援並びに相互の研究開発等の活性化を図るための技術指導・助言及び情報交換をいう。

(技術相談の受入)

**第3条** 技術相談は、本校の教職員の教育研究業務に支障を生じるおそれがないと認められる場合に受け入れるものとする。

(技術相談受入の条件)

**第4条** 次の各号の一に該当する場合は、技術相談を受け入れないものとする。

- (1) 申込者が、技術保証等のために本校名称の利用のみを目的とする場合
- (2) 申込者が、技術相談の結果に基づく事業及び活動について、本校に対し過度の責任を負うことを求める場合
- (3) その他校長が受け入れるべきでないと判断した場合

(技術相談の申込)

**第5条** 企業等が技術相談の申込を行う場合は、技術相談申込書(様式1)を高知工業高等専門学校地域連携センター長（以下「センター長」という。）に提出するものとする。

(技術相談の実施)

**第6条** センター長は、第3条の規定に基づき技術相談の受け入れを行う場合は、本校の技術相談担当教職員（以下「技術相談担当者」という。）を決定し、当該技術相談担当者へ通知するものとする。

- 2 技術相談において、ノウハウ等の提供を行う場合は、秘密保持契約の締結をするものとする。
- 3 技術相談において、成果有体物の提供を行う場合は、研究成果有体物提供契約を締結するものとする。
- 4 技術相談担当者は、技術相談の結果、共同・受託研究、受託試験等を行うこととなった場合には、その旨を速やかにセンター長に報告するものとする。
- 5 技術相談担当者は、技術相談の経過中又は結果として、知的財産が生じた場合には、速やかにセンター長に報告するものとする。

(技術相談料等)

**第7条** 技術相談料は、技術相談料金表(別表1)に定める額とする。

- 2 技術相談を行う場所が本校以外である場合の交通費及び技術相談の経過で分析等を実施した場合の費用等（以下「必要経費」という。）は、前項に規定する技術相談料とは別に申込者から徴収するものとする。
- 3 いったん納付された前2項に規定する技術相談料及び必要経費は、本校の都合により受入れを取り消した場合以外は返金しない。

(技術相談料の免除)

**第8条** 次の各号の一に該当する場合は、技術相談料の一部又は全額を免除することができる。

- (1) 公的機関からの申込みの場合
- (2) 申込者が、申込み時において、共同研究等の申請を前提とする旨の意思表示をした場合
- (3) その他校長が必要と認める場合

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

出典「高知工業高等専門学校技術相談取扱規則 第2条」

<https://www.kochi-ct.ac.jp/files/uploads/高知工業高等専門学校技術相談取扱規則.pdf>

「研究に携わる教職員の情報・研究成果等を国立高専研究情報ポータルサイトで公開していることを示す資料」

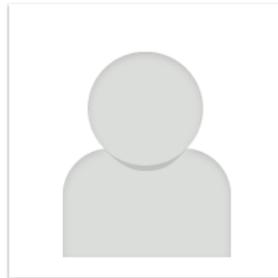
The screenshot displays the KOSEN (National Institute of Advanced Industrial Science and Technology) research information portal. The header includes the KOSEN logo, navigation links for Japanese and English, and a login button. The main content area shows search results for faculty members, with filters for region (四国地区) and institution (高知工業高等専門学校). The results are displayed in a table with columns for school/department, name, position, photo, and research/technical series. The table contains several entries, each with a PDF icon indicating available research papers. A large black redaction box covers the names and positions of the faculty members listed.

| 学校・学科等                         | 氏名         | 職名         | 写真         | 研究・技術シリーズ  |
|--------------------------------|------------|------------|------------|------------|
| 高知工業高等専門学校                     | [Redacted] | [Redacted] | [Redacted] | [PDF Icon] |
| 高知工業高等専門学校<br>ソーシャルデザイン工学<br>科 | [Redacted] | [Redacted] | [Redacted] | [Redacted] |
| 高知工業高等専門学校                     | [Redacted] | [Redacted] | [Redacted] | [PDF Icon] |
| 高知工業高等専門学校<br>ソーシャルデザイン工学<br>科 | [Redacted] | [Redacted] | [Redacted] | [Redacted] |
| 高知工業高等専門学校<br>ソーシャルデザイン工学<br>科 | [Redacted] | [Redacted] | [Redacted] | [PDF Icon] |
| 高知工業高等専門学校<br>ソーシャルデザイン工学<br>科 | [Redacted] | [Redacted] | [Redacted] | [PDF Icon] |
| 高知工業高等専門学校                     | [Redacted] | [Redacted] | [Redacted] | [Redacted] |

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

## 研究者情報

更新日: 19/05/24 19:37



研究者氏名 [REDACTED]  
所属 [高知工業高等専門学校](#)  
部署 ソーシャルデザイン工学科  
職名 [REDACTED]  
学位 [REDACTED]

 研究・技術シーズ

researchmap ▶

### 研究キーワード

[REDACTED]

### 研究分野

- [REDACTED]
- [REDACTED]
- [REDACTED]
- [REDACTED]

ごあいさつ

このサイトについて

教員一覧

教員検索

研究紹介

- ▶ 注目研究
- ▶ 産学官連携成果
- ▶ 各高専シーズ集
- ▶ 特許情報

パンフレット

お知らせ

イベント

技術相談

産学官連携に関するお問合せ

企業の皆様・高附者の皆様へ

更新情報

FAQ

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

|                 |  |         |  |  |
|-----------------|--|---------|--|--|
| 研究タイトル:         |  |         |  |  |
| 氏名:             |  | E-mail: |  |  |
| 職名:             |  | 学位:     |  |  |
| 所属学会・協会:        |  |         |  |  |
| キーワード:          |  |         |  |  |
| 技術相談<br>提供可能技術: |  |         |  |  |

研究内容:

◆研究概要

[Redacted content]

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

出典 国立高専研究情報ポータル「高知高専」(抜粋)  
<https://research.kosen-k.go.jp/researcher-list/?page=1&limit=30&districtId=07&affiliationId=6688000000#>

「産学連携研究について知的財産に関する事項を審議する  
知的財産委員会が設置されていることを示す資料」

## 高知工業高等専門学校知的財産委員会規則

制 定 平成17年 2月10日  
一部改正 平成31年 2月21日

(設置)

**第1条** 高知工業高等専門学校（以下「本校」という。）に、高知工業高等専門学校知的財産委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(審議事項)

**第2条** 委員会は、本校における知的財産について、校長の諮問に応じ、次の各号に掲げる事項を審議する。

- (1) 知的財産の特許性及び市場性評価に関すること。
- (2) 知的財産の帰属に関すること。
- (3) 知的財産の権利化手続に関すること。
- (4) その他知的財産に関し必要な事項。

(組織)

**第3条** 委員会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。

- (1) 教務主事
- (2) 専攻科長
- (3) 副校長（研究担当）
- (4) ソーシャルデザイン工学科長、基礎教育長、副基礎教育長及び各コース長
- (5) 事務部長
- (6) その他副校長（研究担当）が必要と認めた者

2前項第6号の委員は、校長が命ずる。

(運営)

**第4条** 委員会に委員長を置き、副校長（研究担当）をもって充てる。

2 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。

3 委員長に事故あるときは、あらかじめ委員長の指名する委員がその職務を代行する。

(委員以外の者の出席)

**第5条** 委員長が必要と認めたときは、委員以外の者を委員会に出席させ、その意見を求めることができるものとする。

(事務)

**第6条** 委員会の事務は、総務課において処理する。

(その他)

**第7条** この規則に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員会が別に定める。

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

出典「高知工業高等専門学校知的財産委員会規則 第2条」

「ヒトを対象とする研究について四国地区高専内で生命倫理委員会を設置していることを示す資料」

四国地区高専生命倫理委員会規程

平成22年11月17日制定

(目的)

第1条 この規程は、阿南工業高等専門学校、香川高等専門学校、新居浜工業高等専門学校、弓削商船高等専門学校及び高知工業高等専門学校（以下「四国地区高専」という。）の教職員が行うヒトを対象とする研究に対し、倫理的配慮のもと科学的に適正な研究が実施されることを目的とする。

(委員会の設置)

第2条 前条の目的を達成するため、香川高等専門学校（以下「香川高専」という。）に四国地区高専生命倫理委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(任務)

第3条 委員会は、次の各号に掲げる事項を行う。

- 一 研究責任者から申請された研究計画の内容の審査
- 二 前号の審査結果に係る異議申立に関する再審査
- 三 その他ヒトを対象とする研究の適正な実施のために必要な業務

(審査における留意事項)

第4条 委員会は、前条の任務を行うに当たっては、次の各号に掲げる事項について留意するものとする。

- 一 被験者の個人の尊厳及び人権の尊重並びに安全に対する配慮に関する事項
- 二 被験者（親権者及び代諾者等を含む。）へのインフォームド・コンセントに関する事項
- 三 研究により生じる被験者への不利益及び危険性に関する事項
- 四 研究の結果予想される学問上又は社会への貢献に関する事項

(構成)

第5条 委員会は、次の各号に掲げる者をもって構成する。

- 一 香川高専の校長が指名する香川高専副校長
- 二 医学・医療の専門家 1名
- 三 法律学の専門家等人文・社会科学の有識者 1名
- 四 一般の立場の者 1名
- 五 その他校長が必要と認めた者 若干名

2 委員会は、男女両性で構成し、四国地区高専の教職員以外の者を含まなければならない。

(委員)

第6条 委員は、校長が委嘱する。

2 委員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、欠員が生じた場合の補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長)

第7条 委員会に委員長を置き、第5条第1項第1号に掲げる者をもって充てる。

2 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。

3 委員長に事故があるときは、あらかじめ委員長の指名する委員がその職務を代行する。

(委員会)

第8条 委員会は、委員の3分の2以上が出席し、かつ、第5条第1項第2号から第4号の委員の出席がなければ開くことができない。

2 委員は、自らが研究責任者となるヒトを対象とする研究計画の審査に加わることができない。

3 委員会は、審査をするにあたって、申請者から委員会席上で、申請内容等の説明を受け、また必要に応じて外部有識者の意見を徴することができる。

4 議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

5 委員は、ヒトを対象とする研究計画に関して知り得た情報を第三者に漏えいしてはならない。

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

出典「四国地区高専生命倫理委員会規程 第1条」

<http://www.shikoku-it.jp/outline/pdf/bioethics2013.pdf>

「共同研究・受託研究のために地域連携センター共同研究スペースが利用できることを明記している資料」

## 高知工業高等専門学校地域連携センター共同研究スペース利用細則

制 定 平成19年11月 9日

一部改正 平成22年 4月21日

一部改正 平成22年 7月22日

(趣旨)

**第1条** この細則は、高知工業高等専門学校地域連携センター規則（以下「センター規則」という。）第10条の規定に基づき、地域連携センター共同研究スペース（以下「研究スペース」という。）の利用に関し、必要な事項を定める。

(利用目的)

**第2条** 研究スペースは、次の各号に掲げる目的に利用できる。

- (1) 民間企業等との共同研究及び受託研究（以下「共同研究等」という。）
- (2) その他、地域連携センター長（以下「センター長」という。）が必要と認めた事業

(利用資格)

**第3条** 研究スペースを利用することができる者は、次の各号に掲げる者とする。

- (1) 民間企業等との共同研究等の研究担当者及び研究協力者
- (2) その他、センター長が特に利用を認めた者

(利用日時)

**第4条** 研究スペースを利用できる時間は、8時30分から19時までとする。

ただし、次の各号に定める日を除く。

- (1) 土曜日及び日曜日
  - (2) 国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第187号）に規定する休日
  - (3) 12月28日から翌年1月4日までの期間
  - (4) その他、センター長が指定する日時
- 2 センター長が必要と認めるときは、前項各号に定める日時に研究スペースを利用することができる。

(利用申請及び利用許可)

**第5条** 研究スペースを利用しようとする者は、センター長が指定する期間に、地域連携センター共同研究スペース利用申請書（別紙第1号様式）（以下「申請書」という。）をセンター長に提出し、許可を得なければならない。

- 2 センター長は、前項の申請書の提出があったときは、センター規則第8条に定める地域連携センター運営委員会（以下「委員会」という。）の議を経て、研究スペースの利用の可否を決定するものとする。
- 3 センター長は、前項の決定を行ったときは、地域連携センター共同研究スペース利用申請結果通知書（別紙第2号様式）により通知するものとする。
- 4 研究スペースの利用を許可された者（以下「利用者」という。）は、申請書の記載内容に変更が生じたときは、速やかにセンター長にその旨を申し出るものとする。

(利用許可期間)

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

出典「高知工業高等専門学校地域連携センター共同研究スペース利用細則 第2条」

## 「地域連携センター共同研究スペースの利用募集を実施していることを示す資料」

平成31年1月10日

教員各位

地域連携センター長

地域連携センター共同研究スペースの  
利用募集について

標記のことについて下記のとおり募集しますので、利用希望の方は  
継続使用申請者も含め、第1号様式にて申請願います。

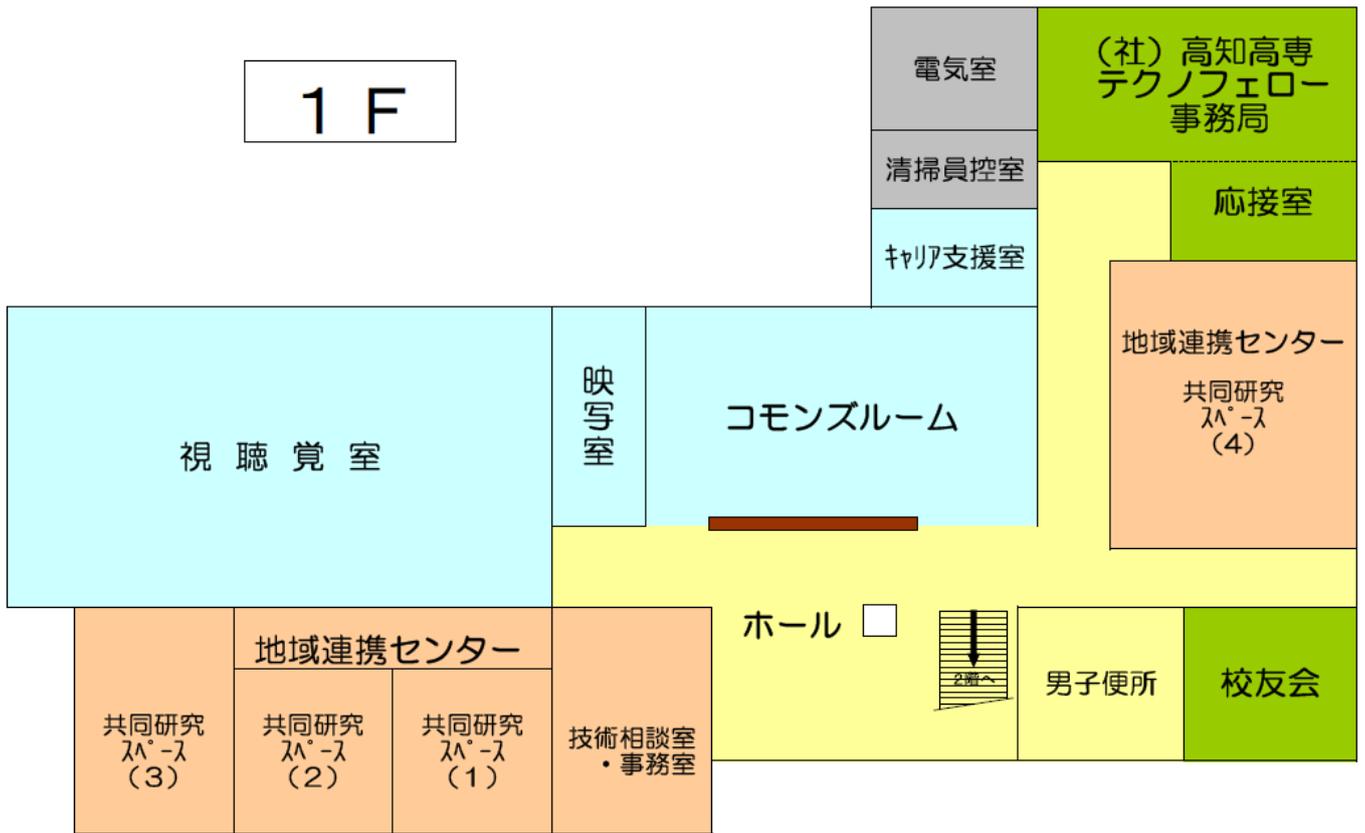
## 記

1. 利用可能期間  
平成31年（2019年）4月1日から  
平成32年（2020年）3月31日まで
2. 募集スペース  
共同研究スペース1、2、3、4
3. 申請に必要な書類  
利用申請書（第1号様式）  
※共同研究契約書・受託研究契約書等を添付願います。  
※継続申請の場合は、利用期間の研究成果報告書（様式任意）を  
提出して下さい。
4. 申請書類提出期限  
平成31年1月25日（金）
5. 申請書類提出先及び問い合わせ先  
総務課企画係（内線：602）
6. 選考方法  
地域連携センター運営委員会において選考します。
7. 経費の負担  
光熱水料等の実費相当額  
共同研究スペース1～3には水道はありません。
8. その他  
高知工業高等専門学校地域連携センター共同研究スペース利用  
細則を遵守のこと。

-  1-07-01-1 高知工業高等専門学校地域連携センター共同研究スペース利用細則[1].doc (application/msword) [\[詳細\]](#) 64 KB
-  配置図(入居者募集用).pdf (application/pdf) [\[詳細\]](#) 57 KB
-  共同研究スペース募集H31.pdf (application/pdf) [\[詳細\]](#) 81 KB
-  第1号様式.doc (application/msword) [\[詳細\]](#) 40 KB

出典「2019年度共同研究スペース利用募集メール」

1 F



「地域連携センター共同研究スペース利用申請テーマを審議していることを示した資料」

平成31年2月15日

地域連携センター  
運営委員会委員 各位

地域連携センター運営委員会  
委員長 [REDACTED]

地域連携センター運営委員会の開催について（通知）

このことにつきまして、下記のとおり開催しますので、お集まり  
下さいますようお願い致します。

記

日時： 平成31年2月22日（金）16:00～

場所： 管理棟2階 小会議室

議事 1. 地域連携センター共同研究スペースについて  
2. その他

\*\*\*\*\*

高知工業高等専門学校  
総務課企画係 [REDACTED]  
〒783-8508  
高知県南国市物部乙200番1  
TEL 088-864-5602 FAX088-864-5618  
Mail: [kikaku@jm.kochi-ct.ac.jp](mailto:kikaku@jm.kochi-ct.ac.jp)

\*\*\*\*\*

出典「平成30年度第5回地域連携センター運営委員会開催通知メール」

「地域連携センター共同研究スペース利用申請の審議に用いた申請書および  
成果報告の一例を示した資料」

(第1号様式)

※ 受付番号 第 /

平成31年 1月 日

高知工業高等専門学校  
地域連携センター長 殿

利用代表者  
所属・職

氏 名

## 地域連携センター共同研究スペース利用申請書

高知工業高等専門学校地域連携センター共同研究スペース利用細則第5  
条の規定に基づき、下記のとおり申請します。

## 記

| 申請区分                             | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続           |
|----------------------------------|--|
| 利用目的<br>(共同研究課題等)                |  |
| 利用者氏名等<br>(所属・職・氏名)              |  |
| 利用希望スペース                         | 共同研究スペース ( <input checked="" type="checkbox"/> 1 2 3 4 )                     |
| 利用希望期間等<br>(各年度末まで)              | 平成31年4月1日 ~ 平成32年3月31日<br>(共同研究等の期間:平成30年7月18日 ~ 平成32年6月30日)<br>※契約更新予定(1年間) |
| 搬入設備等                            |  |
| 危険物・有害物の使用<br>の有無(有の場合はそ<br>の名称) |  |

(注1) 継続申請の場合は、利用期間の研究成果報告書(様式任意)を提出してください。

(注2) 共同研究契約書又は受託研究契約書を添付してください。

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

研究成果報告書

平成31年1月15日  
ソーシャルデザイン工学科准教授



【実績】

- ・査読付き論文 1件
- ・国際学会投稿 1件
- ・解説 1件
- ・口頭発表 2件

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

出典「平成30年度第5回地域連携センター運営委員会 審議資料  
共同研究スペース利用申請について（抜粋）（平成31年2月22日）」

「既存4学科が所有している研究設備を地域連携センターHPで公開していることを示す資料」

独立行政法人 国立高等専門学校機構  
高知工業高等専門学校  
National Institute of Technology, Kochi College

緊急情報連絡サイト

カスタム検索

サイトマップ | 交通アクセス | お問い合わせ  
English

学校案内 | 学科・専攻科 | キャンパスライフ | 入学案内 | 就職・進学 | 教育・研究施設 | 其他のご案内

> 地域連携センター

## 地域連携センター



- |       |        |               |            |
|-------|--------|---------------|------------|
| 共同研究  | 受託研究   | 受託試験等         | 技術相談等      |
| 寄付金   | 公開講座   | 出前授業 (小中学校向け) | 出前授業 (その他) |
| 研究者総覧 | 研究シーズ集 | 研究設備          | センターTOP    |

## 研究設備

### 機械科学科



透過型電子顕微鏡  
(120kV)



インストロン型  
万能試験機



走査型電子顕微鏡  
(20kV)



CNC旋盤



Yagレーザー・ロボット  
加工装置



大気圧イオン化  
質量分析装置



ナノサイズ微粒子の  
生成・分析実験装置



精密加工の計算機  
シミュレーション装置

### 電気情報工学科



レーザー照射装置  
1号機



レーザー照射装置  
2号機



超高真空スパッタ装置



水素終端処理装置



原子間力顕微鏡  
(afm)



サボニウス型風車と  
太陽電池



光学顕微鏡



Nd:Yagレーザー  
システム

物質工学科



無菌操作システム



400MHz核磁気共鳴  
吸収装置 (NMR)



多目的X線回折装置  
(XRD)



バイオリアクター



遺伝子解析装置



高速液体  
クロマトグラフ



熱分析システム



蛍光X線装置



全有機体炭素計  
(TOC)

環境都市デザイン工学科



下水処理実験装置



複合劣化促進  
試験機システム

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

出典「地域連携センターHP 研究設備」  
<https://www.kochi-ct.ac.jp/sangaku/setsubi>

「教員が管理する設備等が国立高専研究情報ポータルの研究・技術シーズに  
公開されていることを示す資料」

省略

省略



国立高等専門学校機構

所属: 高知工業高等専門学校

研究タイトル:

## 環境調和型の新規固体触媒の開発

氏名:

E-mail:

職名:

学位:

所属学会・協会:

キーワード:

技術相談

提供可能技術:

### 提供可能な設備・機器:

| 名称・型番(メーカー)                   |                       |
|-------------------------------|-----------------------|
| 粉末 X 線回折装置 UltimaⅢ (理学電機)     | マッフル炉 FO-100 (YAMATO) |
| BET 比表面積測定装置 SA-1000 (柴田科学)   | パルス型触媒反応装置(自作)        |
| 閉鎖型循環系触媒反応装置 (ガラス製自作)         |                       |
| ガスクロマトグラフィー GC-8A FID (島津製作所) |                       |
| ガスクロマトグラフィー GC-8A TCD (島津製作所) |                       |

KOSEN SEEDS

省略

省略

出典「国立高専研究情報ポータル 高知高専 研究・技術シーズ(抜粋)」

<https://research.kosen-k.go.jp/researcher-list/>

?page=1&limit=30&districtId=07&affiliationId=6688000000

「教育研究支援センターが管理する研究支援設備（実習工場）をHPで公開していることを示す資料」



独立行政法人 国立高等専門学校機構  
**高知工業高等専門学校**  
National Institute of Technology, Kochi College

緊急情報連絡サイト

| サイトマップ | 交通アクセス | お問い合わせ | English |

学校案内
学科・専攻科
キャンパスライフ
入学案内
就職・進学
教育・研究施設
その他のご案内

🏠 > 教育研究支援センター > 実習工場

## 教育研究支援センター



### 【実習工場】



実習工場は工作機械を使った基本的な加工方法を体験することで、ものづくりの楽しさを感じてもらおうとともに、ものづくりのできる実践的技術者の養成の場として利用されています。

具体的には1年生「デザイン工学演習Ⅰ」、2年生「デザイン工学演習Ⅱ」、3年生「工作実習」「工学実験」、4年生「工学実験Ⅰ」の授業や卒業研究における装置製作、ロボット研究部のロボット製作などに利用されています。

高知高専の学生・教職員の方で、実習工場を利用する場合は、[実習工場の利用方法](#)をご確認下さい。

実習工場では次の設備を保有しております。[実習工場保有設備](#)（PDF形式：1.68MB）

初めて実習工場を利用する方を対象に、作業の紹介や安全についての[工作実習動画](#)を公開していますのでご覧下さい。

[↑ ページトップへ](#)

🏠 > [教育研究支援センター](#) > [実習工場の利用方法](#)

### 実習工場の利用

1. 工場の利用時間は8：30～17：00です。[機械を使用する場合は必ず実習工場スタッフの許可を得て下さい。](#)
2. 授業を行っている場合もありますので、時間割を確認する、または実習工場スタッフと相談して利用して下さい。
3. [上記利用時間外に利用する場合は設備使用許可願](#)を提出して下さい。
4. 利用後は必ず清掃を行って下さい。

### 工具類の貸出

実習工場内の工具類は原則として工場内で利用して下さい。

ただし、工場外で利用する場合は、必ず実習工場スタッフの許可を得て、物品貸出簿に氏名など必要事項を記入して下さい。

返却の際にも必ず実習工場スタッフに声を掛けて下さい。

### 製作依頼

実習工場では実験装置などの製作依頼を受け付けています。

製作を依頼する場合は[作業依頼書](#) <word> <pdf>の提出をお願い致します。

製作に関してご不明な点があれば、実習工場スタッフに相談をお願い致します。

[↑ ページトップへ](#)

出典「高知工業高等専門学校教育研究支援センターHP 実習工場」  
<https://www.kochi-ct.ac.jp/kkshien/factory01>

独立行政法人 国立高等専門学校機構  
**高知工業高等専門学校**  
 National Institute of Technology, Kochi College

緊急情報連絡サイト

カスタム検索

サイトマップ | 交通アクセス | お問い合わせ | English

学校案内 | 学科・専攻科 | キャンパスライフ | 入学案内 | 就職・進学 | 教育・研究施設 | 其他のご案内

教育研究支援センター > IoT\_Workshop1

## IoT工房



- 利用案内（学内の方向け）
- 利用案内（学外の方向け）
- 機材設備一覧
- 施設利用負担金
- IoT工房TOP
- IoT工房利用細則



### 【設立目的】

IoT工房は、地域をフィールドとしてIoT技術教育に取り組むための拠点として設立しました。  
 学生の研究・実習の場としてIoT技術に精通した人材養成はもちろん、地域（一次産業）の方々との課題解決への取り組みを通じ、相互コミュニケーションの場ともなるべく運営しています。  
 本校の行事・授業及び課外活動に支障がないと認められる場合、また本校の教育に資すると認められる場合、**学外の方も利用**することができます。

|      |                                                                         |
|------|-------------------------------------------------------------------------|
| 開館日  | 月曜日～金曜日                                                                 |
| 開館時間 | 午前8時30分～午後5時<br>※設備類の使用は、開館の15分前までです                                    |
| 休館日  | ・土曜日/日曜日/祝日<br>・年末年始<br>※臨時の休館日や開館時間が変更になる場合があります。<br>詳しくは下記にお問い合わせください |

〒783-8508 高知県南国市物部乙200-1  
 高知工業高等専門学校 学生課 教務係  
 TEL: 088-864-5622/FAX: 088-864-5536/E-mail: kyomu(at)jm.kochi-ct.ac.jp ※(at)は半角@に置き換えてください

[ページトップへ](#)

### 【施設利用負担金】

【平成31年度以降】 貸付料（部屋代と光熱水費）・利用料（機器）・消耗品費が**必要**です。

|        |               |         |
|--------|---------------|---------|
| 【貸付料】  |               |         |
| 部屋使用料  | 63㎡           | 520円/時間 |
| 電灯     | 30灯           | 20円/時間  |
| 【利用料】  |               |         |
| 3Dプリンタ | ダヴィンチ mini w  | 500円/時間 |
| 3Dプリンタ | MUTOH MF-2200 | 500円/時間 |

~~~~~省略~~~~~

「共同研究等で教育研究支援センターが管理するIoT工房が利用できる  
ことについて定めていることを示す資料」

## 高知工業高等専門学校教育研究支援センターIoT工房利用細則

制 定 平成30年1月18日

(趣旨)

**第1条** この細則は、高知工業高等専門学校教育研究支援センター規則第10条に基づき、高知工業高等専門学校教育研究支援センターIoT工房（以下「IoT工房」という。）の利用に関し、必要な事項を定める。

(目的)

**第2条** 高知工業高等専門学校教育研究支援センター長（以下「センター長」という。）は、IoT技術に関連する教育・研究、共同研究、地域との技術交流・技術支援を行う場合に利用を認めることができる。

(利用者の資格)

**第3条** センター長は、次の各号に該当する場合には、IoT工房の利用を認めることができる。

- (1) 本校の教職員
- (2) 本校の学生及び研究生のうち教務主事又は学生主事が認めた者
- (3) 高知工業高等専門学校と共同研究を行う者
- (4) その他センター長が特に必要と認めた者

(利用日時)

**第4条** IoT工房を利用できる時間は、8時30分から17時までとする。ただし、次の各号に該当する日を除く。

- (1) 国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第187号）に規定する休日
- (2) 日曜日及び土曜日
- (3) 12月28日から翌年1月4日までの期間
- (4) その他センター長が特に必要と認めた日

(利用申請及び利用許可)

**第5条** IoT工房の機器を利用しようとする者は、施設を使用する日の原則1ヵ月前までにIoT工房利用申請書（別紙様式第1号）（以下「申請書」という。）をセンター長に提出し、利用の許可を受けなければならない。

- 2 前項の申請は、第3条第2号、第3号及び第4号に該当する者が利用しようとするときは、その利用者に対して責任を負う本校教職員が担当教員となり申請するものとする。
- 3 センター長は、利用許可を認めるときは、IoT工房利用申請結果通知書（別紙様式第2号）により通知するものとする。
- 4 IoT工房の利用を許可された者は、申請書の記載内容に変更が生じたときは、速やかにセンター長にその旨を申し出なければならない。
- 5 前項までの規程に関わらず、当分の間、第3条第1号及び第2号に該当する者がIoT工房の機器を利用しようとするときは、機器の利用記録を台帳に記載することで、IoT工房利用申請書の提出に替えることができる。

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

出典「高知工業高等専門学校教育研究支援センターIoT工房利用細則 第2条」

## 「地域連携センター運営委員会開催通知を示している資料」

## ★ 開催通知【4/13】地域連携センター運営委員会の開催について

差出人 :   
 日時 : 201  
 To (6件) :   
 Cc (2件) : 

平成30年4月9日

地域連携センター  
 運営委員会委員 各位

地域連携センター運営委員会  
 委員長 

地域連携センター運営委員会の開催について（通知）

このことにつきまして、下記のとおり開催しますので、お集まり  
 下さいますようお願い致します。

ご都合がつかない場合は、お手数ですが代理の方の出席を手配  
 下さいますようお願い致します。

## 記

日時：平成30年4月13日（金）16:00～

場所：地域連携センター技術相談室・事務室

## 議事

1. 平成29年度地域連携センター実施事業報告
2. 平成29年度高知銀行との連携事業実績報告
3. 平成29年度南国市との連携事業実績報告
4. 平成29年度産学連携等実施状況
5. 平成30年度年度計画（原案）について
6. 平成30年度地域連携センター事業計画について
7. 平成30年度高知銀行との連携事業について
8. 平成30年度南国市との連携事業について
9. 高知県産学官民連携センターについて
10. その他

## ★ 【メール会議】第2回地域連携センター運営委員会の開催について

差出人 :   
 日時 : 201  
 To (6件) :   
 Cc (2件) : 

平成30年10月4日

地域連携センター  
 運営委員会委員 各位

地域連携センター運営委員会  
 委員長 

第2回地域連携センター運営委員会の開催について（通知）

このことにつきまして、平成30年度第2回地域連携センター  
 運営委員会をメール会議により開催します。

つきましては、サイボウズ文書管理より資料をご確認いただき、  
 ご意見等ありましたら、10月5日（金）正午までに全員に返信  
 メールにて送信願います。

なお、期日までにご意見がない場合は、承認いただけたと  
 させていただきます。

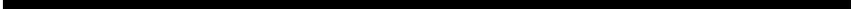
## 議題

1. 平成30年度年度計画進捗状況（9月末）について

## 資料

0. 議題表\_第2回地域連携センター会議  
 【資料1】H30年度計画進捗状況報告（9月末）

\*資料はサイボウズ文書管理に掲載しています。

  
 ファイル管理(ルート) > センター等 > 地域連携センター  
 > 平成30年度地域連携センター運営委員会  
 > 第2回 (H30.10.04) メール会議

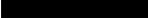
ご検討のためのお時間が短時間となり、申し訳ございません。

★ 開催通知【12/26】地域連携センター運営委員会の開催について

差出人 :   
日時 : 201  
To (6件) :   
Cc (2件) : 

平成30年12月18日

地域連携センター  
運営委員会委員 各位

地域連携センター運営委員会  
委員長 

地域連携センター運営委員会の開催について（通知）

このことにつきまして、下記のとおり開催しますので、お集まり  
下さいますようお願い致します。

記

日時： 平成30年12月26日（水）14：00～

場所： 地域連携センター技術相談室・事務室

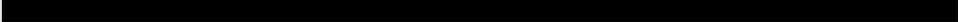
議事 1. 年度計画進捗状況報告（12月末現在）について  
2. 地域連携センター規則の改正について  
3. 研究者総覧について  
4. その他

★【至急】第4回地域連携センター運営委員会の開催について（メール会議）

差出人 :   
日時 : 201  
To (6件) :   
Cc (2件) : 

地域連携センター運営委員会委員 各位

第4回地域連携センター運営委員会をのメール会議により開催します。  
サイボウズ社内メール（回覧板）より資料をご確認いただき、  
ご意見等ありましたら、1月9日（水）午前10時までに回覧板コメント  
にてご審議願います。  
なお、期日までにご意見がない場合は、承認いただけましたものと  
させていただきます。

サイボウズ社内メール（回覧板）  


ご検討のためのお時間が短時間となり、申し訳ございません。

出張等により、サイボウズを確認できない場合はメール添付にて  
資料をお送りしますので、その旨お申出ください。

★ 開催通知【2/22】地域連携センター運営委員会の開催について

差出人 :   
日時 : 201  
To (6件) :   
Cc (2件) : 

平成31年2月15日

地域連携センター  
運営委員会委員 各位

地域連携センター運営委員会  
委員長 宮田 剛

地域連携センター運営委員会の開催について（通知）

このことにつきまして、下記のとおり開催しますので、お集まり  
下さいますようお願い致します。

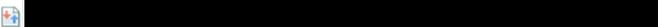
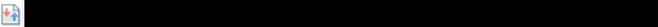
記

日時： 平成31年2月22日（水）16：00～

場所： 地域連携センター技術相談室・事務室

議事 1. 地域連携センター共同研究スペースについて  
2. その他

★【大至急】第6回地域連携センター運営委員会の開催について(メール会議)

差出人 :   
日時 : 201  
To (6件) :   
Cc (2件) : 

地域連携センター運営委員会委員 各位

第6回地域連携センター運営委員会をのメール会議により開催します。  
サイボウズ社内メール(回覧板)より資料をご確認いただき、  
ご意見等ありましたら、3月11日(月)午後4時までに回覧板コメント  
にてご審議願います。  
なお、期日までにご意見がない場合は、承認いただけましたものと  
させていただきます。

サイボウズ社内メール(回覧板)

  
ご検討のためのお時間が短時間となり、申し訳ございません。

出張等により、サイボウズを確認できない場合はメール添付にて  
資料をお送りしますので、その旨お申出ください。

出典「平成30年度地域連携センター運営委員会開催案内メール」

「サイボウズを用いた研究支援、地域連携および外部資金に関する情報発信の体制が整備されていることを示す資料」

The screenshot shows the internal portal of Kyushu Institute of Design. At the top, there is a navigation bar with links like 'サイボウズ', '学校行事', 'ML一覧', etc. Below that is a calendar for May 2019, with dates from 05/27 to 06/02. A sidebar on the left shows '新着メール情報' (New Email Information) with 3 items and '学内メール(返信版) - (受信箱)' (Intranet Email - Reply Version - Inbox) with a list of 10 items. The main content area is titled '掲示板 - (学内連絡)' (Bulletin Board - Intranet Communication) and contains a list of 10 items, mostly starting with '【JST開催直前! 5/30am 皇子科学技術研究開発機構 新技術説明会 開催のご案内】'.

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

★【研究助成・イベント案内】4月上旬期一覧

カテゴリ : 学内連絡  
 差出人 :   
 最終更新者 :   
 掲示期間 :

平成31年4月上旬期にサイボウズ文書管理に掲載した研究助成情報とイベント情報は、下記のとおりです。

※お願い※

- ・財団、他大学等、他機関が行う助成金・補助金・共同利用研究等に応募される方は、事前に企画係までお知らせ願います。
- ・申請時に所属機関の承認が必要な場合、承諾者は校長となります。企画係にて押印等の事務を行いますので、企画係へ必要書類をご提出ください。
- ・助成金の個人経理は禁止されており、学校へ受入れ経理を行います。受入れ時には必ず企画係へお知らせ願います。  
 Tel: 088-864-5643(内線643) Mail:

- ・【研究助成情報】 (4月上旬期掲載分はNo.1～8)
- ・【イベント情報】 (4月上旬期掲載分はNo.1～5)

○助成金公募情報やイベント情報の一覧を掲載している以下の外部サイトも参照ください。

- ◆e-Rad 府省共通研究開発管理システム (e-Radによる電子申請を行う公募一覧)  
<http://www.e-rad.go.jp/jigyolist/present/index.html>
- ◆NEDO(独)新I社(株)・産業技術総合開発機構(NEDO事業の公募一覧)  
<http://www.nedo.go.jp/> →上の「公募・調達」をクリック
- ◆テクノカレンダー(四国内のイベント情報一覧)  
[http://www.s-tbf.net/contents/event/techno\\_calendar.html](http://www.s-tbf.net/contents/event/techno_calendar.html)
- ◆JST新技術説明会  
<https://shingi.jst.go.jp/index.html>

出典「サイボウズを用いた学内ポータルサイト(抜粋)」

「科研費公募、利益相反および研究費不正使用防止等に関する  
学内説明会を案内していることを示す資料」

★ [all-users] リマインド【明日開催】情報セキュリティ研修会及び科学研究費助成事業等に関する学内研修会の開催について

差出人 :   
日時 : 2018/09/21  
To : 

教職員 各位

校長 濱中 俊一

情報セキュリティ研修会及び科学研究費助成事業等に関する学内研修会の開催について（通知）

このたび、情報セキュリティ研修会及び科学研究費補助金等に関する研修会を下記のとおり開催しますので、ご出席下さるようお願いいたします。  
なお、各研修会の対象者は以下のとおりです。

記

全教職員対象：情報セキュリティ研修会、研究費の不正使用防止等について、利益相反研修会

教員・技術職員等対象：科学研究費助成事業について

日時 平成30年9月21日（金）15：30 - 17：00

場所 図書館1階 視聴覚室

内容 ○情報セキュリティ研修会 15:30 - 16:00  
2018年の情報セキュリティ関係の脅威の動向、情報システムの整備動向と情報セキュリティにおける重要事項についてご説明いたします。

講師：情報セキュリティ推進責任者   
※この研修は、情報セキュリティ委員会の企画として行います。

○研究費の不正使用防止等について 16:00 - 16:20  
不正使用防止等については全教職員が年に一度は説明を受けることが必須となっています。

講師：総務課課長補佐（財務担当）  
・研究費の不正使用防止について

○利益相反研修会 16:20 - 16:45  
利益相反についての説明、改善された利益相反に関する自己申告制度について説明します。

講師：地域連携センター長 

○科学研究費助成事業について 16:45 - 17:00  
申請にあたっての注意点および学内の方針について説明します。  
また、地域連携センターから学外との連携に関する注意点についても説明します。

講師：地域連携センター長 

※科研費に関する前年からの主な変更点等に関しましては、関係資料を配付します。

（注）記載時間は目安ですので、時間が前後することがあります。

出典「情報セキュリティ研修会及び科学研究費助成事業等に関する学内研修会の案内メール（抜粋）（平成30年9月21日開催）」

## 「外部資金獲得のための説明会の参加実績を参与会で公表していることを示す資料」

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

| 第3期中期目標                                                                                                                                                                                                                                                          | 第3期中期計画                                                                   | 平成30年度 年度計画                                                                                                                                                                                             | 平成30年度年度計画の進捗状況及び実施予定                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|                                                                                                                                                                                                                                                                  | ウ 男女共同参画の推進のための取組み<br>男女共同参画を推進するため、必要な取組みを実施する。                          | ウ 男女共同参画の推進のための取組み<br>男女共同参画を推進するため、必要な取組みを実施する。実施する内容は、次のとおり。<br>【修学・就業上の環境整備(ハード面)】<br>《継続》<br>①女性教職員談話室の設備を整え更に活用しやすい環境に整備する(再掲)                                                                     | ウ 男女共同参画の推進のための取組み<br>男女共同参画を推進するため、必要な取組みを実施する。実施する内容は、次のとおり。<br>【修学・就業上の環境整備(ハード面)】<br>《継続》<br>・談話室に着替え用のカーテンで仕切ったスペースを設けスノコを敷いた。合わせて掃除機及びパーテーションを整備し環境整備を進めた。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 2 研究や社会連携に関する事項                                                                                                                                                                                                                                                  | 2 研究や社会連携に関する事項                                                           | 2 研究や社会連携に関する事項                                                                                                                                                                                         | 2 研究や社会連携に関する事項                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 教育力向上、地域・社会貢献等のため、研究を積極的に推進する。地域、企業、技術科学大学などの大学等との連携協働を進めつつ、社会・地域ニーズに対応した研究の活性化を図る。<br><br>科学研究費補助金の獲得、取得特許の実施等により外部資金の増加を図る。科学研究費補助金については、申請率と採択率の向上に努める。<br><br>地域産業振興への協力、地元就職の促進等地域に目を向けた活動を強化することにより地域貢献を図るとともに、地域での存在感の確保に努める。また、(一社)高知高専テクノフェローとの連携を推進する。 | ア 外部資金獲得<br>外部資金の増加を図るため、機構本部の方針に従い、科学研究費補助金や公募・応募型研究費等の資金獲得に向けた取組みを推進する。 | ア 外部資金獲得<br>外部資金の増加を図るため、科学研究費補助金や公募・応募型研究費等の資金獲得に向けた取組みを推進する。実施する内容は、次のとおり。<br>【科研費の獲得】<br>《継続》<br>①科学研究費補助金等の学内説明会を開催<br>②科学研究費補助金獲得によるインセンティブ経費の配分<br>【応募型研究費の獲得促進】<br>《継続》<br>③各種外部資金等の公募情報の収集と情報提供 | ア 外部資金獲得<br>外部資金の増加を図るため、科学研究費補助金や公募・応募型研究費等の資金獲得に向けた取組みを推進する。実施する内容は、次のとおり。<br>【科研費の獲得】<br>《継続》<br>・9月7日(金)に教職員に公募の案内を行うとともに学内における提出期限等を周知し、科研申請への呼びかけを行った。<br>・9月21日(金)に科学研究費補助金等の学内説明会を開催し、申請方法等の変更点・注意点・学内の方針について説明し、併せて研究費の不正使用防止、利益相反等についての説明を行った、教職員48名に参加させた。<br>・平成30年度科学研究費補助金の申請者と採択者に対してインセンティブ経費を配分した。<br>【応募型研究費の獲得促進】<br>《継続》<br>・入手した研究助成情報を教職員用WEB掲示板上に電子データで学内掲示しており、12月末現在、公募情報87件を提供した。<br>・高知大学が主催する「JST【A-STEP】公募説明会」(4月20日(金)開催)に事務職員2名、「JST支援制度説明会」(12月6日(木)開催)に事務職員2名に参加させた。<br>・JSTのA-STEP申請に向け、JSTマッチングプランナーとの面談を教員2名が4月、8月に行った。<br>・機構本部がTV会議システムにて主催する「農林水産省関係の外部資金説明会」(6月6日(水)開催)に教員6名事務職員1名、「科研費説明会」(10月10日(水)開催)に教員4名事務職員4名、「平成31年度JST研究・産学連携関係事業説明会」(11月28日(水)開催)に教員1名事務職員3名、「戦略的情報通信研究開発推進事業(SCOPE)説明会」(12月5日(水)開催)に教員1名事務職員2名、「農水省競争的資金説明会」(12月11日(火)開催)に教員2名事務職員3名、「JSTジュニアドクター・女子中高生の理系進路選択支援事業説明会」(12月12日(水)・13日(木)開催)に教員2名事務職員4名、「エネルギー関係等の競争的資金説明会」(12月19日(水)開催)に事務職員1名に参加させた。<br>・文部科学省、日本学術振興会が主催する「平成31年度科学研究費助成事業公募要領等説明会」(9月13日(木)開催)に事務職員1名に参加させた。<br>・12月5日(水)に教員7名、職員2名が高専KRAと面談を行い、今後の大型公募などの打合せを行った。 |

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

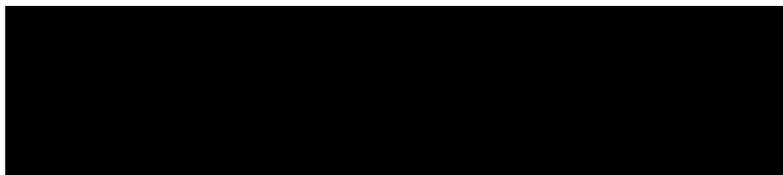
出典「平成30年度参与会配布資料」

(3)高知高専第3期中期目標/中期計画/平成30年度年度計画及び進捗状況について  
2研究や社会連携に関する事項 ア外部資金獲得p91(平成31年2月4日開催)

「高知銀行地域経済振興財団助成金の公募を案内していることを示す資料」

★ [all-kyoin]【助成】H30年度高銀地域経済振興財団助成金

差出人 :  
日時 :  
To :  
Cc :



教員各位

標記のことについて、募集の通知がありましたのでお知らせします。  
詳細についてはサイボウズ掲示板をご確認ください。



-----  
教員各位

標記のことについて、別添助成金応募要項のとおり募集の通知がありましたのでお知らせします。  
つきましては、下記事項にご留意の上、申請くださるようよろしくお願いいたします。

記

- 提出書類 (別紙2) 対象者の概要  
(別紙3) 対象者の研究内容

※「助成金贈呈要領 1」には、「地域経済の振興と地域社会の発展につながるような研究課題等を対象」

と記述されていますので、その趣旨にもご留意の上、申請書類を作成してください。

- 助成金額 候補者1名につき20万円
- 学内締切 平成31年2月1日(金)
- 提出先 総務課企画係 

出典「2019年度高知銀行地域経済振興財団助成金の公募案内メール」

「高知銀行地域経済振興財団事業報告にて助成金採択テーマをHPで公開していることを示す資料」

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

- ⑤学術および科学技術の振興に取り組む方を対象に、地域経済の振興と地域社会の発展につながるような研究課題等を公募。応募いただいた21名の方の研究概要について選考を行い、下記4名の方に一人あたり各20万円宛、合計80万円の助成金を贈呈した（平成30年3月28日）。

| 助成対象者      | 研究内容                                  |
|------------|---------------------------------------|
| [Redacted] | 県木ヤナセスギの更新や定着に必要な環境条件の解明              |
|            | 和紙原料とその栽培における多面的機能と特性を活用した地域社会と産業の再構築 |
|            | 高知県特産品のブランド価値を維持・上昇させるための含有量等分析法の確立   |
|            | 高知県産廃棄しょうがを用いた和紙「しょうがペーパー」の開発         |

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

## 対象者の研究内容

### 1. テーマ

高知県産廃棄しょうがを用いた和紙「しょうがペーパー」の開発

### 2. 概要等

#### 【研究開発の目的】

健康食品のひとつとして広く知られているショウガは国内では高知県が生産量最大で、約4割以上の収穫率を占めている。一方で販売までにはかなりの割合で廃棄されるショウガがある。本研究開発は、このショウガに着目し、新しい用途の種として「製紙」を試み、実現、さらには商品化させることが目的である。ショウガ自体は食用として様々な加工がなされているが、紙としての加工の実用例、研究例は他にはない。たとえ廃棄ショウガであっても主要成分が残ったまま製紙することができれば、その成分の殺菌効果、保温効果、血行改善効果などから、貼付しての使用や、香りを利用した工芸品・日用品・文具としての紙など、非常に幅広い用途が期待できる。もし、廃棄ショウガではなく、食用ショウガを原料とするならば、得られた紙は海苔の代替、添加物等の「食用しょうがの新しい形」としての用途も目撃でき、その製法も+佐和

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

出典「平成29年度高知銀行地域経済振興財団事業報告書 平成30年度助成金採択テーマ（抜粋）」  
[https://www.kochi-bank.co.jp/zaidan/pdf/zaidan\\_houkoku\\_180528.pdf](https://www.kochi-bank.co.jp/zaidan/pdf/zaidan_houkoku_180528.pdf)

「高知高専地域連携協力が高知高専の教育研究活動を支援する組織であることを明記している資料」

## 高知高専地域連携協力会 会則

(名称)

第1条 本会は、高知高専地域連携協力会と称する。

(目的)

第2条 本会は、会員と高知工業高等専門学校（以下「高知高専」という。）との連携及び会員相互の交流を通して高知県の産業振興に寄与するとともに、高知高専の教育研究活動を支援することを目的とする。

(事業)

第3条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 地域産業界との交流に関する事業
- (2) 高知高専の教育研究活動の支援に関する事業
- (3) その他本会の目的を達成するため適当と認められる事業

(組織)

第4条 本会は、本会の目的に賛同する次の会員をもって組織する。

- (1) 正会員 本会の目的に賛同する法人（企業・団体等）、及び個人
- (2) 特別会員 本会の運営上特に必要と認められる団体等

(役員)

第5条 本会に、次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 若干名
- (3) 理事 若干名
- (4) 監事 1名

2 役員任期は、原則として2年とし、再任を妨げない。ただし、欠員が生じたときの後任者の任期は、前任者の残任期間とする。

(役員選出)

第6条 理事は、会員の中から総会において選出する。

- 2 会長及び副会長は理事の互選により決定する。
- 3 監事は総会において決定する。

(役員任務)

第7条 役員任務は、次のとおりとする。

- (1) 会長は、本会を代表し、会務を総括する。
- (2) 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代行する。
- (3) 理事は、会長が必要と認めた事項を審議し、本会の運営にあたる。
- (4) 監事は、本会の会計を監査する。

(会議)

第8条 会議は、総会、及び役員会とする。

- 2 総会及び役員会は、会長が招集し、議長となる。

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

出典「高知高専地域連携協力会会則 第2条」

「高知県内高等教育機関の研究連携協定に関する資料」

## 学術・研究協力に関する協定書

高知大学（以下「甲」という。）高知医科大学（以下「乙」という。）高知女子大学（以下「丙」という。）高知工科大学（以下「丁」という。）高知工業高等専門学校（以下「戊」という。）と高知県（以下「己」という。）は、相互に連携し、研究交流を促進することにより、高知県における学術及び科学技術の進展並びに産業振興に寄与するため、次のとおり協定を締結する。

（目的）

**第1条** この協定は、甲乙丙丁戊（以下「甲等」という。）と己の所管する試験研究機関が、相互の連携による技術交流及び人的交流を通して、科学技術の高度化を図ることを目的とする。

（事業）

**第2条** 甲等と己は、第1条の目的を達成するため、次の事業を推進する。

- (1) 科学技術情報の交流、分析及び活用に関する事業
- (2) 共同研究及び受託研究に関する事業
- (3) 学生の教育、研究等に関する事業
- (4) 客員研究員に関する事業
- (5) その他第1条の目的を達成するために必要な事業

（経費負担）

**第3条** 前条に掲げる事業を推進するための経費の負担については、甲等と己とで協議して定めるものとする。ただし、甲等又は己に別途法令等の定めがある場合は、当該法令等の定めるところによる。

（知的財産権の取扱い）

**第4条** 甲等と己の共同研究等によって生じた知的財産権の取扱いについては、甲等と己が協議のうえ別に定めるものとする。

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

出典「学術・研究協力に関する協定書 第1条（平成13年2月19日締結）」

「教育研究および地域貢献活動を支援するための連携協定を締結していることを示す資料」

## 連携関連

Collaborations

### ● 連携関連 Various Collaborations

#### 株式会社 高知銀行との連携協力協定

株式会社高知銀行と高知高専双方が保有する研究技術、情報及びノウハウ等を活用することで、地域の発展と新産業育成などの産業振興に取り組んでいます。シーズ発表会や連携公開講座「こども金融・科学教室」等を開催しています。

##### Collaboration Agreement concluded with The Bank of Kochi, Ltd.

The Bank of Kochi, Ltd. and NIT, Kochi College collaborate to promote regional vitalization and industry development such as fostering new businesses by utilizing the respective knowledge, skills, and information we have. We deliver presentation meetings on business seeds and collaborative lectures "Finance and Science Workshop for Children."

#### 株式会社 高知銀行との連携協力協定

Collaboration Agreement with The Bank of Kochi, Ltd.



シーズ発表会  
Presentation Meeting on Business  
Seeds



こども金融・科学教室  
Finance and Science Workshop for  
Children

#### 南国市との連携協力協定

南国市と双方の連携協力に関する協定を締結し連携協議会を設置しています。相互に協力し、人材の育成と地域社会の振興、発展に寄与することを目的に、出前授業や夏休み子ども教室、教養講座等の実施やイベントへの出展を行っています。

##### Collaboration Agreement with Nankoku City

A collaboration agreement was concluded with Nankoku City and the council for collaboration was established. We cooperate for the purpose of fostering human resources and promoting regional development to deliver visiting lectures, summer workshops for children, civic education programs, and make presentations in local events.

#### 南国市との連携協力協定

Collaboration Agreement with Nankoku City



夏休み子ども教室  
(小学生ロボコン)  
Summer Workshop for Children  
(Robot Contest for Elementary  
Schoolchildren)



教養講座  
Civic Education Program

#### Sydney Institute of Technology との 学術交流に関する協定（姉妹校提携）

学生並びに教員の交流を通じて、対等で友好的な関係を築き、教育並びに学術研究の両面で協力を促進するために協定を締結しました。平成 28 年度は、第 10 回海外語学研修を実施しました。

##### Agreement on Academic Exchange with Sydney Institute of Technology (Sister School Affiliation)

An agreement was concluded to establish equal and friendly relationship and promote collaboration both in educational and academic sides through the exchange of students and teachers. The 10th Overseas English Program was held in 2016.



Sydney Institute of Technology との学術交流  
Academic Exchange with Sydney Institute of Technology

#### 高知県警察とサイバーセキュリティに関する協定

高知県警察と高知高専が相互に連携し、不正アクセスなどのサイバー空間の脅威に連携して対応するためのものです。不正アクセスなどに関する情報共有や技術交流が盛り込まれ、警察官が高知高専の教材で技術を学んだり、警察官が学生に防犯教室を開いたりします。

##### Collaboration Agreement on Cyber Security with Kochi Prefectural Police Department

This agreement was concluded in order for Kochi Prefectural Police Department and NIT, Kochi College to collaboratively address various threats in cyber space and it includes information sharing and technology exchange on unauthorized accesses and more. It is expected that police officers learn relevant technologies through materials offered by NIT, Kochi College and that they provide crime prevention seminars for students.



## 台湾国立聯合大学との教育連携の推進を目的とした交流協定

台湾国立聯合大学と、教育連携の推進を目的としています。海外研修訪問時における学生交流、交換留学、教育交流、その他の教育・研究を推進し、日本と中華民国の教育交流の発展を目指しています。

### Agreement on Promoting Educational Collaboration with National United University, Taiwan

This agreement was concluded to promote educational collaboration with National United University, Taiwan. It aims for further development of educational cooperation between Japan and Taiwan through promoting activities such as student exchange programs, educational exchange, and other academic and educational collaboration.



## 高知みらい科学館とオフィシャルパートナー協定

高知みらい科学館と高知高専が相互に連携・協力し事業を行うことにより、高知県の科学教育及び科学文化の振興に資することを目的としています。連携講座としてロボットやプログラミングなどに関する教室を開催します。

### Official Partnership Agreement with Kochi MIRAI Science Center

This agreement was concluded in order for Kochi MIRAI Science Center and NIT, Kochi College to collaboratively conduct projects to enhance science education and culture in Kochi Prefecture. Collaborative lectures on robots, programming and more are to be delivered.



## ● 連携協定締結状況 Situation of Agreements of Collaboration Concluded

| 年月日<br>Date                            | 事項<br>Event                                                                                                                                                                                                                                    |
|----------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成 11 年 7 月 5 日<br>July 5, 1999        | Sydney Institute of Technology と学術交流に関する協定を締結<br>Agreement on Research Exchange concluded with Sydney Institute of Technology.                                                                                                                 |
| 平成 13 年 2 月 19 日<br>February 19, 2001  | 高知大学・高知医科大学・高知女子大学・高知工科大学・高知県と学術・研究協力に関する協定を締結<br>Agreements on Academic and Research Collaboration concluded with Kochi University, Kochi Medical University, Kochi Women's University, Kochi University of Technology, and Kochi Prefecture. |
| 平成 15 年 7 月 1 日<br>July 1, 2003        | 社団法人高知県工業会と産学協同教育・研究に関する協定を締結<br>Agreement on Industry-Academia Collaboration in Education and Researches concluded with Kochi Industrial Association.                                                                                         |
| 平成 17 年 11 月 7 日<br>November 7, 2005   | 大阪大学大学院工学研究科・工学部と教育研究交流に関する協定を締結<br>Agreement on Education and Research Exchange concluded with Graduate School and School of Engineering, Osaka University.                                                                                   |
| 平成 18 年 2 月 21 日<br>February 21, 2006  | 株式会社高知銀行と連携協力協定を締結<br>Collaboration Agreement concluded with The Bank of Kochi, Ltd.                                                                                                                                                           |
| 平成 19 年 2 月 27 日<br>February 27, 2007  | 高知大学と単位互換協定を締結<br>Credit transfer agreement concluded with Kochi University.                                                                                                                                                                   |
| 平成 19 年 5 月 16 日<br>May 16, 2007       | 株式会社テクノネットワーク四国と知的財産の技術移転に関する協定を締結<br>Agreement on Technology Transfer of Intellectual Property concluded with Techno Network Shikoku Co.,Ltd.                                                                                                 |
| 平成 20 年 3 月 3 日<br>March 3, 2008       | 南国市と連携協力に関する協定を締結<br>Collaboration Agreement concluded with Nankoku City.                                                                                                                                                                      |
| 平成 20 年 6 月 19 日<br>June 19, 2008      | 広島大学大学院工学研究科と教育研究交流に関する協定を締結<br>Agreement on Education and Research Exchange concluded with Graduate School of Engineering, Hiroshima University.                                                                                              |
| 平成 22 年 2 月 1 日<br>February 1, 2010    | 南国市と災害発生時における緊急避難施設としての使用に関する協定を締結<br>Agreement on the Use of the College Facilities as Emergency Shelters at the Time of Disaster concluded with Nankoku City.                                                                                |
| 平成 22 年 11 月 1 日<br>November 1, 2010   | 国立大学法人広島大学総合科学部・大学院総合科学研究科と教育研究交流に関する協定を締結<br>Memorandum on Education and Research Exchange exchanged with Faculty and Graduate School of Integrated Arts and Science, Hiroshima University.                                                   |
| 平成 23 年 11 月 18 日<br>November 18, 2011 | 北陸先端科学技術大学院大学と推薦入学に関する協定を締結<br>Agreement and Memorandum on Entrance Examination by Recommendation concluded with Japan Advanced Institute of Science and Technology.                                                                           |
| 平成 27 年 7 月 21 日<br>July 21, 2015      | 公立大学法人兵庫県立大学大学院応用情報科学研究科と教育研究交流及び推薦入学に関する協定を締結<br>Agreement on Education and Research Exchange and Entrance Examination by Recommendation concluded with Graduate School of Applied Informatics, University of Hyogo.                          |
| 平成 27 年 10 月 22 日<br>October 22, 2015  | 「まち・ひと・しごと創生 高知イノベーションシステム」に関する連携協定を締結<br>Collaboration Agreement pertaining to the "Vitalizing Communities, People, and Jobs - Innovation System of Kochi" Project (a COC+ project) concluded.                                                |
| 平成 28 年 5 月 16 日<br>May 16, 2016       | 公立大学法人兵庫県立大学大学院シミュレーション学研究科と教育研究交流及び推薦入学に関する協定を締結<br>Agreement on Education and Research Exchange and Entrance Examination by Recommendation concluded with Graduate School of Simulation Studies, University of Hyogo.                        |
| 平成 28 年 8 月 10 日<br>August 10, 2016    | 高知県警察とサイバーセキュリティに関する協定を締結<br>Collaboration Agreement on Cyber Security concluded with Kochi Prefectural Police Department.                                                                                                                     |
| 平成 28 年 9 月 8 日<br>September 8, 2016   | 台湾国立聯合大学と教育連携に関する協定を締結<br>Collaboration Agreement on Education concluded with National United University, Taiwan.                                                                                                                              |
| 平成 29 年 3 月 28 日<br>March 28, 2017     | 株式会社日立製作所と連携・協力に関する協定を締結<br>Collaboration Agreement concluded with Hitachi, Ltd.                                                                                                                                                               |
| 平成 30 年 3 月 26 日<br>March 26, 2018     | 高知みらい科学館とオフィシャルパートナー協定を締結<br>Official Partnership Agreement concluded with Kochi MIRAI Science Center.                                                                                                                                         |

「長岡技術科学大学・高専間コンソーシアムによる文献検索・複写サービスをHPで公開していることを示す資料」

独立行政法人 国立高等専門学校機構  
高知工業高等専門学校  
National Institute of Technology, Kochi College

緊急情報連絡サイト

カスタム検索

サイトマップ | 交通アクセス | お問い合わせ | English |

学校案内 | 学科・専攻科 | キャンパスライフ | 入学案内 | 就職・進学 | 教育・研究施設 | その他のご案内

図書館 > 蔵書文献検索

図書館トップ  
利用案内  
蔵書文献検索  
図書館カレンダー  
学外の方の利用  
館内配置図  
寄贈文庫  
学術紀要目次  
リンク集

## 蔵書文献検索

E-cats Consortium for nagaoka university of technology and national college of technology OPAC  
長岡技科大・高専統合図書館システム  
E-Conan OPAC

【高専統合図書館システム：上のバナーをクリックして下さい（外部サイト）】

- E-Conan蔵書検索（高知高専や高専統合図書館システム参加機関の図書館総合目録）
- CiNii 書籍検索（全国の大学図書館等が所蔵する図書・雑誌の情報）
- CiNii 論文検索（学協会刊行物・大学研究紀要・国立国会図書館の雑誌記事索引データベースなど）
- JAIRO 国立情報学研究所 学術機関リポジトリポータル
- Amazon
- NDLデジタル化資料
- 青空文庫

【文献サービス（外部リンク）】

- [文献複写・借用図書依頼](#) 学内向け
- [Science Direct](#) 利用可能 学内限定サービス
- [MathSciNet](#) 利用可能（[基本ガイド](#)[pdf]・[詳細ガイド](#)[pdf]）学内限定サービス
- [AIP/APS \[American Institute Physics / American Physical Society\]](#) 利用可能 学内限定サービス  
[基本ガイド](#)[pdf], [詳細ガイド](#)[pdf], [AIP/APSアクセス可能なジャーナルリスト](#)
- [ACS \(American Chemical Society\)](#) 利用可能 学内限定サービス  
[基本ガイド](#)[pdf], [詳細ガイド](#)[pdf]
- [JDream](#)（提供元：株式会社 ジー・サーチ）学内限定サービス
- [Science](#) 利用可能 学内限定サービス
- 国立情報学研究所 CiNii 学術コンテンツサービス  
[CiNii Artuckles - 日本の論文をさがす](#)  
[CiNii Books - 大学図書館の本をさがす](#)  
[KAKEN - 科学研究費助成事業データベース](#)  
[JAIRO - 学術機関リポジトリポータル](#)

【その他の外部リンク】

- [PubMed\(the National Library of Medicine\)](#)
- [AIP\(American Institute of Physics\)](#)
- [High Wire Press](#) (Stanford大学図書館提供の電子ジャーナルサイト)
- [Research Index](#) (Computer Science 分野の論文フルテキストデータ収録サイト)
- [J-STAGE](#) 一部国内雑誌の全文情報（科学技術振興事業団）
- [オンライン学術用語集](#) (国立情報学研究所)
- [arXiv](#) 数理学系プレプリントサーバ（コーネル大学）
- [The Internet Archive](#) (インターネット・アーカイブ)

出典「高知工業高等専門学校図書館HP 蔵書文献検索」  
https://www.kochi-ct.ac.jp/tosho/opac

「四国弁理士会と四国地区高専イノベーションセンターとの運用取り決めを示している資料」

## 運用取り決め

平成25年3月14日付けで国立高等専門学校機構(以下、「高専機構」という。)と日本弁理士会との間において締結された知的財産教育の充実および知的財産の活用のための協力に関する協定および覚書の四国地区における運用に関する事項を取り決める。

### 1. 協力事業運営委員会

(1) 四国地区高専地域イノベーションセンター(以下、「四国高専センター」という。)と日本弁理士会四国支部(以下、「弁理士会四国支部」という。)との協力事業に関する企画運営について審議する協力事業運営委員会(以下「運営委員会」という。)を設置する。

(2) 運営委員会の構成員は、四国高専センター長及び同センター知的財産部門長並びに弁理士会四国支部長及び同支部担当役員とする。

(3) 共同で開催する各事業に関する詳細な打ち合わせ等は、必要に応じて運営委員会がワーキンググループ等を設置して、ワーキンググループ等において協議する。

### 2. 事務局の設置

(1) 協力事業の円滑な推進を補佐する事務局を設置する。

(2) 事務局は、以下の事業に係る事務を担当する。

1) 四国高専センターと弁理士会四国支部の協力事業に関する四国高専センター長および弁理士会四国支部長の補佐

2) その他、四国高専センターと弁理士会四国支部が共同開催する知的財産に関連する事業の企画案の検討

(3) 事務局は、四国高専センターおよび弁理士会四国支部の担当者によって構成する。

(4) 四国高専センターおよび弁理士会四国支部の担当者の選任および人数に関しては、四国高専センター長および弁理士会四国支部長が決定する。

### 3. 知的財産活動研究会

(1) 四国高専センターと弁理士会四国支部の協力による効果的な知的財産活動展開について協議する研究会を開催する。

(2) 研究会を構成する委員は以下のメンバーとする。なお、運用実績に応じて委員の構成を検討する。

(四国高専センター側)

センター長、各校知的財産担当教員・知的財産事務担当者、事務局

(弁理士会四国支部側)

支部長、各県窓口責任者、事務局

(3) 研究会の開催方法は、運営委員会において決定する。

(4) 研究会の費用負担は、協定および覚書の規定に基づいて、運営委員会において決定する。

#### 4. 知的財産に関する弁理士会四国支部相談窓口

(1) 各高専の教員、技術職員、事務職員、学生、各高専振興会会員等からの知的財産相談を受け付ける相談窓口担当の弁理士を弁理士会四国支部に設置する。

(2) 相談窓口担当の弁理士は、原則、各高専に対し1名以上とする。ただし、1名が複数の高専を担当することは妨げない。

(3) 相談窓口の運営費用は、協定および覚書の規定に基づいて、運営委員会において決定する。

(4) 相談窓口担当の弁理士が関与する事案等に関する相談等を取り扱うセカンドオピニオン窓口を設置する。

(5) 各高専担当窓口担当およびセカンドオピニオン窓口担当となる弁理士の選任方法は、運営委員会において決定する。

#### 5. 四国の各高専における発明相談会の開催

(1) 各高専における発明相談と、新たな発明の発掘を目的として、発明相談会を開催する。

(2) 発明相談の対象者は、各高専の教員、技術職員、事務職員、学生、各高専振興会会員等とする。

(3) 発明相談は、原則、各高専に会場を設置して行う。

(4) 発明相談を担当する弁理士の選任方法は、運営委員会において決定する。

平成27年11月18日

四国地区高専地域イノベーションセンター

センター長 福永 哲也

日本弁理士会四国支部

支部長 中越 貴宣

出典「四国弁理士会との運用取り決め(平成27年11月18日)」

「県内における研究のシーズ・ニーズマッチング事業を毎年高知銀行と連携して開催していることを示す資料」

更なる技術を追い求め、未来への扉を開け！

第13回

高知高専・高知銀行連携

# シーズ 発表会

13th SEEDS PRESENTATION

日程  平成30年12月3日 

13:00～受付 13:30～開始  
申込締切日：11月29日（木）

会場  高知銀行本店 5階ホール  
（高知市堺町2-24）

■問合せ・申込み

株式会社高知銀行 地域連携ビジネスサポート部  
TEL:088-871-1302 FAX:088-871-7124 E-mail:m-niida@kochi-bank.co.jp

■主催

株式会社高知銀行、高知工業高等専門学校、一般財団法人 高銀地域経済振興財団

# プログラム PROGRAM

13:00 受付

13:30 開会挨拶

13:40 高知高専シーズ発表 (各発表15分:質疑5分)

平成30年12月3日(月)



○テーマ:県内ニーズに応える食品・防災関連分野

| 所属・職名 | 氏名 | 発表題目                               | キーワード                             | 概要                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|-------|----|------------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|       |    | 文旦や柚子などの柑橘系外皮に着目した未利用資源の活用開発       | 柚子、文旦、柑橘系、再資源化                    | 高知県では柑橘系である柚子や文旦の栽培が盛んで、ともに全国一位の生産量となっている。それと同時に、非食用部分であるそれらの外皮が大量に廃棄されているという現状がある。環境問題の観点から柑橘系外皮を廃棄するのではなく、新しい資源に再生することが望まれている。本研究室では柑橘系外皮から繊維を取り出し和紙を作成したり、香料成分を取り出しエッセンシャルオイルを作りだすことに成功している。今回はこれらの研究成果の一部を紹介する。                                                                               |
|       |    | 魚類ストレス状態の可視化に関する研究                 | 陸上養殖、魚類ストレス、生体光計測、カオス解析、ディープラーニング | 近年、魚類の海上養殖では、養殖魚の餌や糞便などの堆積による汚染が深刻化しており、魚病発生や赤潮等が頻発し、水産業に大きな被害を出し続けている。安全な食品確保の観点から、飼育管理をシステム化できる陸上養殖の検討が進んでいる。陸上養殖では魚類のストレス状態、延いては健康状態をリアルタイムに把握し、持続的に健康状態を維持しながら感染症などの病害発生を阻止し、飼料転換効率を向上させる必要がある。このような要求において、本研究室では、水槽の外から魚の健康状態を非侵襲的に生体モニタリングする技術を提案した。これまでに学会発表や特許出願をしてきた。今回は、その研究成果の一部を紹介する。 |
|       |    | 目で見えるコンクリート構造物の健康診断法(健全度評価法)の検討・開発 | コンクリート構造物、ひび割れ、健全度評価              | コンクリート構造物の健全度を評価するための調査手法については、各種機械・装置の開発などにより、目覚ましいものがある。しかし、大量のコンクリート構造物の維持管理を効率よく行うためには、コンクリート表面のひび割れを確認する方法が一番有効である。本研究室では、特に目視による変状確認が難しいとされるPC構造物の軸方向ひび割れの発生原因について研究を行っており、一部は構造物管理者の参考資料として活用されている。今回は、その研究成果について発表を行う。                                                                    |

14:40 閉会挨拶 終了

終了後 高知高専教員による個別技術相談

●併設 INPIT高知県知財総合支援窓口 14:00 ~ 14:40  
(一般社団法人 高知県発明協会)



※駐車場に限りがございますので、できる限り公共交通機関をご利用ください。

## 高知高専・高知銀行連携 第13回シーズ発表会 参加申込書

締切日 平成30年11月29日(木)

株式会社高知銀行 地域連携ビジネスサポート部 仁井田 行き  
TEL: 088-871-1302 FAX: 088-871-7124  
E-mail: m-niida@kochi-bank.co.jp

| 企業名              | TEL | 高知銀行<br>駐車場を利用   |
|------------------|-----|------------------|
| ご参加者名<br>(役職・所属) | ( ) | ※〇でお読みください<br>する |
| ご参加者名<br>(役職・所属) | ( ) | しない              |

### 個人情報の利用について

本書面のご記入にあたって取得した個人情報につきましては、高知銀行と高知工業高等専門学校との連携協力協定に関する事業以外に使用することは一切ありません。また、情報の管理につきましては、高知銀行、高知工業高等専門学校において適切に管理します。

出典「平成30年度高知高専・高知銀行連携シーズ発表会リーフレット」

「県内における研究のシーズ・ニーズマッチング事業を毎年高知県と連携して開催していることを示す資料」

高知県産学官民連携センター[ココプラ] 色を変える 白 青 黒 文字サイズ 拡大 標準 Language



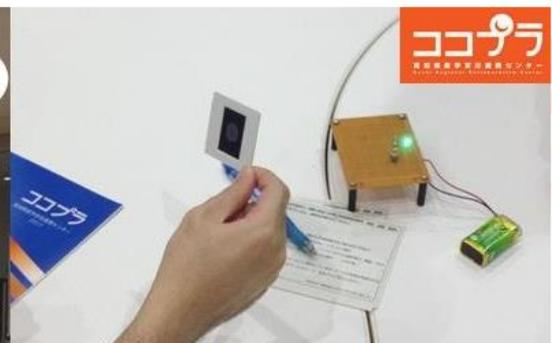
トップ
ココプラとは
アクセス
イベント
土佐MBA

お問い合わせ

---

## シーズ・研究内容紹介

HOME > シーズ・研究内容紹介



☆原則、隔週  
**水曜日18:30-20:00 開催**

新しいビジネスの種（シーズ）や、  
研究機関との交流の機会をお探しの皆さま、  
ぜひご参加ください！

「シーズ・研究内容紹介」では、高知県内5つの高等教育機関（高知大学、高知県立大学、高知工科大学、高知学園短期大学、高知工業高等専門学校）、公設試験研究機関等が持ち回りで、研究内容や取組等を紹介しします。

下記に掲載していない開催分につきましては、順次公開しています！公開まで、少々お待ちください。

なお、ココプラでは新着情報をメールマガジンで配信しています。メルマガ購読をご希望の方は、下記よりご登録ください。

高知県メールマガジン → <http://www.pref.kochi.lg.jp/mailmaga/>

 [今後の開催予定日・講師・テーマはこちら \(PDF: 838KB\)](#)

ご登壇いただいた皆様の発表内容は、下記よりご覧いただけます。

「平成29年度 シーズ・研究内容紹介」一覧  
→ <https://www.kocopla.jp/info/dtl.php?ID=1015>

「平成30年度 シーズ・研究内容紹介」一覧  
→ <https://www.kocopla.jp/info/dtl.php?ID=1185>

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

## 平成30年度「シーズ・研究内容紹介」一覧

HOME > シーズ・研究内容紹介 > 平成30年度「シーズ・研究内容紹介」一覧

更新日：2019/05/20

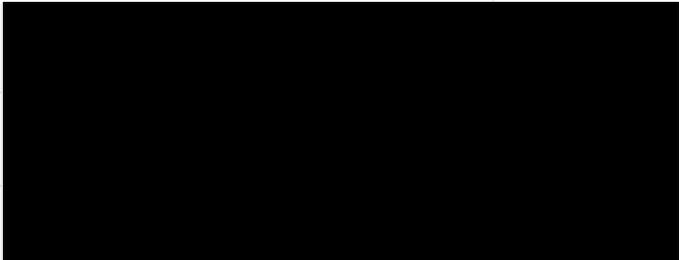
ココプラでは、高知県内5つの高等教育機関（高知大学、高知県立大学、高知工科大学、高知学園短期大学、高知工業高等専門学校）、公設試験研究機関等が持ち回りで、研究内容や取組等を紹介し連携や交流に繋げる「シーズ・研究内容紹介」を、定期的を開催しております。

このページでは、平成30年度に紹介したシーズや研究内容をご覧いただけます。

なお、今後の開催予定は下記よりご確認ください。

<https://www.kocopla.jp/info/list.php?DID=1>

### 高知工業高等専門学校

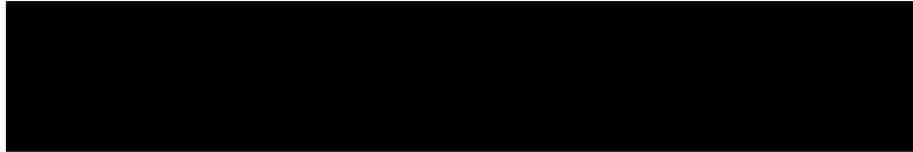
| タイトル                               | 所属・役職   | 研究者氏名 |
|------------------------------------|---|-------|
| <a href="#">人の認知するしくみと効果的な英語教育</a> |  |       |
| ディープラーニングとは何だろう～基礎から医用工学への活用まで～    |   |       |
| <a href="#">ビニールハウスの未来の環境制御技術</a>  |   |       |

出典「高知県産学官民連携センター（ココプラ）HP 平成30年度シーズ・研究内容紹介（抜粋）」  
<https://www.kocopla.jp/info/list.php?DID=1>

「研究者情報のresearch mapへの移行について学内に周知していることを示す資料」

★ 研究業績のresearchmapへの取り込みについて

差出人 :  
日時 :  
To (38件) :



※本メールは平成28年12月の個人調書提出の際、エクセルファイルにて提出された先生方にお送りしています

=====

平成29年12月11日

関係各位

副校長（研究）



研究業績のresearchmapへの取り込みについて

高専機構では教員研究業績の整備を進めており、その一環として昨年12月にご提出いただいた個人調書に記載された業績を、researchmapに反映させる作業を12月下旬以降、事務側で行うよう予定しています。以下の注意点についてご確認ください。researchmapへの業績の取り込みを希望されない場合は、12月18日（月）までに企画係までご連絡ください。

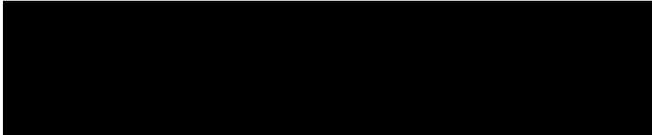
注1：researchmapへの取込み可能なデータは、教員個人調書（様式5号等）の「研究業績等に関する事項」のうち、「著書・学術論文等の名称」、「単著・共著の別」、「発行又は発表の年月」、「発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称」欄のみとなり、「概要」欄は対象外となります。

注2：著書ごと、学術論文ごと、その他ごとに取込みの可否を選択することはできません。取込み可とした場合、「研究業績等に関する事項」に掲載されているデータ全て（「概要」欄以外）が取り込まれます。

注3：researchmapへの取込みの実施の際、すでにresearchmapに登録済の著書名等と『タイトル』が一致した場合は、取り込んだデータで上書きをします。一致しなかった場合は、取り込んだデータを新しい業績として追加します。なお、空白や数値/英字の全半角の違いがあった場合も同一と認識され、上書きとなります。

注5：researchmapへ取り込まれたデータは全て「公開」となりますので、非公開/研究者のみに公開、への変更は確認後、各教員で行って下さい。

\*\*\*\*\*



出典「研究者情報のresearch mapへの移行作業依頼メール（平成29年12月11日）」

「研究者総覧および研究シーズ集の作成について学内に周知していることを示す資料」

★ [all-kyoin] 【4/12 期限】平成31年度「研究者総覧」及び「研究シーズ集」の作成について(依頼)

差出人 :  
日時 :  
To :  
Cc (3件) :



平成31年4月1日

教員各位

地域連携センター長



平成31年度「研究者総覧」及び「研究シーズ集」の  
作成等について(依頼)

このことについて、平成31年度版より「研究者総覧」は、研究者本人が  
随時更新可能にし、かつ業務軽減を図るため、researchmapを基本データと  
した高専機構の国立高専研究情報ポータルへのリンクとすることとしました。  
「研究シーズ集」は現状と同様とします。  
つきましては、4月12日(金)までに下記のとおり作成及び更新くださる  
ようお願いいたします。

研究者総覧等は本校ホームページ及び国立高専研究情報ポータルにて公表  
し、広く社会に本学の教育・研究活動を知っていただくこと、産学連携・地  
域連携の機会創出を図ることを目的としています。各自の多様な業績を積極  
的に掲載するようご協力をお願いします。

国立高専研究情報ポータルURL:

<http://research.kosen-k.go.jp/researcher-list/?page=1&limit=30&affiliationId=6688000000>

高知高専ホームページ研究シーズ集URL:

<http://www.kochi-ct.ac.jp/sangaku/seeds>

記

【リサーチマップ (researchmap) の更新について】

国立高専研究情報ポータルの研究者情報は科学技術振興機構 (JST) の  
研究者データベース “Researchmap” から転載されています。研究者本人  
による更新が随時可能ですので、各自で情報を更新ください。ログイン  
方法や更新方法が分からない場合は、企画係へご相談ください。

採用者には登録について、別途ご案内します。

リサーチマップ (researchmap) URL:

<https://researchmap.jp/>

【研究シーズの作成要項】

1) 原稿の作成

下記サイボウズ文書管理に保管している前年度のファイルをデスクトップ  
等任意の場所にダウンロードし、内容を更新・作成願います。



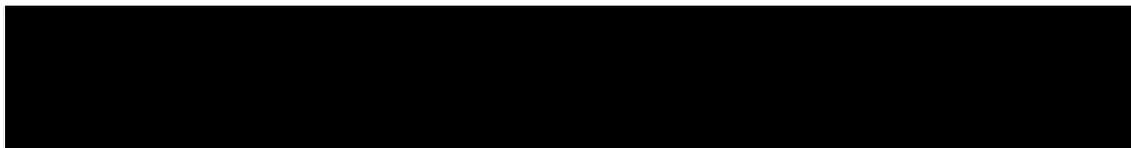
注) 平成30年度フォルダには、研究シーズ原稿を掲載 (提出) されていない  
教員以外全員掲載しています。新たに作成する場合は、下記サイボウズ  
文書管理に掲載の様式を使用してください。

2) 顔写真について

顔写真は、肩から上の正面から撮影された写真を電子ファイルで貼付下さい。提出がない場合は、名札用に撮影した写真を使用します。写真は本校の研究者・研究テーマを紹介する冊子に掲載するもので、原則掲載をお願いします。なお、写真掲載が不可の場合は、様式の写真欄に「掲載不可」と記載して下さい。

3) 原稿ファイルの掲載（アップロード）

作成・更新した研究者総覧・研究シーズのファイル名を“研究者総覧原稿（氏名）2019”、“研究シーズ（氏名）2019”とし、下記のサイボウズ文書管理において、画面左上のファイルを追加するからアップロードして下さい。



4) 原稿の修正依頼

サイボウズ文書管理にアップロードしていただいた原稿は内容を確認し、企画係にてpdf化し、HPへ掲載しますが、修正等を要する場合がありますら個別に連絡しますので対応願います。

出典「2019年度「研究者総覧」および「研究シーズ集」の作成依頼メール」

「知的財産管理に関する説明会の参加実績を参与会で公表していることを示す資料」

~~~~~省略~~~~~

| 第3期中期目標 | 第3期中期計画 | 平成30年度 年度計画 | 平成30年度年度計画の進捗状況及び実施予定 |
|---------|---------|-------------|-----------------------|
|---------|---------|-------------|-----------------------|

~~~~~省略~~~~~

|   |   |  |   |
|---|---|--|---|
| <p>ウ 産学連携・知的財産管理への取組み<br/>取得特許の増加や実施化を図るため、コーディネータや弁理士会と連携しセミナーなどを実施するとともに、研究成果の知的財産化の促進と保有の見直しを実施する。</p> | <p>ウ 産学連携・知的財産管理への取組み<br/>取得特許の増加や実施化を図るため、コーディネータや弁理士会と連携しセミナーなどを実施するとともに、研究成果の知的財産化の促進と保有の見直しを実施する。実施する内容は、次のとおり。</p> <p><b>【知財セミナーの実施】</b><br/>《継続》</p> <p>①教職員対象の知財セミナーの開催</p> <p>②外部機関で開催される知的財産講習会等の参加</p> <p><b>【特許化の促進と適正管理】</b><br/>《継続》</p> <p>③日本弁理士会四国支部弁理士による特許相談の実施</p> <p>④特許保有の適正化の推進</p> | <p>ウ 産学連携・知的財産管理への取組み<br/>取得特許の増加や実施化を図るため、コーディネータや弁理士会と連携しセミナーなどを実施するとともに、研究成果の知的財産化の促進と保有の見直しを実施する。実施する内容は、次のとおり。</p> <p><b>【知財セミナーの実施】</b><br/>《継続》</p> <p>・弁理士会四国支部との連携による四国地区高専地域イノベーションセンター主催の知財活動研究会(1月25日開催予定)に参加予定。<br/>・2月に教職員向けの知財セミナーを開催予定。<br/>・7月25日(水)に特許庁主催の知的財産権制度説明会に職員1名を参加させた。<br/>・11月2日(金)に高知県主催の「著作権セミナー」に職員2名を参加させた。</p> <p><b>【特許化の促進と適正管理】</b><br/>《継続》</p> <p>・教職員から特許相談の希望があれば、日本弁理士会四国支部弁理士に相談を行う予定。<br/>・2月に知財相談会を開催予定。</p> <p>・特許の保有については知財委員会において審議(12月末現在10回実施)し、適正に管理している。</p> | <p>ウ 産学連携・知的財産管理への取組み<br/>取得特許の増加や実施化を図るため、コーディネータや弁理士会と連携しセミナーなどを実施するとともに、研究成果の知的財産化の促進と保有の見直しを実施する。実施する内容は、次のとおり。</p> |
|---|---|--|---|

~~~~~省略~~~~~

出典「平成30年度参与会配布資料」

(3)高知高専第3期中期目標/中期計画/平成30年度年度計画及び進捗状況について

2研究や社会連携に関する事項 ウ産学連携・知的財産管理への取組みp91(平成31年2月4日開催)



## 「学内研究発表における秘密保持誓約について周知していることを示す資料」

## ★ [all-users] 卒業研究・特別研究発表に係る注意点について

差出人 :  
日時 :  
To :

教職員各位

総務課企画係

高専機構本部より、学生の卒業研究・特別研究発表に係る  
注意点について以下のとおり通知されています。

学内関係者のみでの発表会であっても、特許出願にあたり  
公知となり、発明の新規性を喪失することとなりますので、  
ご留意のうえ、以下によりご対応ください。

平成29年1月31日

各国立高等専門学校  
産学連携担当係 御中  
知的財産担当係 御中

機構事務局  
研究・産学連携推進室

## 卒業研究・特別研究発表に係る注意点について（通知）

平素より研究・産学官連携活動にご尽力いただき、誠にありが  
とうございます。

標記のことについて、学生の卒業研究・特別研究の論文発表時  
期となっておりますが、発表及びその後の内容公開等により、指  
導教員の研究内容が公知となり、発明の新規性を喪失するという  
事案が過去に発生しております。

学内関係者のみでの発表会であっても公開になってしまうため、  
これを防ぐには、①発表(公開)内容を公知の内容のみに制限する、  
②発表会を秘密とする、という手段が考えられますので、ご検討  
ください。

なお、これまでもご連絡しておりますが、特許出願にあたり、  
公知となり特許法30条における新規性喪失の例外規定の適用申請  
が必要となった発明については、原則機構で承継しないこととし  
ておりますのでご留意ください。

## 記

## ②発表会を秘密とする方法

発表会の参加者全員（教員、学外からの参加者含む）に発表内容  
を公言（口頭、SNS等含む）しないよう説明し、「参加者名簿  
兼秘密保持誓約書」に署名いただく。

出典「卒業研究・特別研究発表会における秘密保持に関する通知メール」

## 「知的財産管理に関する講習会を案内していることを示す資料」

## ★ [all-users] 【開催案内】教職員向け知的財産セミナーについて

差出人 :   
 日時 :   
 To :

教職員各位

企画係 [ ] です。

高専機構主催の教職員向け知的財産セミナーがテレビ会議により以下の日程で開催されます。参加を希望する場合は、資料準備の都合がありますので、それぞれの開催前日までに企画係へお申出ください。  
 なお、後日録画データが後日配布される予定です。

詳細については、資料を含め各セミナーの1週間前を目処にお知らせします。

## 【概要】

日本弁理士会弁理士によるセミナー（2コマ）では知的財産についての一般論、機構知財CDによるセミナー（2コマ）では高専機構規則を中心に説明します。講義内容については、今年度は知財の基礎を重点的に解説させて頂き、次年度以降その他内容についても実施する予定です。  
 また、本年度のセミナーについては、後日録画データを配布します。

## (1)

日時：6月10日（月）16：20～（60分）  
 受講方法：TV会議システム  
 講師：日本弁理士会弁理士  
 対象者：教職員（初任者向け）  
 内容：  
 ・基本的な知的財産の仕組み  
 ・知的財産の種類・具体例  
 ・特許出願手続きの流れ

## (2)

日時：6月11日（火）14：40～（60分）  
 受講方法：TV会議システム  
 講師：日本弁理士会弁理士  
 対象者：教職員（初任者・中級者向け）  
 内容：  
 ・特許を受ける権利について  
 ・職務発明とは  
 ・特許・実用新案出願の特許要件（進歩性）について、具体的拒絶理由からみた意見書・補正書による対応策

## (3)

日時：6月19日（水）16：20～（70分）  
 受講方法：TV会議システム  
 講師：機構知財CD（弁理士）  
 対象者：教職員（初任者向け）  
 内容：  
 ・高専機構における知財の意義  
 ・高専機構の発明届に関する手続（処理フロー）  
 ・高専機構規則のポイント説明  
 ・高専機構の外国出願に対する考え方

## (4)

日時：6月21日（金）16：20～（70分）  
 受講方法：TV会議システム  
 講師：機構知財CD（弁理士）  
 対象者：教職員（初任者・中級者向け）  
 内容：  
 ・契約関係（共同研究、受託研究、秘密保持、共同出願）  
 契約書を作成するうえでの抑えておくべきポイント  
 ・契約関係（実施契約、MTA）  
 各学校の知財委員会の役割  
 各学校の知財事務担当者の役割

## (5)

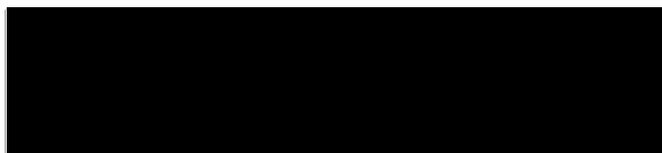
6月下旬（調整中）  
 キヤノンITソリューションズ株式会社による特許管理システムの解説

【テレビ会議視聴場所】  
 管理棟2階 小会議室

## 「知的財産委員会を開催していることを示している資料」

## ★ 重要[4/4]知的財産委員会の開催について(通知)

差出人 :  
 日時 :  
 To (12件) :  
 Cc (3件) :



平成30年3月29日

知的財産委員会委員 各位

知的財産委員会  
 委員長



知的財産委員会の開催について(通知)

このことについて、下記のとおり開催しますのでご出席  
 願います。  
 都合により欠席の場合は、事前に企画係へお知らせ下さい。

記

日 時 平成30年4月4日(水) 9:30～

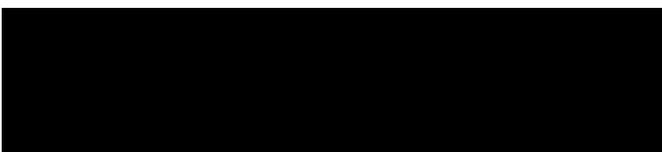
場 所 管理棟2階 小会議室

議 事 審議事項  
 1. 知的財産の検討について(2件)

\*本メールは平成30年度の委員へ送信しています。

## ★ 重要[5/21]知的財産委員会の開催について(通知)

差出人 :  
 日時 :  
 To (12件) :  
 Cc (3件) :



平成30年5月16日

知的財産委員会委員 各位

知的財産委員会  
 委員長



知的財産委員会の開催について(通知)

このことについて、下記のとおり開催しますのでご出席  
 願います。  
 都合により欠席の場合は、事前に企画係へお知らせ下さい。

記

日 時 平成30年5月21日(月) 16:30～

場 所 管理棟2階 中会議室

議 事 審議事項  
 1. 拒絶理由通知への対応について(1件)  
 2. 登録特許の特許料納付の可否について(2件)  
 3. 海外特許登録の年金納付の可否について(1件)

★【要確認】第3回知的財産委員会(メール会議)の開催について

差出人 :  
日時 :  
To (12件) :  
Cc (3件) :

知的財産委員会委員各位

第3回知的財産委員会をサイボウズ回覧板でお送りしました。  
資料をご確認のうえ、ご審議いただき、回覧板のコメント欄へ  
記入をお願いします。

5月24日(木)17時までに特にご意見がない場合は、ご承認  
いただけたものといたします。

よろしく申し上げます。

★【要確認】第4回知的財産委員会(メール会議)の開催について

差出人 :  
日時 :  
To (12件) :  
Cc (3件) :

知的財産委員会委員各位

第4回知的財産委員会をサイボウズ回覧板でお送りしました。  
資料をご確認のうえ、ご審議いただき、回覧板のコメント欄へ  
記入をお願いします。

5月28日(月)17時までに特にご意見がない場合は、ご承認  
いただけたものといたします。

よろしく申し上げます。

★【要確認】第5回知的財産委員会(メール会議)の開催について

差出人 :  
日時 :  
To (12件) :  
Cc (3件) :

知的財産委員会委員各位

第5回知的財産委員会をサイボウズ回覧板でお送りしました。  
資料をご確認のうえ、ご審議いただき、回覧板のコメント欄へ  
記入をお願いします。

7月4日(水)正午までに特にご意見がない場合は、ご承認  
いただけたものといたします。

よろしく申し上げます。

★ 重要【7/13】知的財産委員会の開催について(通知)

差出人 :  
日時 :  
To (12件) :  
Cc (3件) :



平成30年7月11日

知的財産委員会委員 各位

知的財産委員会  
委員長



知的財産委員会の開催について(通知)

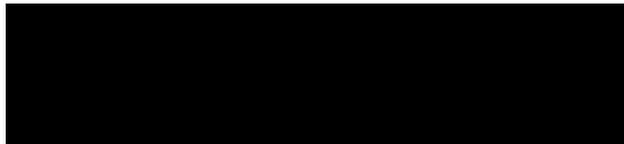
このことについて、下記のとおり開催しますのでご出席  
願います。  
都合により欠席の場合は、事前に企画係へお知らせ下さい。

記

日時 平成30年7月13日(金) 15:00～  
場所 管理棟2階 中会議室  
議事 審議事項  
1. 外国出願について(1件)  
2. EESR(Extended European Search Report)への  
対応について(1件)

★ 重要【8/3】知的財産委員会の開催について(通知)

差出人 :  
日時 :  
To (12件) :  
Cc (3件) :



平成30年8月1日

知的財産委員会委員 各位

知的財産委員会  
委員長



知的財産委員会の開催について(通知)

このことについて、下記のとおり開催しますのでご出席  
願います。  
都合により欠席の場合は、事前に企画係へお知らせ下さい。

記

日時 平成30年8月3日(金) 16:00～  
場所 管理棟2階 中会議室  
議事 審議事項  
1. 外国特許の年金納付について(1件)

★ 重要【10/3】知的財産委員会の開催について(通知)

差出人 :  “高知高専企画係” <kikaku@jm.kochi-ct.ac.jp>   
日時 : 2018年10月01日(月) 19:36  
To (12件) :  “塚本良平” <tsukamoto@kochi-ct.ac.jp> ...  
Cc (3件) :  “総務課長” <s-kachou@jm.kochi-ct.ac.jp> ... (→宛先をすべて表示する)

平成30年10月1日

知的財産委員会委員 各位

知的財産委員会  
委員長 宮田 剛

知的財産委員会の開催について(通知)

このことについて、下記のとおり開催しますのでご出席  
願います。  
都合により欠席の場合は、事前に企画係へお知らせ下さい。

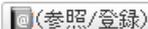
記

日 時 平成30年10月3日(水) 16:00～

場 所 管理棟2階 中会議室

議 事 審議事項  
1. 外国特許の年金納付について  
2. 外国出願にかかる明細書について  
3. 登録特許の登録料納付の可否について

★ 重要【11/9】知的財産委員会の開催について(通知)

差出人 :  “高知高専企画係” <kikaku@jm.kochi-ct.ac.jp>   
日時 : 2018年11月06日(火) 21:10  
To (12件) :  “塚本良平” <tsukamoto@kochi-ct.ac.jp> ...  
Cc (3件) :  “総務課長” <s-kachou@jm.kochi-ct.ac.jp> ... (→宛先をすべて表示する)

平成30年11月6日

知的財産委員会委員 各位

知的財産委員会  
委員長 宮田 剛

知的財産委員会の開催について(通知)

このことについて、下記のとおり開催しますのでご出席  
願います。  
都合により欠席の場合は、事前に企画係へお知らせ下さい。

記

日 時 平成30年11月9日(金) 15:00～

場 所 管理棟2階 中会議室

議 事 審議事項  
1. 外国出願の年金納付について  
2. 登録特許の登録料納付の可否について

★ (標題修正)12/21期限【要確認】第10回知的財産委員会(メール会議)の開催について

差出人 :  “高知高専企画係” <kikaku@jm.kochi-ct.ac.jp>  (参照/登録)  
日時 : 2018年12月19日(水) 20:30  
To (12件) :  “塚本良平” <tsukamoto@kochi-ct.ac.jp> ...  
Cc (3件) :  “総務課長” <s-kachou@jm.kochi-ct.ac.jp> ... (→宛先をすべて表示する)

---

先にお送りしましたメールの標題が誤っていましたので、  
修正のうえ、再送します。

-----  
知的財産委員会委員各位

第10回知的財産委員会をサイボウズ回覧板でお送りしました。  
資料をご確認のうえ、ご審議いただき、回覧板のコメント欄へ  
記入をお願いします。

<http://office.kochi-ct.ac.jp/cgi-bin/cbgrn/grn.cgi/message/view?cid=2858&rid=72075&mid=6047>

12月21日(金) 正午までに特にご意見がない場合は、ご承認  
いただけたものといたします。

よろしく申し上げます。

出典「平成30年知的財産委員会開催通知メール」

「研究倫理教育を全教職員が受講しなければならないことを周知していることを示す資料」

★【受講必須】研究倫理教育の実施について

差出人 :  
日時 :  
To (111件) :  
Cc :

平成30年11月 日

常勤教職員各位

校長

研究倫理教育の実施について

国立高等専門学校機構では、「研究活動における不正行為への対応等に関するガイドライン（平成26年8月26日文科科学大臣決定）」（以下、ガイドラインという。）を踏まえ、「研究活動における不正行為防止等に関する規則」（機構規則第71号、平成27年3月31日改正）（以下、「規則」という。）を改正し、不正行為を事前に防止し、公正な研究活動を推進するために、研究者等に求められる倫理規範を修得等させるための教育（以下、「研究倫理教育」という。）について、研究者等はじめ広く研究活動に関わる者を対象として採用時及び定期的の実施することとしています。

研究倫理の涵養に資するため、「KOSEN 教職員の責任ある研究活動マニュアル」を作成しております。また、科学研究費助成事業やJST（科学技術振興機構）の研究資金等の応募・交付の際は、研究倫理教育の受講が義務付けられております。

本校においては、平成30年度に常勤の全教職員に対し研究倫理教育を実施することとし、一般財団法人公正研究推進協会（APRIN, Association for the Promotion of Research Integrity）提供のAPRIN eラーニングプログラム（eAPRIN）にて行います。  
については、回覧板の受講手順を確認のうえ下記により受講願います。

記

受講対象：常勤の教員及び職員

受講期間：平成31年1月4日（金）まで

\*メインメニューの受講中コース  
【高知高専】責任ある研究行為：基盤編（RCR）2018-

受講期間内に6つの単元のテキストを受講し、すべての単元のクイズで80%以上を獲得する。前回の評点の記録があるため、緑色のチェックが付いていますが、再度の受講と「もう一度クイズを行う」ことが必要です。

APRIN eラーニングプログラム（eAPRIN） ログインURL  
<https://edu.aprin.or.jp/>

インターネットに接続可能であれば、スマートフォン等の情報端末での受講も可能です。

ユーザー名

初期パスワード  
ユーザー名と同一

\*初期パスワードは初回ログイン時に変更ください

不明な点がございましたら、総務課企画係へお問い合わせ願います。

出典「平成30年度研究倫理教育受講に関する通知メール」

「共同研究等の実施および期間延長について地域連携センター運営委員で  
メール審議・電子決裁していることを示す資料」

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

| 標題                          | 本文                |
|-----------------------------|-------------------|
| ☑️📧産学関係規則等の改正に伴う本校HPの更新について |                   |
| ☑️📧共同研究の期間延長について(28-9)      | 地域連携センター運営委員会委員 殿 |
| ☑️📧共同研究の期間延長について(28-10)     | 地域連携センター運営委員会委員 殿 |
| ☑️📧共同研究の実施について(30-24)       | 地域連携センター運営委員会委員 殿 |
| ☑️📧共同研究の実施について(30-23)       | 地域連携センター運営委員会委員 殿 |
| ☑️📧共同研究の期間延長について(30-6)      | 地域連携センター運営委員会委員 殿 |
| ☑️📧共同研究の実施について(30-22)       | 地域連携センター運営委員会委員 殿 |
| ☑️📧共同研究の期間延長について(30-17)     | 地域連携センター運営委員会委員 殿 |
| ☑️📧共同研究の実施について(30-21)       | 地域連携センター運営委員会委員 殿 |
| ☑️📧共同研究の期間延長について(29-1)      | 地域連携センター運営委員会委員 殿 |
| ☑️📧共同研究の実施について(30-20)       | 地域連携センター運営委員会委員 殿 |
| ☑️📧共同研究の期間延長について(25-1)      | 地域連携センター運営委員会委員 殿 |
| ☑️📧共同研究の期間延長について(29-6)      | 地域連携センター運営委員会委員 殿 |
| ☑️📧共同研究の期間延長について(26-3)      | 地域連携センター運営委員会委員 殿 |
| ☑️📧共同研究の実施について(31-1)        | 地域連携センター運営委員会委員 殿 |
| ☑️📧共同研究の実施について(30-18)       | 地域連携センター運営委員会委員 殿 |
| ☑️📧【利用者募集】地域連携センター共同研究スペース  | 平成30年12月          |
| ☑️📧共同研究の期間延長について(29-10)     | 平成30年12月          |
| ☑️📧共同研究の期間延長について(25-13)     | 平成30年12月          |

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

|                                                    |                                                                 |
|----------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------|
| ☑️📧【12/18締切】2019年度第4ブロック内共同研究助成募集について(通知)          | 教員各位 標記について、第4ブロック研究推進ボード主査より以下のとおり<br>平成30年10月5日 地域連携センター運営... |
| ☑️📧共同研究の実施について(30-17)                              | 平成30年9月26日 地域連携センター運営...                                        |
| ☑️📧研究助成金の受入について(30-5)                              | 平成30年9月27日 地域連携センター運営...                                        |
| ☑️📧共同研究の期間延長について(29-10)                            | 平成30年9月7日 教員各...                                                |
| ☑️📧平成31年度科研費(文部科学省取組分)の公募について                      | 地域連携センター運営委員会委員 殿                                               |
| ☑️📧共同研究の実施について(30-16)                              | 平成30年8月22日 地域連携センター運営...                                        |
| ☑️📧共同研究の実施について(30-15)                              | 平成30年7月20日 地域連携センター運営...                                        |
| ☑️📧共同研究の実施について(30-12)                              | 平成30年7月10日 地域連携センター運営...                                        |
| ☑️📧共同研究の実施について(30-11)                              | 平成30年7月10日 地域連携センター運営...                                        |
| ☑️📧共同研究の実施について(30-10)                              | 平成30年7月6日 地域連携センター運営...                                         |
| ☑️📧共同研究の実施について(30-9)                               | 教職員各位 平成30年度研究プロジェクト経費助成事業研究ネットワーク形成                            |
| ☑️📧【7/25期限】H30 研究プロジェクト経費助成事業研究ネットワーク形成(新規)の公募について | 平成30年7月3日 地域連携センター運営...                                         |
| ☑️📧共同研究の実施について(30-8)                               | 平成30年7月2日 地域連携センター運営...                                         |
| ☑️📧共同研究の実施について(30-7)                               | 平成30年6月28日 地域連携センター運営...                                        |
| ☑️📧共同研究の実施について(30-6)                               | 教員各位 標記について、以下のとおり開催及び、参加募集の案内が有りました                            |
| ☑️📧【7/5締切】第4ブロック高専教員間マッチングイベントについて                 | 平成30年6月18日 地域連携センター運営...                                        |
| ☑️📧共同研究の実施について(30-5)                               | 平成30年5月29日 地域連携センター運営...                                        |
| ☑️📧受託研究の延長について(29-7)                               | 平成30年5月9日 地域連携センター運営...                                         |
| ☑️📧共同研究の実施について(30-4)                               | 地域連携センター運営委員会委員 殿                                               |
| ☑️📧共同研究の実施について(30-3)                               |                                                                 |

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

★ 共同研究の期間延長について(28-9)

添付ファイル一覧 再利用する 削除する オプション▼

<< 前へ | 次へ >>

(移動先) ▼ 移動する

差出人 :  
宛先 :

地域連携センター運営委員会委員 殿

地域連携センター長

共同研究の期間延長について

標記のことについて、下記のとおり共同研究期間延長申請がありましたので審議願います。

記  
共同研究(28-9)  
申請者: 株式会社 [REDACTED]  
研究担当者: ソーシャルデザイン工学科 准教授 [REDACTED]  
                  ソーシャルデザイン工学科 准教授 [REDACTED]  
                  ソーシャルデザイン工学科 准教授 [REDACTED]  
当初の研究期間: 平成31年3月31日まで  
延長後の研究期間: 平成32年(2020年)3月31日まで  
※詳細は添付ファイルをご確認ください。

28-9 期間延長申請書 [REDACTED].pdf (application/pdf) [詳細] 147 KB

<< 前へ | 次へ >>

コメント

ファイルを添付

書き込む

書き込み状況 (5/8) 詳細

先頭へ | <<前の 20 件へ | 次の 20 件へ>>

5: [REDACTED] 2019年04月18日(木) 09:13

承認します

返信する

4: [REDACTED] 2019年04月18日(木) 07:55

承認します

返信する

3: [REDACTED] 2019年04月17日(水) 21:58

承認します

返信する

2: [REDACTED] 2019年04月17日(水) 19:39

承認します

返信する

1: [REDACTED] 2019年04月17日(水) 19:07

承認いたします

返信する

出典「地域連携センター運営委員会 共同研究・受託研究の受入れ  
サイボウズによるメール審議・電子決裁(抜粋)」

「内地研究員および在外研究員派遣を支援していることを示している資料」

# 研究活動・地域連携状況に関するDATA

Data on Researches and Regional Collaborations

## ● 科学研究費補助金／科学研究費助成事業申請・採択件数

Cases Applied and Selected for Grants-in-Aid for Scientific Research (KAKENHI)

| 区分 Categories  | 年度 Academic Year | H25<br>2013 | H26<br>2014 | H27<br>2015 | H28<br>2016 | H29<br>2017 |
|--|------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 特定研究領域／特別推進研究<br>Grant-in-Aid for Scientific Research on Priority Areas/Grant-in-Aid for Specially promoted Research | 申請 Applied       | 0           | 0           | 0           | 0           | 0           |
|  | 採択 Selected      | 0           | 0           | 0           | 0           | 0           |
| 新学術領域<br>Grant-in-Aid for Scientific Research on Innovative Areas  | 申請 Applied       | 0           | 0           | 0           | 0           | 0           |
|  | 採択 Selected      | 0           | 0           | 0           | 0           | 0           |
| 基礎研究 (S)<br>Grant-in-Aid for Scientific Research(S)  | 申請 Applied       | 1 (1)       | 0           | 0           | 0           | 0           |
|  | 採択 Selected      | 1 (1)       | 0           | 0           | 0           | 0           |
| 基礎研究 (A)<br>Grant-in-Aid for Scientific Research(A)  | 申請 Applied       | 0           | 0           | 0           | 1           | 0           |
|  | 採択 Selected      | 0           | 0           | 0           | 0           | 0           |
| 基礎研究 (B)<br>Grant-in-Aid for Scientific Research(B)  | 申請 Applied       | 0           | 1           | 1           | 0           | 1           |
|  | 採択 Selected      | 0           | 0           | 0           | 0           | 0           |
| 基礎研究 (C)<br>Grant-in-Aid for Scientific Research(C)  | 申請 Applied       | 24 (10)     | 22 (5)      | 25 (4)      | 25 (6)      | 24 (9)      |
|  | 採択 Selected      | 12 (10)     | 6 (5)       | 9 (4)       | 10 (6)      | 14 (9)      |
| 挑戦的萌芽研究／挑戦的研究(萌芽)<br>Grant-in-Aid for Challenging Exploratory Research/Challenging Research(Exploratory)             | 申請 Applied       | 1 (1)       | 2           | 2           | 6           | 6           |
|  | 採択 Selected      | 1 (1)       | 0           | 0           | 0           | 0           |
| 若手研究 (A)<br>Grant-in-Aid for Young Scientists(A)   | 申請 Applied       | 0           | 0           | 0           | 0           | 0           |
|  | 採択 Selected      | 0           | 0           | 0           | 0           | 0           |
| 若手研究 (B)<br>Grant-in-Aid for Young Scientists(B)   | 申請 Applied       | 10 (2)      | 12 (1)      | 12 (1)      | 13 (2)      | 8 (2)       |
|  | 採択 Selected      | 2 (2)       | 2 (1)       | 2 (1)       | 4 (2)       | 2 (2)       |
| 若手研究(スタートアップ)／研究活動スタート支援<br>Grant-in-Aid for Young Scientists(Start-up)/Grant-in-Aid for Research Activity Start up  | 申請 Applied       | 2           | 3           | 2           | 1           | 5 (1)       |
|  | 採択 Selected      | 0           | 0           | 0           | 1           | 1 (1)       |
| 奨励研究<br>Grant-in-Aid for Encouragement of Scientists   | 申請 Applied       | 5           | 5           | 5           | 3           | 3           |
|  | 採択 Selected      | 0           | 1           | 2           | 1           | 0           |
| その他(厚生科研)<br>Other(Health and Labor Sciences Research Grants)  | 申請 Applied       | 0           | 0           | 0           | 0           | 0           |
|  | 採択 Selected      | 0           | 0           | 0           | 0           | 0           |
| 計 Total  | 申請 Applied       | 43 (14)     | 45 (6)      | 47 (5)      | 49 (8)      | 47 (12)     |
|  | 採択 Selected      | 16 (14)     | 9 (6)       | 13 (5)      | 16 (8)      | 17 (12)     |
| 転入 Transferred-in  |                  | 0           | 0           | 0           | 0           | 0           |
| 採択金額(単位:千円) Total Amount of Aid (to be) Granted (in thousand yen)  |                  | 61,490      | 12,490      | 17,310      | 18,070      | 25,740      |

( ) は継続件数で内数

## ● 内地研究員

Domestic Research Fellows (in 2003 and after)

(平成 15 年度～)

| 年度 Academic Year | 派遣先 Host Institution                     | 派遣期間 Dispatch Period  |
|------------------|--|---|
| 平成 15 年度<br>2003 | 高知工科大学<br>Kochi University of Technology | 平成 15 年 5 月 1 日～平成 16 年 2 月 27 日<br>May 1, 2003 - February 27, 2004   |
| 平成 20 年度<br>2008 | 鳴門教育大学<br>Naruto University of Education | 平成 20 年 10 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日<br>October 1, 2008 - March 31, 2009 |
| 平成 21 年度<br>2009 | 東京大学<br>The University of Tokyo          | 平成 21 年 5 月 1 日～平成 22 年 2 月 28 日<br>May 1, 2009 - February 28, 2010   |

## ● 在外研究員

Overseas Research Fellows (in 2003 and after)

(平成 15 年度～)

| 年度 Academic Year | 派遣先 Host Institution   | 派遣期間 Dispatch Period   |
|------------------|--|--|
| 平成 15 年度<br>2003 | アメリカ合衆国<br>United States of America                          | 平成 15 年 8 月 1 日～平成 16 年 5 月 31 日<br>August 1, 2003 - May 31, 2004    |
| 平成 17 年度<br>2005 | 中華人民共和国<br>People's Republic of China                        | 平成 18 年 3 月 22 日～平成 18 年 7 月 31 日<br>March 22, 2006 - July 31, 2006  |
| 平成 18 年度<br>2006 | ドイツ連邦共和国<br>Federal Republic of Germany                      | 平成 19 年 3 月 25 日～平成 20 年 3 月 18 日<br>March 25, 2007 - March 18, 2008 |
| 平成 20 年度<br>2008 | アメリカ合衆国<br>United States of America                          | 平成 21 年 3 月 20 日～平成 22 年 3 月 19 日<br>March 20, 2009 - March 19, 2010 |
| 平成 24 年度<br>2012 | ドイツ連邦共和国<br>Federal Republic of Germany                      | 平成 25 年 3 月 31 日～平成 26 年 3 月 21 日<br>March 31, 2013 - March 21, 2014 |
| 平成 25 年度<br>2013 | アメリカ合衆国<br>United States of America                          | 平成 26 年 3 月 27 日～平成 27 年 3 月 21 日<br>March 27, 2014 - March 21, 2015 |
| 平成 26 年度<br>2014 | イギリス<br>United Kingdom of Great Britain and Northern Ireland | 平成 27 年 3 月 25 日～平成 28 年 3 月 24 日<br>March 25, 2015 - March 24, 2016 |
| 平成 28 年度<br>2016 | カナダ<br>Canada  | 平成 29 年 3 月 26 日～平成 30 年 3 月 23 日<br>March 26, 2017 - March 23, 2018 |

「高知県産業振興計画および社会的課題に対応する各高等教育機関のコーディネーターが  
高知県産学官民連携センターに配置されていることを示す資料」

省略

省略

## 体制

ココプラでは、高知県立大学、高知工科大学、高知大学、高知県の職員が常駐するとともに、高知学園短期大学、高知高専が常設窓口を設置しています。また、県内の5大学等と高知県で構成する高知県・大学等連携協議会を設置し、産学官民連携推進の取組を進めていきます。

 [高知県・大学等連携協議会会則は、こちら \[74.6 KB\]](#)



**高知県の企業・地域・官公庁等の皆様へ**

**相談事例**

- ・大学等に技術相談をしたい。  
(アドバイス、最先端の試験研究等)
- ・大学等と共同して、調査、研究、開発等をしたい。  
(産業振興の仕組づくり、商品開発、地域の課題解決、地域づくり活動等)
- ・大学等から講師を紹介してほしい。  
(講座、講演会、各種研修会等の講師依頼)

**大学等の知見を活かした取組へ**

- 産業振興
- 中山間対策
- 健康長寿県づくり等

**相談窓口** **kocopla** 高知県産学官民連携センター  
Kochi Regional Collaboration Center

**お気軽にご相談ください。  
県内の大学等をご紹介します。相談は無料です。**  
※ご相談いただいた内容は目的以外の利用は致しません。

高知県立大学 高知工科大学 高知大学 高知学園短期大学 高知高専

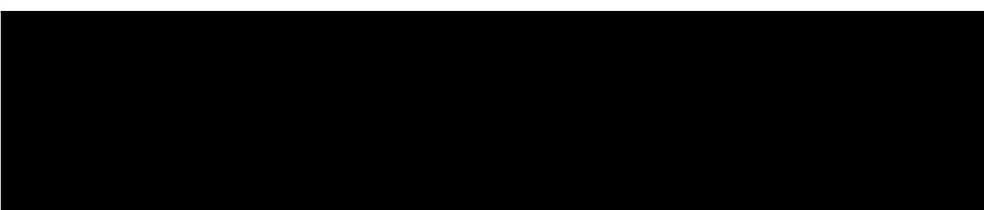
**大学等との連携・共同による取り組みの開始**

**フォローアップ・次のステップへのサポート**

## コーディネーター紹介

ココプラでは、県内の大学等と連携して「知の拠点」、「交流の拠点」、「人材育成の拠点」の3つの拠点機能を効果的に発揮するため、以下の方々にコーディネーターを委嘱しています。

### 高知工業高等専門学校



地域連携センター長

地域連携センター

地域連携センター

地域連携センター

副センター長

副センター長

センター委員

省略

省略

出典「高知県産学官民連携センターHP ココプラとは」  
<https://www.kocopla.jp/about/>

「高知県IoT推進ラボ運営委員会・研究会に高知高専が参画し、社会的課題に取り組んでいることを示す資料」

# 高知県IoT推進ラボ (KO-LAB)

## 事業の内容

### 事業目的・概要

- 高知県の強みである第一次産業や、防災関連産業等における現場の課題をもつ企業等と情報産業や製造業の企業等とが連携することで、IoT導入による現場での課題に対応できる案件を発掘。早期の課題解決、革新的なビジネスモデルの創出を目指していく。

### 重要業績評価指標 (KPI)

- 平成30年度までの評価指標として以下内容を設定
  - ①「高知県IoT推進ラボ」への参画企業100社
  - ②セミナー開催回数15回
  - ③プロジェクト創出件数15件(このうち自立化した案件5件創出)

### 今後の展開

- 「高知県IoT推進ラボ運営委員会」を立ち上げ(H28.7.25)、本県におけるIoT推進の方向性の決定及び各プロジェクトの進捗管理を実施。
- IoT事業を実際に行う民間企業等の発掘と把握、ネットワーク形成を目的として、「高知県IoT推進ラボ研究会」を立ち上げ、IoTセミナーや交流会を開催し、研究会会員募集等を実施。
- 既にIoTを活用した事業展開を行っている案件（園芸システム、防災システム）については、プロジェクトチームを立ち上げ先行的に取り組む。
- 高知県産学官民連携センター(ココプラ)と事務局との協力により、IoT人材育成プログラムを検討。

### 事務局

- 高知県

### 参加プレイヤー

- 県内IoT先進企業
- 県内公的支援機関
- 高知大学等教育機関
- 県内金融機関
- 県農業協同組合中央会等
- 県情報産業協会
- 等

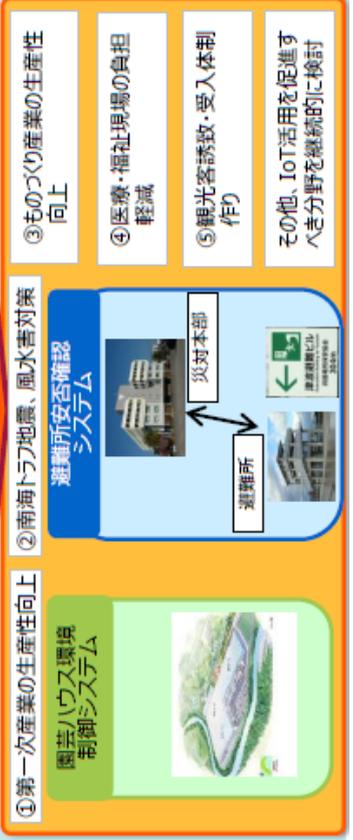
## 高知県

## 事業イメージ

### 高知県IoT推進ラボ運営委員会・研究会



### プロジェクト(チーム)立ち上げ



「教職員の学外研究発表リストを毎年発行する高知高専学術紀要に掲載し、HPで公表していることを示す資料」

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

平成28年熊本地震の益城町被災者への聞き取り調査に基づく被害木造家屋の耐震性とその被害傾向に及ぼした入力地震動特性

平成29年自然災害フォーラム&21世紀の南海地震と防災（第12巻），pp.35-41，2018.1

2次元・3次元振動台を用いた中間層・多段免震建物の免震支承に生じる引き抜き地震応答量に関する実験的研究，－その1 中間層免震振動模型の製作開発と中間層免震振動模型実験－

本建築学会四国支部研究報告集第18号，pp.7-8，2018.5

強震動が中間層免震建物及び多段免震建物の積層ゴムアイソレータの引き抜きに及ぼす影響，－その3長周期地震動に対する中間層免震建物のアイソレータの引き抜きに及ぼす影響強震動が中間層免震建物及び多段免震建物の積層ゴムアイソレータの引き抜きに及ぼす影響－

日本建築学会大会学術講演梗概集Ⅱ，pp.815-816，2018.9

平成28年熊本地震における熊本県益城町の木造家屋の傾斜・倒壊方向に及ぼす前震・本震強震動の水平2成分軌跡とその強さに関する一考察

日本建築学会大会学術講演梗概集Ⅱ，pp.659-660，2018.9

平成28年熊本地震において複数回の強震動入力を受けた木造建築物の地震応答変位量とその傾斜角の測定技術

平成30年自然災害フォーラム&21世紀の南海地震と防災（第13巻），pp.7-12，2018.12

Jupiter's lo-C and lo-B decametric emission source morphology from LWA1 data analysis

Austrian Academy of Sciences Press, Vienna, pp.89-101, 2018

Morphology of the Jupiter lo-D decametric radio source

Austrian Academy of Sciences Press, Vienna, pp.77-88, 2018

Jovian decametric emission with the Long Wavelength Array station 1 (LWA1)

Austrian Academy of Sciences Press, Vienna, pp.31-44, 2018

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

出典「高知高専図書館HP 高知高専学術紀要第64号（2019年3月）

高知工業高等専門学校校外発表研究論文（抄録）」

<https://www.kochi-ct.ac.jp/files/uploads/高専学術紀要-第64号-抄録.pdf>

「毎年発行する専攻科特別研究論文集に専攻科特別研究成果の校外発表一覧を示している資料」

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

太字氏名は専攻科第 18 期生を示す。

### 【機械・電気工学専攻】

時間分解ヒストグラムパターンによる嗅覚刺激応答評価

-オーバーラップ法による識別精度の向上-

~~~~~

2018 年度計測自動制御学会四国支部学術講演会, SO1-09(2018)

RNN を用いた時系列唇画像による単語読唇の検討

~~~~~

平成 30 年度電気関係学会四国支部連合大会, No.15-04, p.183 (2018-09-22 愛媛大学)

ダイレスしごきスピニングにより成形した円筒のひずみ分布

~~~~~

軽金属学会第 132 回春季大会, (2017)

**Cylinder forming by die-less shear spinning with sheet thickness controlling of its wall**

~~~~~

17th International Conference on Metal Forming, (2018)

**Cylinder forming by die-less shear spinning with sheet thickness controlling of its wall**

~~~~~

Procedia MAFG, 15, pp.1232-1238, (2018)

ダイレスしごきスピニングによる肉厚を均一化した円筒の成形

~~~~~

日本塑性加工学会中国・四国支部第 19 回学生研究発表会, (2018)

階段を昇降する台形型受動クローラ機構の開発

~~~~~

2017 年度計測自動制御学会四国支部学術講演会, SO2-31, 香川大学, (2017)

軸間距離が変化する台形型受動クローラ機構の開発

~~~~~

2018 年度計測自動制御学会四国支部学術講演会, SO1-25, 愛媛大学, (2018)

不整地を走破する受動クローラ機構の開発

(階段昇降での重心移動に着目した解析及び受動クローラの最適設計検討)

~~~~~

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

出典「高知工業高等専門学校専攻科特別研究論文集第18号(平成31年3月) 付録校外発表一覧p157」

## 「教育研究支援センターの活動報告をHPで公表していることを示す資料」

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

## 目次

|  |       |    |
|--|-------|----|
| 教育研究支援センター組織図                                  | ..... | 1  |
| 保有資格一覧   | ..... | 2  |
| 教育研究支援センター年間活動                                 | ..... | 3  |
| 外部発表一覧   | ..... | 3  |
| H29 年度研修報告                                     | ..... | 5  |
| 高知高専におけるデザイン工学演習の取り組みについて                      | ..... | 6  |
| 平成29年度国立高等専門学校第5ブロック技術職員研修（機械系、材料系、電気・電子系）参加報告 | ..... | 9  |
| SEMICON japan 2017 参加報告                        | ..... | 11 |
| 平成29年度中国・四国地区国立大学法人等技術職員研修の参加報告                | ..... | 12 |
| 平成29年度中国・四国地区国立大学法人等係長研修 報告書                   | ..... | 13 |
| H29 年度活動報告                                     | ..... | 15 |
| 高専祭での機械工場のイベントについて                             | ..... | 16 |
| オープンキャンパス「フォトフレーム作り」開催報告                       | ..... | 18 |
| 星瞬祭「竹灯籠作り」開催報告                                 | ..... | 21 |
| 『第24回お茶の水コラボレーションセミナー』参加報告                     | ..... | 24 |
| 2017 国際食品工業展(FOOMA JAPAN) 参加報告                 | ..... | 26 |
| 日本防菌防黴学会第44回年次大会 参加報告                          | ..... | 28 |
| 編集後記   | ..... | 30 |

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

出典「高知工業高等専門学校教育研究支援センター平成29年度年次報告集第3号（2018年9月） 目次」  
[https://www.kochi-ct.ac.jp/files/uploads/houkoku\\_H29.pdf](https://www.kochi-ct.ac.jp/files/uploads/houkoku_H29.pdf)

「高知県産業振興計画および社会的課題に対応する産学官連携研究を推進していることを高知県のHPで公表していることを示す資料」

平成30年度 産学官連携による研究開発事業の契約・交付決定の状況及び進捗状況

公開日 2019年03月01日

本県の産業振興に向けた産学官連携による研究開発事業に対する支援事業について、平成30年度の契約・交付決定に関する情報及び進捗状況を公表いたします。

※当事業は、H28.8.30に内閣府が認定した地域再生計画「産学官連携で「地産」を強化し「拡大再生産」へ 高知県地域再生計画」に基づいて実施しています。

1 産学官連携による研究開発事業について

研究開発の段階によって、次の3つの支援事業があります。

1) 産学官連携産業創出研究推進事業（委託事業 H23～）

大学等の研究シーズや企業ニーズに基づき、概ね3年程度で事業化研究（製品化の研究）への移行が見込めるなど、将来的に事業化が期待できる新たな研究開発要素を持った研究

2) 産学官連携事業化支援事業費補助金／事業化支援推進事業（補助事業 H29～）

大学や企業等の研究成果や優れた技術等を活用し、2年以内に製品又は試作品開発が見込める研究

3) 産学官連携事業化支援事業費補助金／多分野利用促進事業（補助事業 H28～）

県内企業がこれまでの研究成果として有する技術等をさらに発展させ、当該技術等の多分野利用を促進するための研究

～～～～～省略～～～～～省略～～～～～

3 研究開発の概要・契約（交付決定）状況・進捗状況

1) 産学官連携産業創出研究推進事業

| 採択年度 | 終了年度 | テーマ                                                   | 概要・契約状況・進捗状況                              |
|------|------|-------------------------------------------------------|-------------------------------------------|
| H23  | H25  | 南海地震による津波被害軽減と浸水継続時間を短縮する対策技術の開発                      |                                           |
|      |      | 県産未利用有用植物の活用に向けた農商工医連携基盤の構築と事業化                       |                                           |
|      |      | 高知県の基盤産業である第一次産業を活性化させるマイクロバブルシステムの開発                 |                                           |
| H24  | H26  | 動脈・静脈穿刺ナビゲーション装置の開発                                   |                                           |
|      |      | 生分解性抗菌ナノ粒子を不織布加工技術を融合させた医療分野への商品開発および農業水産分野への新規抗菌技術開発 |                                           |
| H25  | H27  | ショウガを利用した嚙下機能改善品の開発                                   |                                           |
|      |      | 球状多孔質無機酸化ナノ粒子の大量合成技術開発及び実用化研究                         |                                           |
| H26  | H28  | 乳化分散産業界を一新させる革新的乳化分散技術の研究開発                           | 📄 <a href="#">進捗状況一覧（委託）</a> [PDF: 150KB] |
|      |      | 生鮮食品等の高衛生・鮮度保持に関する新たな冷却媒体生産システムの研究開発                  |                                           |

～～～～～省略～～～～～省略～～～～～

2) 産学官連携事業化支援事業費補助金／事業化支援推進事業

| 採択年度 | 終了年度 | テーマ                                 | 概要・交付決定状況・進捗状況                            |
|------|------|-------------------------------------|-------------------------------------------|
| H29  | 継続中  | 生鮮食品に対応する次亜塩素酸スラリーアイスの自動生成システムの開発   | 📄 <a href="#">進捗状況一覧（事業化）</a> [PDF: 91KB] |
|      |      | スズメバチ忌避剤を利用したミツバチ保護装置の開発と営巣活動防止剤の開発 |                                           |
|      |      | 低エネルギー・低乳化剤を実現する革新的乳化分散装置の製品開発      |                                           |
| H30  | 継続中  | フッ素資源の循環利用に資する環境負荷低減型フロン分解装置の開発     |                                           |
|      |      | 球状多孔質無機酸化ナノ粒子構造体の事業化                |                                           |

3) 産学官連携事業化支援事業費補助金／多分野利用促進事業

| 採択年度 | 終了年度 | テーマ                              | 概要・交付決定状況・進捗状況                            |
|------|------|----------------------------------|-------------------------------------------|
| H28  | 継続中  | ファインバブルの革新的利用に基づく地方創生事業を目指した研究開発 | 📄 <a href="#">進捗状況一覧（多分野）</a> [PDF: 47KB] |

出典「平成30年度高知県産学官連携による研究開発事業の契約・交付決定の状況及び進捗状況」  
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/152001/2016100300115.html>

「平成30年度四国地区高専生命倫理委員会の開催および審査結果について、  
四国地区高専地域イノベーションセンターHPで公表していることを示す資料」

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

## 生命倫理委員会概要

### 第10回生命倫理委員会

- ◇開催日時 平成30年6月21日(木)～7月9日(月) メール審議  
 ◇議 事 生命倫理審査申請に係る判定について(1件)  
 ◆所属・申請者 [REDACTED]  
 研究題目名 MHC(metabolic Heat Confirmation)技術を用いた非侵襲型血糖値測定システム開発  
 判 定 条件付き承認

### 第9回生命倫理委員会

- ◇開催日時 平成30年5月29日(火) 15:00～17:00  
 ◇開催場所 香川高等専門学校高松キャンパス第二会議室 (TV会議)  
 香川高等専門学校詫間キャンパス特別会議室  
 弓削商船高等専門学校第二会議室  
 高知工業高等専門学校管理棟小会議室  
 ◇議 事 生命倫理審査申請に係る判定について(15件)  
 ◆所属・申請者 [REDACTED]  
 研究題目名 MHC(metabolic Heat Confirmation)技術を用いた非侵襲型血糖値測定システム開発  
 判 定 修正の上再申請  
 ◆所属・申請者 高知工業高等専門学校 ソーシャルデザイン工学科 嘱託教授 [REDACTED]  
 研究題目名 介護施設ニーズに対応した要介護者転倒予防システムの研究開発  
 判 定 条件付き承認  
 ◆所属・申請者 高知工業高等専門学校 ソーシャルデザイン工学科 准教授 [REDACTED]  
 研究題目名 高専での建築学的ミクロの変化がマクロの成果を生むアクティブリサーチ型研究室研究  
 判 定 条件付き承認  
 ◆所属・申請者 [REDACTED]  
 研究題目名 日本人英語学習者による英語連続音声における語末子音の調音部位知覚に関する研究  
 判 定 承認  
 ◆所属・申請者 [REDACTED]  
 研究題目名 青年期における疾走・跳躍・方向転換動作のパフォーマンス改善のためのトレーニング法に関する研究  
 判 定 承認  
 ◆所属・申請者 [REDACTED]  
 研究題目名 ウエアラブル端末を使用した中高齢者の運動機能改善を目的とした筋力トレーニングの効果の検討  
 判 定 承認  
 ◆所属・申請者 高知工業高等専門学校 ソーシャルデザイン工学科 准教授 [REDACTED]  
 研究題目名 時間分解ヒストグラムパターンによる人ストレスの可視化とその応用に関する研究  
 判 定 条件付き承認  
 ◆所属・申請者 高知工業高等専門学校 ソーシャルデザイン工学科 准教授 [REDACTED]  
 研究題目名 放射温度カメラを用いた着衣量・代謝量推計に関する研究  
 判 定 承認  
 ◆所属・申請者 高知工業高等専門学校 ソーシャルデザイン工学科 助教 [REDACTED]  
 研究題目名 節電を用いたパワーアシストグローブの開発  
 判 定 承認  
 ◆所属・申請者 [REDACTED]  
 研究題目名 動作解析を用いた野球打撃時における熟練度の定量的比較  
 判 定 承認  
 ◆所属・申請者 [REDACTED]  
 研究題目名 立ち座り動作時の筋張力に着目した立ち座りサポートシステムの評価  
 判 定 承認  
 ◆所属・申請者 [REDACTED]  
 研究題目名 呼吸センサを使った乳幼児、高齢者状態モニタリングの実証実験  
 判 定 承認

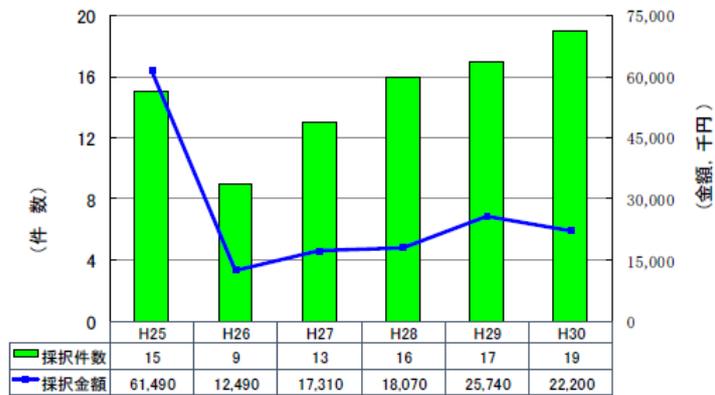
~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

出典「四国地区高専地域イノベーションセンターHP 生命倫理委員会概要」  
<http://www.shikoku-it.jp/outline/bioethics.html>

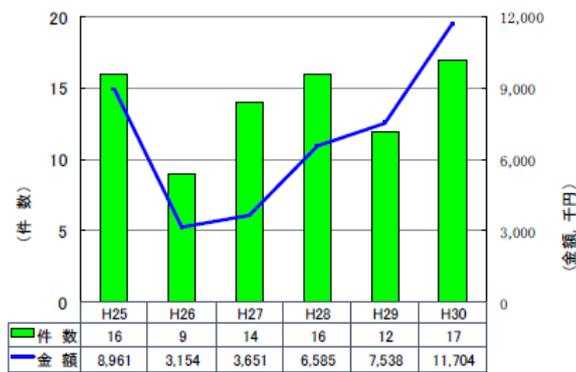
「平成25年度から平成30年度の科研費、共同研究および受託研究等の外部資金受入状況推移をグラフで可視化し、参与会で公表していることを示す資料」

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

### (1) 科学研究費補助金/科学研究費助成事業 (平成25～30年度)

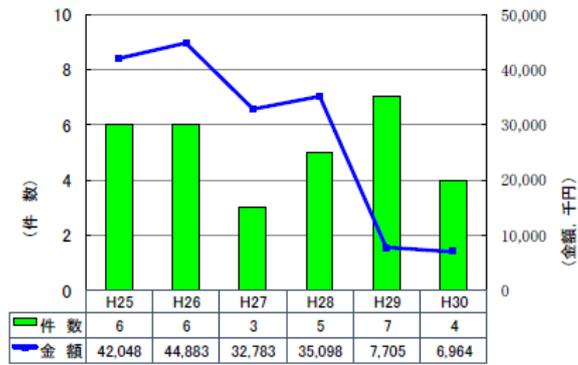


### (2) 共同研究費(平成25～30年度)



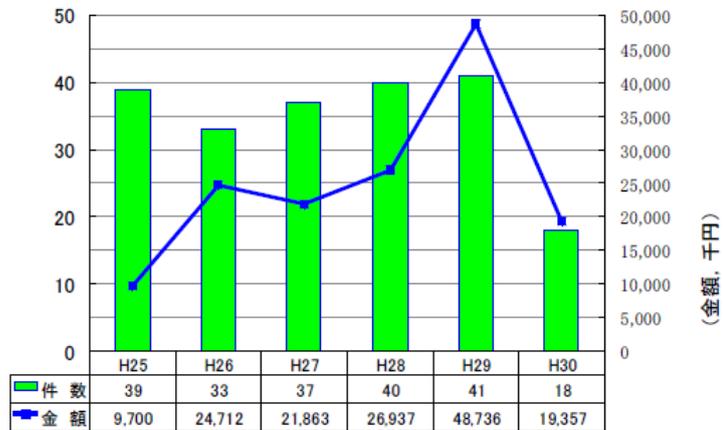
H30の数字は12月末現在

### (3) 受託研究費(平成25～30年度)



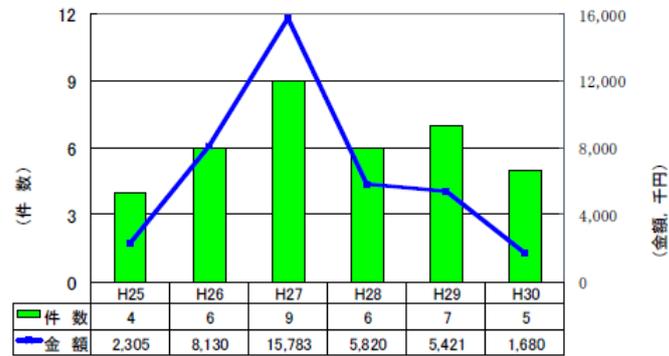
H30の数字は12月末現在

### (4) 寄附金(平成25～30年度)



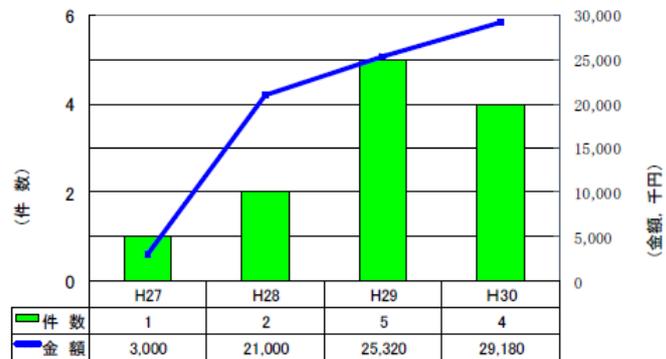
H30の数字は12月末現在

### (5) 研究助成金(平成25~30年度)



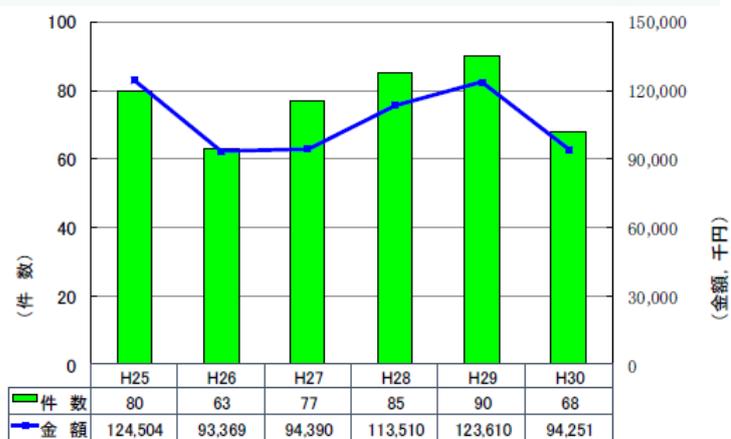
H30の数字は12月末現在

### (6) 補助金(平成27~30年度)



H30の数字は12月末現在

## (7) 科研費を含む外部資金の合計 (平成25～30年度)



H30の数字は12月末現在

## (8) 大型の獲得外部資金について

| 研究課題名                                 | 年度    | 交付金額(概算)         | プログラム名<br>及び交付機関                                      |
|---------------------------------------|-------|------------------|---|
| 乳化分散産業界を一新させる革新的乳化分散技術の研究開発           | 26-28 | 58,457<br>千円     | 平成26年度高知県産学官連携産業創出研究推進事業(新規事業) 委託事業公募型 プロポーザル/高知県     |
| 道路資源アセットマネジメントデータベース及びアプリケーションの研究開発展開 | 26-28 | 7,357<br>千円      | SIP(戦略的イノベーション創造プログラム)[インフラ維持管理・更新・マネジメント技術]/科学技術振興機構 |
| 国立高専超小型衛星実現に向けての全国高専連携宇宙人材育成事業        | 26-28 | 28,954<br>千円     | 平成26年度宇宙航空科学技術推進委託費/文部科学省                             |
| ファインバブルの革新的利用に基づく地方創生事業を目指した研究開発      | 28-30 | 54,000(見込)<br>千円 | 平成28年度高知県産学官連携多分野利用促進事業費補助金/高知県                       |
| 超小型衛星開発を通じた高専ネットワーク型宇宙人材育成            | 29-31 | 10,131(見込)<br>千円 | 平成29年度地球観測技術等調査研究委託事業/文部科学省                           |
| 低エネルギー・低乳化剤を実現する革新的乳分散技術の開発           | 29-30 | 6,879(見込)<br>千円  | 平成29年度高知県産学官連携事業化支援事業費補助金                             |

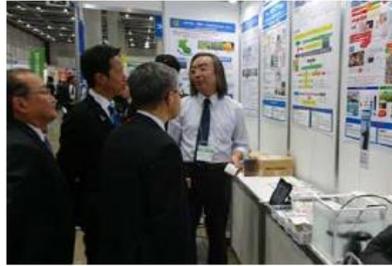
~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

## (11) 外部資金獲得・産学連携・知的財産の現状

- 科研費獲得は採択件数が、増加している
- 大型の外部資金の獲得が課題
- 高専機構での支援制度を有効活用して外部資金獲得を目指している



イノベーションジャパン2018(於東京ビッグサイト)



アグリビジネス創出フェア2018(於東京ビッグサイト)

省略

省略

出典「平成30年度参与会配布資料」

(2)高知高専の取り組み状況について

外部資金獲得・産学連携・知的財産p72～p77(平成31年2月4日開催)

「平成25年度から30年度までの産学連携等実施状況を一覧表で示し、  
2019年度運営会議で報告していることを示す資料」

|        |                 |
|--------|-----------------|
| 報告資料 2 | 2019年度 第2回運営会議  |
|        | 平成31年4月18日(木)開催 |

## 産学連携等実施状況

項目別推移(平成25年～平成30年)

(金額欄の単位:千円)

| 区分<br>年度 | 科学研究費<br>助成事業 |        | 共同研究 |        | 受託研究 |        | 受託事業 |       | 寄附金 |        | 研究助成金 |        | 補助金 |        | 技術相談<br>件数 |
|----------|---------------|--------|------|--------|------|--------|------|-------|-----|--------|-------|--------|-----|--------|------------|
|          | 件数            | 金額     | 件数   | 金額     | 件数   | 金額     | 件数   | 金額    | 件数  | 金額     | 件数    | 金額     | 件数  | 金額     |            |
| 25       | 16            | 61,490 | 16   | 8,961  | 6    | 42,048 |      |       | 39  | 9,700  | 4     | 2,305  |     |        | 51         |
| 26       | 9             | 12,490 | 9    | 3,153  | 6    | 44,883 |      |       | 33  | 24,711 | 6     | 8,130  |     |        | 32         |
| 27       | 13            | 17,310 | 14   | 3,650  | 3    | 32,783 |      |       | 37  | 21,862 | 9     | 15,783 | 1   | 3,000  | 45         |
| 28       | 16            | 18,070 | 16   | 6,585  | 5    | 35,098 |      |       | 40  | 26,937 | 6     | 5,820  | 2   | 21,000 | 34         |
| 29       | 17            | 25,740 | 12   | 7,538  | 7    | 7,705  | 1    | 3,150 | 41  | 48,736 | 7     | 5,421  | 5   | 25,320 | 25         |
| 30       | 19            | 22,200 | 24   | 12,704 | 4    | 6,964  | 1    | 3,506 | 24  | 25,267 | 11    | 5,705  | 4   | 27,555 | 31         |

※年度途中の転出者の受入件数/金額を含む

出典 2019年度第2回運営会議 報告資料(抜粋)  
「平成30年度産学連携等実施状況」

「平成30年度科研費交付内定状況について運営会議で報告していることを示す資料」

|        |                 |
|--------|-----------------|
| 報告資料16 | 平成30年度 第2回運営会議  |
|        | 平成30年4月19日(木)開催 |

## 平成30年度科学研究費助成事業交付内定状況

| 新規<br>/<br>継続 | 種目別        | H30申請・採択件数<br>〈件〉 |       |      | H30交付予定額<br>(直接経費+間接経費)<br>〈千円〉 |       |                 |
|---------------|------------|-------------------|-------|------|---------------------------------|-------|-----------------|
|               |            | 申請                | 採択    |      | 直接経費                            | 間接経費  | 計               |
| 新規            | 基盤研究(A)    | 0                 | 0     | (0)  | 0                               | 0     | 0 (0)           |
|               | 基盤研究(B)    | 1                 | 0     | (0)  | 0                               | 0     | 0 (0)           |
|               | 基盤研究(C)    | 17                | 2     | (5)  | 4,200                           | 1,260 | 5,460 (9,490)   |
|               | 挑戦的研究(萌芽)  | 5                 | 内定は7月 |      | 0                               | 0     | 0 (0)           |
|               | 若手研究(B)    | 12                | 2     | (0)  | 2,600                           | 780   | 3,380 (0)       |
|               | 研究活動スタート支援 | 5月申請              |       | (0)  | 0                               | 0     | 0 (0)           |
|               | 奨励研究       | 4                 | 2     | (0)  | 1,010                           | 0     | 1,010 (0)       |
|               | 小計         | 39                | 6     | (5)  | 7,810                           | 2,040 | 9,850 (9,490)   |
| 継続            | 基盤研究(B)    | -                 | 0     | (0)  | 0                               | 0     | 0 (0)           |
|               | 基盤研究(C)    | -                 | 11    | (9)  | 8,800                           | 2,640 | 11,440 (12,740) |
|               | 挑戦的萌芽研究    | -                 | 0     | (0)  | 0                               | 0     | 0 (0)           |
|               | 若手研究(B)    | -                 | 2     | (2)  | 700                             | 210   | 910 (2,080)     |
|               | 研究活動スタート支援 | -                 | 0     | (1)  | 0                               | 0     | 0 (1,430)       |
|               | 小計         | -                 | 13    | (12) | 9,500                           | 2,850 | 12,350 (16,250) |
|               | 計          | 39                | 19    | (17) | 17,310                          | 4,890 | 22,200 (25,740) |

※( )内は平成29年度実績

申請・採択件数はH30.4.1在職者

出典「平成30年度第2回運営会議報告資料 報告資料16  
平成30年度科学研究費助成事業交付内定状況(平成30年4月19日開催)」

「2019年度科研費交付内定状況について運営会議で報告していることを示す資料」

|        |                 |
|--------|-----------------|
| 報告資料 4 | 2019年度 第2回運営会議  |
|        | 平成31年4月18日(木)開催 |

## 平成31年度科学研究費助成事業交付内定状況

| 新規<br>/<br>継続 | 種目別        | H31申請・採択件数<br>〈件〉 |         |     | H31交付予定額<br>(直接経費+間接経費)<br>〈千円〉 |       |                 |
|---------------|------------|-------------------|---------|-----|---------------------------------|-------|-----------------|
|               |            | 申請                | 採択      |     | 直接経費                            | 間接経費  | 計               |
| 新規            | 基盤研究(A)    | 0                 | 0 (0)   |     | 0                               | 0     | 0 (0)           |
|               | 基盤研究(B)    | 2                 | 0 (0)   |     | 0                               | 0     | 0 (0)           |
|               | 基盤研究(C)    | 21                | 5 (2)   |     | 7,300                           | 2,190 | 9,490 (5,460)   |
|               | 挑戦的研究(萌芽)  | 1                 | 内定は6月   |     | 0                               | 0     | 0 (0)           |
|               | 若手研究(B)    | 11                | 3 (2)   |     | 3,500                           | 1,050 | 4,550 (3,380)   |
|               | 研究活動スタート支援 |                   | 5月申請    | (0) | 0                               | 0     | 0 (0)           |
|               | 奨励研究       | 2                 | 1 (2)   |     | 390                             | 0     | 390 (1010)      |
|               | 小計         | 37                | 9 (6)   |     | 11,190                          | 3,240 | 14,430 (9,850)  |
| 継続            | 基盤研究(B)    | 0                 | 0 (0)   |     | 0                               | 0     | 0 (0)           |
|               | 基盤研究(C)    | 8                 | 8 (11)  |     | 5,300                           | 1,590 | 6,890 (11,440)  |
|               | 挑戦的萌芽研究    | 0                 | 0 (0)   |     | 0                               | 0     | 0 (0)           |
|               | 若手研究(B)    | 2                 | 2 (2)   |     | 1,500                           | 450   | 1,950 (910)     |
|               | 研究活動スタート支援 | 0                 | 0 (0)   |     | 0                               | 0     | 0 (0)           |
|               | 小計         | -                 | 10 (13) |     | 6,800                           | 2,040 | 8,840 (12,350)  |
| 計             |            | 37                | 19 (19) |     | 17,990                          | 5,280 | 23,270 (22,200) |

※( )内は平成30年度実績

申請・採択件数はH31.4.1在職者

出典「2019年度第2回運営会議報告資料 報告資料4  
平成31年度科学研究費助成事業交付内定状況(平成31年4月18日開催)」

「平成30年度における毎月の外部資金受入状況が運営会議で報告されていることを示す資料」

|         |                 |
|---------|-----------------|
| 報告資料 17 | 平成30年度 第2回運営会議  |
|         | 平成30年4月19日(木)開催 |

平成29年度寄附金の受入

| 寄附者 | 受入者 | 受入金額       | 寄附目的・条件 | 備考                                                  |
|-----|-----|------------|---------|-----------------------------------------------------|
|     |     | 1,500,000円 |         | 3月分                                                 |
|     |     | 300,000円   |         | 3月分<br>第56回(平成29年度)下中<br>科学研究助成金、教員個人<br>口座へのみ入金のため |
|     | 2件  | 1,800,000円 |         |                                                     |

| 項目      | 件数  | 金額          |
|---------|-----|-------------|
| 今回      | 2件  | 1,800,000円  |
| 前回までの累計 | 39件 | 46,936,338円 |
| 合計      | 41件 | 48,736,338円 |

(前年同月までの合計実績 40件 26,936,852円)  
(前年度末実績 40件 26,936,852円)

|         |                 |
|---------|-----------------|
| 報告資料 14 | 平成30年度 第3回運営会議  |
|         | 平成30年5月17日(木)開催 |

平成30年度寄附金の受入

| 寄附者 | 受入者 | 受入金額     | 寄附目的・条件 | 備考  |
|-----|-----|----------|---------|-----|
|     |     | 300,000円 |         | 4月分 |
|     |     | 100,000円 |         | 5月分 |
|     | 2件  | 400,000円 |         |     |

| 項目      | 件数 | 金額       |
|---------|----|----------|
| 今回      | 2件 | 400,000円 |
| 前回までの累計 | 0件 | 0円       |
| 合計      | 2件 | 400,000円 |

(前年同月までの合計実績 5件 1,700,000円)  
(前年度末実績 41件 48,736,338円)

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

報告資料12

H30第12回運営会議  
2019.3.14(木)開催

平成30年度 共同研究の受入

| 民間等機関 |       | 研究担当者(代表者○印) | 受入金額       | (内訳)                      | 研究題目 | 備考  |
|-------|-------|--------------|------------|---------------------------|------|-----|
| 企業名   | 代表者氏名 |              |            |                           |      |     |
|       |       |              | 1,000,000円 | 直接 909,091円<br>間接 90,909円 |      | 2月分 |
|       |       | 1件           | 1,000,000円 |                           |      |     |

| 項目      | 件数  | 金額          |
|---------|-----|-------------|
| 今回      | 1件  | 1,000,000円  |
| 前回までの累計 | 18件 | 11,704,000円 |
| 計       | 19件 | 12,704,000円 |

(前年度末実績 合計 12件 7,538,000円)  
(前年同月までの合計実績 12件 7,538,000円)

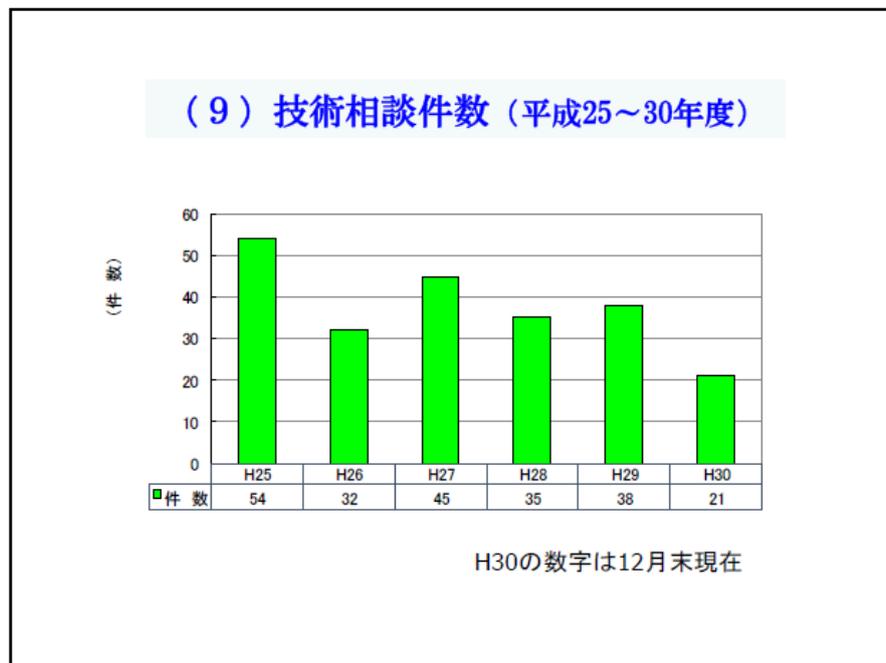
\*期間延長等の変更契約 → 新たに件数にカウントしない  
\*追加の経費納入がある場合 → 納入年度の受入れ経費に計上(件数はカウントしない)

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

出典「平成30年度運営会議報告資料第2回(平成30年4月19日開催)、第3回(平成30年5月17日開催)、第12回(平成31年3月14日開催)平成30年度共同研究の受入」

「平成25年度から30年度までの技術相談件数の推移をグラフで可視化し、  
参与会で公表していることを示す資料」

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~



~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

出典「平成30年度参与会配布資料 (2)高知高専の取り組み状況について  
外部資金獲得・産学連携・知的財産 技術相談件数p76 (平成31年2月4日開催)」



| 発明番号                  | 発明名称 | 特許権の取得(出願) | 権利   | 出願番号 | 出願日  | 公開番号 | 公開日 | 特許番号 | 特許日 | 権利期間 | 権利開始日      | 権利終了日      | 特許権の取得(出願) |
|-----------------------|------|------------|------|------|------|------|-----|------|-----|------|------------|------------|------------|
| H24-030<br>2012/7/25  | 特許権  | 2012/7/11  | 15   | 特許権  | 15   |      |     |      |     |      | 2013/04/08 | 2013/04/08 | 特許権        |
| H24-031<br>2012/7/25  | 特許権  | 2012/7/11  | 15   | 特許権  | 15   |      |     |      |     |      | 2013/04/08 | 2013/04/08 | 特許権        |
| H24-038<br>2012/7/30  | 特許権  | 2012/7/11  | 60   | 特許権  | 60   |      |     |      |     |      | 2013/07/11 | 2013/07/11 | 特許権        |
| H24-073<br>2012/9/4   | 特許権  | 2012/9/4   | 100  | 特許権  | 100  |      |     |      |     |      | 2013/11/7  | 2013/11/7  | 特許権        |
| H24-093<br>2012/9/13  | 特許権  | 2012/9/13  | 100  | 特許権  | 100  |      |     |      |     |      | 2013/4/10  | 2013/4/10  | 特許権        |
| H24-122<br>2013/1/28  | 特許権  | 2013/1/28  | 25   | 特許権  | 25   |      |     |      |     |      | 2013/7/10  | 2013/7/10  | 特許権        |
| H24-123<br>2013/1/28  | 特許権  | 2013/1/28  | 17   | 特許権  | 17   |      |     |      |     |      | 2013/7/31  | 2013/7/31  | 特許権        |
| H24-124<br>2013/2/28  | 特許権  | 2013/2/28  | 16   | 特許権  | 16   |      |     |      |     |      | 2013/7/31  | 2013/7/31  | 特許権        |
| H24-125<br>2013/2/28  | 特許権  | 2013/2/28  | 25   | 特許権  | 25   |      |     |      |     |      | 2013/7/31  | 2013/7/31  | 特許権        |
| H24-124<br>2013/2/28  | 特許権  | 2013/2/28  | 25   | 特許権  | 25   |      |     |      |     |      | 2013/7/31  | 2013/7/31  | 特許権        |
| H25-042<br>2013/6/6   | 特許権  | 2013/6/6   | 25   | 特許権  | 25   |      |     |      |     |      | 2013/7/26  | 2013/7/26  | 特許権        |
| H25-043<br>2013/8/12  | 特許権  | 2013/8/12  | 25   | 特許権  | 25   |      |     |      |     |      | 2013/7/26  | 2013/7/26  | 特許権        |
| H25-097<br>2013/11/11 | 特許権  | 2013/11/11 | 12.5 | 特許権  | 12.5 |      |     |      |     |      | 2013/7/26  | 2013/7/26  | 特許権        |
| H25-101<br>2014/3/18  | 特許権  | 2014/2/12  | 12.5 | 特許権  | 12.5 |      |     |      |     |      | 2013/7/26  | 2013/7/26  | 特許権        |
| H25-141<br>2014/3/25  | 特許権  | 2014/3/10  | 10   | 特許権  | 10   |      |     |      |     |      | 2013/7/26  | 2013/7/26  | 特許権        |
| H25-014<br>2014/4/30  | 特許権  | 2014/4/3   | 10   | 特許権  | 10   |      |     |      |     |      | 2013/7/26  | 2013/7/26  | 特許権        |
| H25-008<br>2014/8/29  | 特許権  | 2014/7/25  | 70   | 特許権  | 70   |      |     |      |     |      | 2013/7/26  | 2013/7/26  | 特許権        |
| H25-0052<br>2017/3/9  | 特許権  | 2017/1/6   | 50   | 特許権  | 50   |      |     |      |     |      | 2017/3/14  | 2017/3/14  | 特許権        |
| H25-043<br>2017/8/28  | 特許権  | 2017/8/22  | 35   | 特許権  | 35   |      |     |      |     |      | 2017/8/28  | 2017/8/28  | 特許権        |

出典「2019年度第2回運営会議 報告資料5」  
発明届等の特許取扱い状況（平成31年4月18日開催）

「平成25年度から30年度までの知的財産に関する事項の推移を一覧表に示し、  
 参与会で公表していることを示す資料」

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

## (10) 知的財産（平成25～30年度）

平成16年度の法人化以降、教員の発明は高専機構に譲渡し、  
 出願やライセンス契約等の実務は各高専で対応している

|      | 国内特許<br>出願件数 | 権利化した<br>特許件数<br>(国ごとにカウント) | 外国特許<br>出願件数 | 企業への<br>ライセンス |
|------|--------------|-----------------------------|--------------|---------------|
| 25年度 | 7            | 2                           | 0            | 1             |
| 26年度 | 1            | 8                           | 1            | 1             |
| 27年度 | 0            | 7                           | 0            | 2             |
| 28年度 | 1            | 4                           | 0            | 2             |
| 29年度 | 1            | 1                           | 0            | 2             |
| 30年度 | 0            | 4                           | 1            | 2             |

H30の数字は12月末現在

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

出典「平成30年度参与会配布資料 抜粋」  
 (2)高知高専の取り組み状況について  
 外部資金獲得・産学連携・知的財産 知的財産p76（平成31年2月4日開催）

「平成30年度以前の地域連携センターの役割および組織体制を示している資料」

省略

省略

## 地域連携センター概要

### 地域連携センターの設置目的と連携体制

高知工業高等専門学校  
地域連携センター長

#### 1. 目的

当センターは地域との連携を密にし、高知高専の有する人的・物的資源を有効に活用することにより、地域の活性化や地元産業の振興に寄与するための拠点となることを目指しています。出前授業や企業における人材育成事業など地域における教育支援の実践や、県内外の企業や団体等との共同研究の実施による技術力の向上など、地域文化の向上に資することを目的としています。

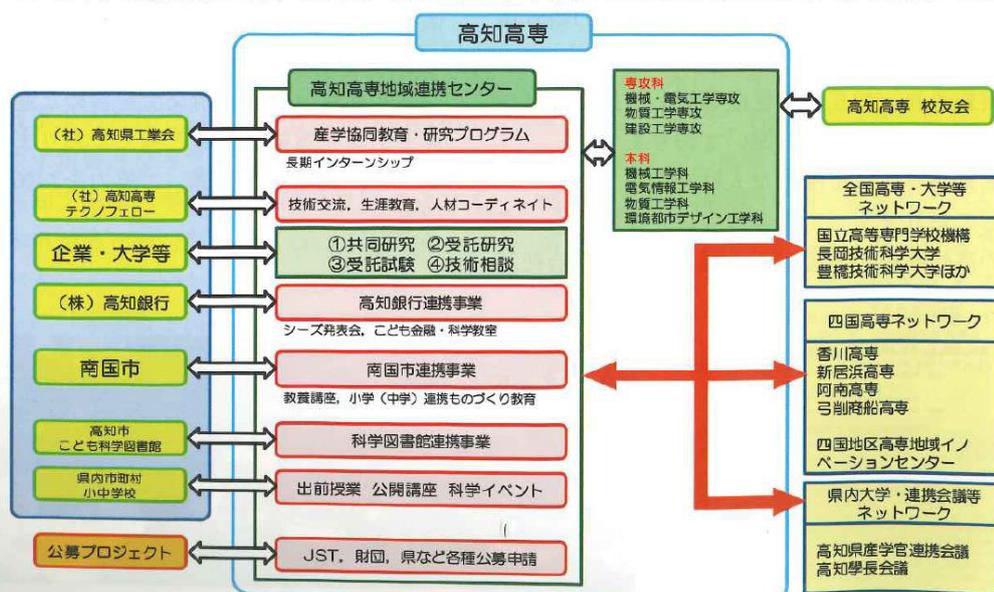
#### 2. センターの構成と業務内容

当センターは4部門から成り、部門ごとに部門長1名、専門委員2～1名、そしてセンター長、副センター長（いずれも本校教員の兼任）から構成され、以下のような活動を推進しています。

| 部 門       | 業 務 内 容                                                                            |
|-----------|------------------------------------------------------------------------------------|
| 産学共同部門    | 技術相談・指導、共同研究、受託研究など学外との共同研究の推進を図るための企画・立案および具体化のための各種事業の実施。                        |
| 地域教育連携部門  | 地域住民・小中学生のための出前授業、公開講座、科学イベント等の企画・立案および具体化のための事業の実施。                               |
| リカレント教育部門 | 高度なスキルやノウハウを備えた技術者の育成システムの開発。<br>地域の実態に即した技術者の人材育成教育の計画・実施。<br>地域住民のための生涯教育の計画・実施。 |
| IT 教育部門   | e-Learning 教材の開発・発信、および IT 融合教育の実施。                                                |

#### 3. 連携体制

地域連携センターは、高知高専における地域連携活動の要として、下図に示すような様々な活動を継続しています。連携活動に関するお問い合わせは（企画係：TEL 088-864-5602）までお願いします。



省略

省略

出典「地域連携センター広報・研究シーズ集

産学技術交流のあゆみ第5号（2012年5月）

地域連携センター概要p4」

「2019年度以降の地域連携センター運営委員会組織の改正について審議されたことを示す資料」

## 審議資料2

2019年度第2回運営会議  
2019.4.18(木)開催

高知工業高等専門学校地域連携センター運営委員会規則の一部改正について

高知工業高等専門学校地域連携センター運営委員会規則の一部改正について（案）

## 【改正理由】

地域連携センター規則の組織が改正されたことに伴い、地域連携センター運営委員会規則の組織を一部改正するもの。

高知工業高等専門学校地域連携センター運営委員会規則 新旧対照表

| (新)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | (旧)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 高知工業高等専門学校地域連携センター運営委員会規則                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 高知工業高等専門学校地域連携センター運営委員会規則                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 制 定 平成19年3月30日<br>一部改正 平成27年2月19日<br>一部改正 平成31年 月 日                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 制 定 平成19年3月30日<br>一部改正 平成27年2月19日<br>(新規)                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| <b>第1条～第2条 省略</b><br><br>(組織)<br><b>第3条</b> 委員会は、次の委員で組織する。<br>(1) センター長<br>(2) 副センター長<br>(3) <del>部門長</del><br><del>(4)</del> 総務課長<br>(5-4) その他校長が必要と認めた者 若干名<br>2 前項第5-4号の委員は、本校専任教員の中から校長が命ずる。<br><br><b>第4条～第7条 省略</b><br><br><b>附 則</b><br>1 この規則は、平成19年4月1日から施行する。<br>2 高知工業高等専門学校産学技術交流推進委員会規則(平成10年3月5日制定)は、廃止する。<br><br><b>附 則</b><br>この規則は、平成20年4月1日から施行する。 | <b>第1条～第2条 省略</b><br><br>(組織)<br><b>第3条</b> 委員会は、次の委員で組織する。<br>(1) センター長<br>(2) 副センター長<br>(3) <u>部門長</u><br>(4) 総務課長<br>(5) その他校長が必要と認めた者 若干名<br>2 前項第5号の委員は、本校専任教員の中から校長が命ずる。<br><br><b>第4条～第7条 省略</b><br><br><b>附 則</b><br>1 この規則は、平成19年4月1日から施行する。<br>2 高知工業高等専門学校産学技術交流推進委員会規則(平成10年3月5日制定)は、廃止する。<br><br><b>附 則</b><br>この規則は、平成20年4月1日から施行する。 |
| <b>附 則</b><br>この規則は、平成27年4月1日から施行する。<br><br><b>附 則</b><br>この規則は、平成31年 月 日から施行し、平成31年4月1日から適用する。                                                                                                                                                                                                                                                                       | <b>附 則</b><br>この規則は、平成27年4月1日から施行する。<br><br><u>(新規)</u>                                                                                                                                                                                                                                                                                            |

高知工業高等専門学校地域連携センター運営委員会規則**一部改正案**

改正部分（赤字）

制 定 平成19年3月30日

一部改正 平成27年2月19日

一部改正 平成31年 月 日

（趣旨）

**第1条** この規則は、高知工業高等専門学校地域連携センター規則第7条第2項の規定に基づき、高知工業高等専門学校地域連携センター運営委員会（以下「委員会」という。）に関し必要な事項を定める。

（審議事項）

**第2条** 委員会は、次の各号に掲げる事項について審議するものとする。

- （1）高知工業高等専門学校地域連携センター（以下「センター」という。）の管理運営に関すること。
- （2）受託研究、共同研究、寄附金の受入に関すること。
- （3）技術相談に関すること。
- （4）教育・研究活動の支援に関すること。
- （5）公開講座等に関すること。
- （6）その他地域連携に関すること。

（組織）

**第3条** 委員会は、次の委員で組織する。

- （1）センター長
- （2）副センター長
- （3）**部門長**

~~（4）総務課長~~

~~（5-4）~~ その他校長が必要と認めた者 若干名

2 前項第**5-4**号の委員は、本校専任教員の中から校長が命ずる。

（委員長）

**第4条** 委員会に委員長を置き、センター長をもって充てる。

2 委員長は、委員会を主宰する。

（任期）

**第5条** 第3条第1項第5号の委員の任期は、1年とし再任を妨げない。ただし、委員に欠員が生じた場合の後任者の任期は、前任者の残任期間とする。

（委員以外の出席）

**第6条** 委員長は、必要と認めるときは委員以外の者を出席させ、意見を聴くことができる。

（事務）

**第7条** 委員会に関する事務は、総務課において処理する。

附 則

1 この規則は、平成19年4月1日から施行する。

2 高知工業高等専門学校産学技術交流推進委員会規則（平成10年3月5日制定）は、廃止する。

附 則

この規則は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成31年 月 日から施行し、平成31年4月1日から適用する。

出典「2019年度第2回運営会議 審議資料2」

地域連携センター運営委員会規則の一部改正について（平成31年4月18日開催）

## 「2019年度以降の知的財産委員会構成員の改正について審議されたことを示す資料」

1-10-04 高知工業高等専門学校知的財産委員会規則 新旧対照表

| (新)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | (旧)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>高知工業高等専門学校知的財産委員会規則</b><br><br>制 定 平成13年 4月 1日<br>一部改正 平成31年 2月 日                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | <b>高知工業高等専門学校知的財産委員会規則</b><br><br>制 定 平成17年 2月10日<br>一部改正 平成28年 2月18日                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| <b>第1条～第2条 省略</b><br><br>(組織)<br><b>第3条</b> 委員会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。<br>(1) 教務主事<br>(2) 専攻科長<br>(3) <b>副校長(研究担当)</b><br>(4) ソーシャルデザイン工学科長、基礎教育長、副基礎教育長及び各<br>コース長<br><br>(5) 事務部長<br>(6) その他 <b>副校長(研究担当)</b> が必要と認めた者<br>2 前項第6号の委員は、校長が命ずる。<br><br>(運営)<br><b>第4条</b> 委員会に委員長を置き、 <b>副校長(研究担当)</b> をもって充てる。<br>2 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。<br>3 委員長に事故あるときは、あらかじめ委員長の指名する委員が<br>その職務を代行する。 | <b>第1条～第2条 省略</b><br><br>(組織)<br><b>第3条</b> 委員会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。<br>(1) 教務主事<br>(2) 専攻科長<br>(新規)<br>(3) <u>ソーシャルデザイン工学科長、基礎教育長、副基礎教育長及び各</u><br><u>コース長</u><br>(4) <u>地域連携センター長</u><br>(5) 事務部長<br>(6) その他 <u>地域連携センター長</u> が必要と認めた者<br>2 前項第6号の委員は、校長が命ずる。<br><br>(運営)<br><b>第4条</b> 委員会に委員長を置き、 <u>地域連携センター長</u> をもって充てる。<br>2 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。<br>3 委員長に事故あるときは、あらかじめ委員長の指名する委員が<br>その職務を代行する。 |
| <b>第5条～第7条 省略</b><br><br>附 則 省略<br><b>附 則</b><br>この規則は、平成31年4月1日から施行する。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | <b>第5条～第7条 省略</b><br><br>附 則 省略<br>(新規)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |

高知工業高等専門学校地域連携センター運営委員会規則一部改正案

改正部分（赤字）

制 定 平成19年3月30日

一部改正 平成27年2月19日

一部改正 平成31年 月 日

（趣旨）

**第1条** この規則は、高知工業高等専門学校地域連携センター規則第7条第2項の規定に基づき、高知工業高等専門学校地域連携センター運営委員会（以下「委員会」という。）に関し必要な事項を定める。

（審議事項）

**第2条** 委員会は、次の各号に掲げる事項について審議するものとする。

- (1) 高知工業高等専門学校地域連携センター（以下「センター」という。）の管理運営に関すること。
- (2) 受託研究、共同研究、寄附金の受入に関すること。
- (3) 技術相談に関すること。
- (4) 教育・研究活動の支援に関すること。
- (5) 公開講座等に関すること。
- (6) その他地域連携に関すること。

（組織）

**第3条** 委員会は、次の委員で組織する。

- (1) センター長
- (2) 副センター長
- (3) 部門長

~~(4) 総務課長~~

~~(5-4)~~ その他校長が必要と認めた者 若干名

2 前項第~~5-4~~号の委員は、本校専任教員の中から校長が命ずる。

（委員長）

**第4条** 委員会に委員長を置き、センター長をもって充てる。

2 委員長は、委員会を主宰する。

（任期）

**第5条** 第3条第1項第5号の委員の任期は、1年とし再任を妨げない。ただし、委員に欠員が生じた場合の後任者の任期は、前任者の残任期間とする。

（委員以外の出席）

**第6条** 委員長は、必要と認めるときは委員以外の者を出席させ、意見を聴くことができる。

（事務）

**第7条** 委員会に関する事務は、総務課において処理する。

附 則

1 この規則は、平成19年4月1日から施行する。

2 高知工業高等専門学校産学技術交流推進委員会規則（平成10年3月5日制定）は、廃止する。

附 則

この規則は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成31年 月 日から施行し、平成31年4月1日から適用する。

「2019年度地域連携センター構成員及び知財委員会構成員を示す資料」

報告資料 1

2019年度第 1 回運営会議  
2019.4.3(水)開催

平成31年度 校務分掌

平成 31年 4月 1日 現在

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

委員会構成員

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

| 知的財産委員会 | 委員長    | 委 員            |              |                    |         |          |                |              |                 |
|---------|--------|----------------|--------------|--------------------|---------|----------|----------------|--------------|-----------------|
|         | (研究担当) | (教務主事)         | (専攻科長)       | (学科長、情報セキュリティコース長) | (基礎教育長) | (副基礎教育長) | (エネルギー・環境コース長) | (ロボティクスコース長) | (校長指名) (機械工学科長) |
|         |        |                |              |                    |         |          |                |              |                 |
|         |        | (まちづくり・防災コース長) | (新素材・生命コース長) | (事務部長)             |         |          |                |              |                 |

事務：総務課長、総務課長補佐（総務担当）、企画係長

センター・室構成員

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

| 地域連携センター | センター長   | セ ン タ ー 員 |          |          |          |        |
|----------|---------|-----------|----------|----------|----------|--------|
|          | (センター長) | (研究担当)    | (副センター長) | (副センター長) | (副センター長) | (総務課長) |
|          |         |           |          |          |          |        |

事務：総務課長補佐（総務担当）、企画係長

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

出典「2019年度第1回運営会議 報告資料1 2019年度校務分掌  
知的財産委員会構成員 地域連携センター構成員（平成31年4月3日開催）」

「高知高専の地域連携活動等を主体的に実施する地域連携センターの活動目的・基本方針が定められていることを示す資料」

## 高知工業高等専門学校地域連携センター規則

制 定 平成19年3月30日  
一部改正 平成31年1月17日

(趣旨)

**第1条** 高知工業高等専門学校内部組織規則第3条第6項の規定に基づき、高知工業高等専門学校地域連携センター（以下「センター」という。）に関し、必要な事項を定める。

(目的)

**第2条** センターは、地域との連携を密とし、高知工業高等専門学校（以下「本校」という。）の有する人的・物的資源を有効に活用することにより、地域の活性化や産業振興に寄与するための拠点、出前事業や企業における人材育成事業など地域における教育支援の実践や、独立行政法人国立高等専門学校機構以外の者との共同研究等の実施による技術力の向上など、地域文化の向上に資することを目的とする。

(業務)

**第3条** センターは、次の各号に掲げる業務を行う。

- (1) 地域の活性化及び産業振興につながる各種プロジェクトの企画・立案と実施に関すること。
- (2) 産業界等との共同研究、受託研究、技術相談、技術指導等に関すること。
- (3) 学内及び大学等との共同研究の推進に関すること。
- (4) 地域における文化的・科学的イベント及び出前事業の実施に関すること。

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

出典「高知工業高等専門学校地域連携センター規則 第2条」  
[https://www.kochi-ct.ac.jp/files/uploads/107010\\_kisoku-310117.pdf](https://www.kochi-ct.ac.jp/files/uploads/107010_kisoku-310117.pdf)

「高知高専の地域貢献活動に関する目的・基本方針を中期目標・計画を示し、かつ、それに基づく30年度方針等が策定されていることや、進捗状況等を参与会で公表していることを示す資料」

省略

省略

| 第3期中期目標 | 第3期中期計画 | 平成30年度 年度計画 | 平成30年度年度計画の進捗状況及び実施予定 |
|---------|---------|-------------|-----------------------|
|---------|---------|-------------|-----------------------|

省略

省略

|  |  |  |  |
|--|--|--|--|
| <p>2 研究や社会連携に関する事項</p> <p>教育力向上、地域・社会貢献等のため、研究を積極的に推進する。地域、企業、技術科学大学などの大学等との連携協働を進めつつ、社会・地域ニーズに対応した研究の活性化を図る。</p> <p>科学研究費補助金の獲得、取得特許の実施等により外部資金の増加を図る。科学研究費補助金については、申請率と採択率の向上に努める。</p> <p>地域産業振興への協力、地元就職の促進等地域に目を向けた活動を強化することにより地域貢献を図るとともに、地域での存在感の確保に努める。また、(一社)高知高専テクノフェローとの連携を推進する。</p> | <p>2 研究や社会連携に関する事項</p> <p>ア 外部資金獲得<br/>外部資金の増加を図るため、機構本部の方針に従い、科学研究費補助金や公募・応募型研究費等の資金獲得に向けた取組みを推進する。</p> <p>【科研費の獲得】<br/>《継続》</p> <p>①科学研究費補助金等の学内説明会を開催</p> <p>②科学研究費補助金獲得によるインセンティブ経費の配分</p> <p>【応募型研究費の獲得促進】<br/>《継続》</p> <p>③各種外部資金等の公募情報の収集と情報提供</p>                                  | <p>2 研究や社会連携に関する事項</p> <p>ア 外部資金獲得<br/>外部資金の増加を図るため、科学研究費補助金や公募・応募型研究費等の資金獲得に向けた取組みを推進する。実施する内容は、次のとおり。</p> <p>【科研費の獲得】<br/>《継続》</p> <p>①科学研究費補助金等の学内説明会を開催</p> <p>②科学研究費補助金獲得によるインセンティブ経費の配分</p> <p>【応募型研究費の獲得促進】<br/>《継続》</p> <p>③各種外部資金等の公募情報の収集と情報提供</p>                               | <p>2 研究や社会連携に関する事項</p> <p>ア 外部資金獲得<br/>外部資金の増加を図るため、科学研究費補助金や公募・応募型研究費等の資金獲得に向けた取組みを推進する。実施する内容は、次のとおり。</p> <p>【科研費の獲得】<br/>《継続》</p> <p>・9月7日(金)に教職員に公募の案内を行うとともに学内における提出期限等を周知し、科研申請への呼びかけを行った。<br/>・9月21日(金)に科学研究費補助金等の学内説明会を開催し、申請方法等の変更点・注意点・学内の方針について説明し、併せて研究費の不正使用防止、利益相反等についての説明を行った、教職員48名を参加させた。</p> <p>・平成30年度科学研究費補助金の申請者と採択者に対してインセンティブ経費を配分した。</p> <p>【応募型研究費の獲得促進】<br/>《継続》</p> <p>・入手した研究助成情報を教職員用WEB掲示板に電子データで学内掲示しており、12月末現在、公募情報87件を提供した。<br/>・高知大学が主催する「JST【A-STEP】公募説明会」(4月20日(金)開催)に事務職員2名、「JST支援制度説明会」(12月6日(木)開催)に事務職員2名を参加させた。<br/>・JSTのA-STEP申請に向け、JSTマッチングプランナーとの面談を教員2名が4月、8月に行った。<br/>・機構本部がTV会議システムにて主催する「農林水産省関係の外部資金説明会」(6月6日(水)開催)に教員6名事務職員1名、「科研費説明会」(10月10日(水)開催)に教員4名事務職員4名、「平成31年度JST研究・産学連携関係事業説明会」(11月28日(水)開催)に教員1名事務職員3名、「戦略的情報通信研究開発推進事業(SCOPE)説明会」(12月5日(水)開催)に教員1名事務職員2名、「農水省競争的資金説明会」(12月11日(火)開催)に教員2名事務職員3名、「JSTジュニアドクター・女子中高生の理系進路選択支援事業説明会」(12月12日(水)・13日(木)開催)に教員2名事務職員4名、「エネルギー関係等の競争的資金説明会」(12月19日(水)開催)に事務職員1名を参加させた。<br/>・文部科学省、日本学術振興会が主催する「平成31年度科学研究費助成事業公募要領等説明会」(9月13日(木)開催)に事務職員1名を参加させた。<br/>・12月5日(水)に教員7名、職員2名が高専KRAと面談を行い、今後の大型公募などの打合せを行った。</p> |
| <p>イ 共同研究、受託研究の推進<br/>研究活性化のため、高知高専が持つ知的資源を活用し、産業界や地方公共団体との共同研究、受託研究への取組みを推進する。</p>  | <p>イ 共同研究、受託研究の推進<br/>研究活性化のため、高知高専が持つ知的資源を活用し、産業界や地方公共団体との共同研究、受託研究への取組みを推進する。実施する内容は、次のとおり。</p> <p>【共同研究、受託研究の推進】<br/>《継続》</p> <p>①共同研究、受託研究の実施</p>  | <p>イ 共同研究、受託研究の推進<br/>研究活性化のため、高知高専が持つ知的資源を活用し、産業界や地方公共団体との共同研究、受託研究への取組みを推進する。実施する内容は、次のとおり。</p> <p>【共同研究、受託研究の推進】<br/>《継続》</p> <p>・高知県及び高知県産業振興センターによる補助金の交付を受け、高知県内の企業及び高等教育機関と連携し、共同研究を実施している。<br/>・共同研究は新規契約17件、前年度からの継続契約16件、受託研究は新規契約4件、前年度からの継続契約3件を実施している(12月末現在)。</p>            | <p>イ 共同研究、受託研究の推進<br/>研究活性化のため、高知高専が持つ知的資源を活用し、産業界や地方公共団体との共同研究、受託研究への取組みを推進する。実施する内容は、次のとおり。</p> <p>【共同研究、受託研究の推進】<br/>《継続》</p> <p>・高知県及び高知県産業振興センターによる補助金の交付を受け、高知県内の企業及び高等教育機関と連携し、共同研究を実施している。<br/>・共同研究は新規契約17件、前年度からの継続契約16件、受託研究は新規契約4件、前年度からの継続契約3件を実施している(12月末現在)。</p>  |
| <p>ウ 産学連携・知的財産管理への取組み<br/>取得特許の増加や実施化を図るため、コーディネータや弁理士と連携しセミナーなどを実施するとともに、研究成果の知的財産化の促進と保有の見直しを実施する。</p>   | <p>ウ 産学連携・知的財産管理への取組み<br/>取得特許の増加や実施化を図るため、コーディネータや弁理士と連携しセミナーなどを実施するとともに、研究成果の知的財産化の促進と保有の見直しを実施する。実施する内容は、次のとおり。</p> <p>【知財セミナーの実施】<br/>《継続》</p> <p>①教職員対象の知財セミナーの開催</p> <p>②外部機関で開催される知的財産講習会等の参加</p> <p>【特許化の促進と適正管理】<br/>《継続》</p> <p>③日本弁理士会四国支部弁理士による特許相談の実施</p> <p>④特許保有の適正化の推進</p> | <p>ウ 産学連携・知的財産管理への取組み<br/>取得特許の増加や実施化を図るため、コーディネータや弁理士と連携しセミナーなどを実施するとともに、研究成果の知的財産化の促進と保有の見直しを実施する。実施する内容は、次のとおり。</p> <p>【知財セミナーの実施】<br/>《継続》</p> <p>①教職員対象の知財セミナーの開催</p> <p>②外部機関で開催される知的財産講習会等の参加</p> <p>【特許化の促進と適正管理】<br/>《継続》</p> <p>③日本弁理士会四国支部弁理士による特許相談の実施</p> <p>④特許保有の適正化の推進</p> | <p>ウ 産学連携・知的財産管理への取組み<br/>取得特許の増加や実施化を図るため、コーディネータや弁理士と連携しセミナーなどを実施するとともに、研究成果の知的財産化の促進と保有の見直しを実施する。実施する内容は、次のとおり。</p> <p>【知財セミナーの実施】<br/>《継続》</p> <p>・弁理士会四国支部との連携による四国地区高専地域イノベーションセンター主催の知財活動研究会(1月25日開催予定)に参加予定。<br/>・2月に教職員向けの知財セミナーを開催予定。<br/>・7月25日(水)に特許庁主催の知的財産権制度説明会に職員1名を参加させた。<br/>・11月2日(金)に高知県主催の「著作権セミナー」に職員2名を参加させた。</p> <p>【特許化の促進と適正管理】<br/>《継続》</p> <p>・教職員から特許相談の希望があれば、日本弁理士会四国支部弁理士に相談を行う予定。<br/>・2月に知財相談会を開催予定。<br/>・特許の保有については知財委員会において審議(12月末現在10回実施)し、適正に管理している。</p>   |

| 第3期中期目標 | 第3期中期計画   | 平成30年度 年度計画   | 平成30年度年度計画の進捗状況及び実施予定   |
|---------|---|---|---|
|         | <p>エ 研究成果の社会への発信・還元<br/>教員の研究分野や共同研究や受託研究の研究成果などの情報を印刷物やホームページ、マスコミなど多様な媒体を用いて企業や地域社会へ発信するとともに、技術相談などを実施し研究成果を還元する。</p> | <p>エ 研究成果の社会への発信・還元<br/>教員の研究分野や共同研究や受託研究の研究成果などの情報を印刷物やホームページ、マスコミなど多様な媒体を用いて企業や地域社会へ発信するとともに、技術相談などを実施し研究成果を社会へ還元する。実施する内容は、次のとおり。</p> <p>【研究成果の発信】<br/>《継続》<br/>①高知高専研究者総覧の公表</p> <p>②高知高専研究シーズ集の公表</p> <p>【技術相談の実施】<br/>《継続》<br/>③地域産業界からの技術相談の実施</p> <p>【シーズニーズマッチング】<br/>《継続》<br/>④高知銀行と連携したシーズ発表会の実施</p> <p>⑤全国規模の発表会等への参加</p> | <p>エ 研究成果の社会への発信・還元<br/>教員の研究分野や共同研究や受託研究の研究成果などの情報を印刷物やホームページ、マスコミなど多様な媒体を用いて企業や地域社会へ発信するとともに、技術相談などを実施し研究成果を社会へ還元する。実施する内容は、次のとおり。</p> <p>【研究成果の発信】<br/>《継続》<br/>・高知高専公式ホームページにソーシャルデザイン工学科研究者総覧2018年度版を公開した。<br/>・高知高専公式ホームページにソーシャルデザイン工学科研究シーズ集2018年度版を公開した。</p> <p>【技術相談の実施】<br/>《継続》<br/>・高知高専公式ホームページに、本校の技術相談等制度の趣旨、相談体制、技術相談の手続きに関する案内を掲載したうえで、技術相談申込書をダウンロードできるようにしており、地域産業界等からの技術相談に対応している。</p> <p>【シーズニーズマッチング】<br/>《継続》<br/>・12月3日(月)に高知銀行本店において、高知銀行と連携して地域企業との共同研究の推進のため研究シーズ発表会「県内ニーズに応える食品・防災関連分野」をテーマとして開催した。<br/>・6月12日(火)から6月15日(金)に東京ビッグサイトで開催された「FOOMA JAPAN 2018」に教員1名がポスター展示を行い、技術相談につながっている。<br/>・8月30日(木)から8月31日(金)に東京ビッグサイトで開催された「イノベーションジャパン2018」に教員2名が、技術移転等のマッチングを目指しポスター展示を行った。<br/>・10月17日(水)から10月19日(金)に東京ビッグサイトで開催の「2018洗浄総合展」に教員1名が出展し、講演とポスター展示を行った。<br/>・11月20日(火)から11月22日(木)に東京ビッグサイトで開催の「アグリビジネス創出フェア」に教員1名が出展し、講演とポスター展示を行った。<br/>・12月6日(木)にあわぎんホール(徳島市)で開催の「四国オープンイノベーションワークショップ」において教員1名が出展し、ポスター展示を行った。</p> |
|         |   |   |   |
|         | <p>オ 公開講座・理科教育支援の充実<br/>地域の生涯学習機関として公開講座を実施するとともに、小・中学生に対する理科教育支援を実施する。公開講座の満足度調査は70%以上とする。</p>                         | <p>オ 公開講座・理科教育支援の充実<br/>地域の生涯学習機関として公開講座を実施するとともに、小・中学生に対する理科教育支援を実施する。公開講座の満足度調査結果は70%以上とする。実施する内容は、次のとおり。</p> <p>【出前授業】<br/>《継続》<br/>①小中学校向けの新たなテーマの検討</p> <p>②高知県下の小・中学校への年間計画に基づく出前授業の実施</p> <p>【公開講座】<br/>《継続》<br/>③公開講座の実施</p>  | <p>オ 公開講座・理科教育支援の充実<br/>地域の生涯学習機関として公開講座を実施するとともに、小・中学生に対する理科教育支援を実施する。公開講座の満足度調査結果は70%以上とする。実施する内容は、次のとおり。</p> <p>【出前授業】<br/>《継続》<br/>・小中学校向け出前授業のテーマとして新たに「地震に対する自分の家の簡単な耐震診断(自分の家が地震に対して、安全かどうかの健康診断)」「気候風土に根ざした高知の町並み」「逃げ地図ワークショップ」の3テーマを加えた。</p> <p>・出前授業申込43件のうち、12月末までに25件を実施した。今後、4件の実施を予定している。</p> <p>【公開講座】<br/>《継続》<br/>・公開講座年間計画に加え、新規講座として平成30年度に開館した高知みらい科学館と連携して45件、西日本豪雨災害の調査報告のために1件を企画した。12月末までに9件開催し、今後4件の開催を予定している。<br/>・6月23日(土)～24日(日)に、一般社団法人セキュリティキャンプ協議会と独立行政法人情報処理推進機構と共同で中学生向けセキュリティ講座「セキュリティ・ジュニアキャンプin高知2018」を開催し、県内18名、県外5名の中学生が参加した。</p>   |
|         | <p>カ 社会的課題に答える戦略的研究の推進<br/>社会・地域ニーズに対応した研究の活性化を図るため、地域に根ざした地域で求められる研究を戦略的に推進する。</p>                                     | <p>カ 社会的課題に答える戦略的研究の推進<br/>社会・地域ニーズに対応した研究の活性化を図るため、地域に根ざした地域で求められる研究を戦略的に推進する。実施する内容は、次のとおり。</p> <p>【地域ニーズに合致した研究推進】<br/>《継続》<br/>①地域に根ざした地域で求められる研究の推進</p>  | <p>カ 社会的課題に答える戦略的研究の推進<br/>社会・地域ニーズに対応した研究の活性化を図るため、地域に根ざした地域で求められる研究を戦略的に推進する。実施する内容は、次のとおり。</p> <p>【地域ニーズに合致した研究推進】<br/>《継続》<br/>・寄附金を財源とした教員への研究支援を行う際に、地域への貢献を意識した研究テーマを優先して支援することとしている。<br/>・高知県、高知県産業振興センターによる補助金の交付を受け、高知県内の企業及び高等教育機関と連携し、共同研究を実施している。<br/>・JSTによる「地域連携産学バリエーションプログラム」により、高知県内の企業と連携し共同研究を実施した。<br/>・高知県内や四国内の自治体から、まちづくりや町並みをテーマに受託研究を実施している。</p>  |
|         | <p>キ 地域社会との連携活動<br/>高知県内の自治体や企業などとの連携を継続的に推進するとともに、高知県ものづくり総合技術展などの各種イベント等に参加する。</p>                                    | <p>キ 地域社会との連携活動<br/>高知県内の自治体や企業などとの連携を継続的に推進するとともに、高知県ものづくり総合技術展などの各種イベント等に参加する。実施する内容は、次のとおり。</p> <p>【自治体・企業との連携推進】<br/>《継続》</p>   | <p>キ 地域社会との連携活動<br/>高知県内の自治体や企業などとの連携を継続的に推進するとともに、高知県ものづくり総合技術展などの各種イベント等に参加する。実施する内容は、次のとおり。</p> <p>【自治体・企業との連携推進】<br/>《継続》</p>   |

| 第3期中期目標 | 第3期中期計画 | 平成30年度 年度計画          | 平成30年度年度計画の進捗状況及び実施予定  |
|---------|---------|----------------------|--|
|         |         | ①高知県との連携の推進          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・高知県産学官連携会議、高知県地域活性化雇用創造プロジェクト推進協議会をはじめとする各種会議へ委員として参画し、産業振興や地域との連携を推進している。</li> <li>・高知県産学官民連携センター(コプラ)のコディネーターとして毎週活動しており、地域の課題解決や産学連携の創出への取り組みを行っている。</li> <li>・県内の大学等が持ち回りでコプラにてシーズ・研究内容を紹介しており、教員のシーズや研究内容について意見交換を行うことで大学等間、企業と大学等の連携につなげている。高知高専も3回担当している。(7月4日(水)、11月7日(水)、2月21日(水))</li> <li>・県庁内の1次産業に係わる各部門、各研究機関、IoT推進室との連携により、1次産業における様々な課題やそれらの課題に対するこれまでの取り組み等について共有を図った。</li> </ul> |
|         |         | ②南国市との連携の推進          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・南国市との連携事業として、5月26日「市民対象の情報スキルアップ講座」、8月9日、22日、23日、30日「教養講座」、8月18日～19日「夏休み子ども教室-小学生ロボコン」、11月17日「市民対象の情報スキルアップ講座」、12月6日「国府公民館パソコン教室」を実施した。今後、1月31日「国府公民館パソコン教室」の開催を予定している。</li> <li>・南国市商工会と連携して、10月22日(月)に高専生を対象とした「海洋堂ワークショップ」を実施した。</li> </ul>   |
|         |         | ③高知銀行との連携の推進         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・8月3日(金)に連携協力協議会を開催し連携事業について協議し、7月19日(木)高知高専学生を対象とした講演、8月25(土)こども金融・科学教室、11月10日(土)学生プレゼン大会への連携協力、12月3日(月)シーズ発表会を実施した。今後は、2月23日(土)こども金融・科学教室等を予定している。</li> </ul>   |
|         |         | ④高知大COC+事業の協働機関として参画 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・前期開始時に本科生にCOC+事業及び地方創生推進士の説明を行った。高知大学や協働機関が実施する地方創生推進士育成科目(準正課)についても掲示する等、学生に働きかけを行い、事業に取り組んでいる。</li> <li>・11月15日(木)に2年生が高知県ものづくり総合技術展を見学し、県内企業に対する知識や理解を深めた。</li> <li>・12月8日(土)に進路研究セミナーを実施することにより、学生が企業研究を行い将来の進路計画を考えることができた。</li> <li>・学生向けの地方創生推進士のパンフレットを作成し、配布を予定している。</li> </ul>   |
|         |         | ⑤高知みらい科学館との連携の推進     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・高知みらい科学館において、低年齢から大人まで家族で参加可能な公開講座を実施することとし、9月2日(日)に防災教室(49名参加)、11月4日(日)・11月18日(日)プログラミング教室(29名参加)、11月18日(日)科学実験教室(48名参加)を開催した。今後は、1月5日(土)小学生ロボコン、2月15日(金)IoT活用セミナーを予定している。</li> </ul>   |
|         |         | ⑥高知県警察との連携           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・6月23日(土)～24日(日)に高知高専で開催した中学生向けセキュリティ講座「セキュリティ・ジュニアキャンプin高知」において、高知県警職員が講師として参加した。</li> <li>・7月6日に高知県警察学校サイバー専科生14名の校外研修の受け入れを予定していたが、悪天候のため中止になった。</li> <li>・12月17日(月)～18日(火)に四国管区警察局の出前授業を実施し、受講を希望した学生を対象としたサイバーセキュリティに関する講義と、情報セキュリティコース3年生を対象としたセキュリティ演習授業を行った。</li> </ul>   |
|         |         | 【地域イベントへの参加】<br>《継続》 |  |
|         |         | ⑦高知県ものづくり総合技術展への出展   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・11月15日(木)から17日(土)に開催予定の高知県ものづくり総合技術展において「人と機械の協調を目指すロボット技術」と題して展示を行った。</li> </ul>  |
|         |         | ⑧地域イベントへの参加          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「第29回土佐のまほろば祭り」(土佐のまほろば祭り運営委員会主催 8月4日(土))、PTA等からの依頼5件、公民館等自治体からの依頼6件のイベントに参加し、地域貢献や高専のPR活動に繋げる活動を行った。</li> </ul>   |

|  |  |   |
|--|--|---|
| ク 大学支援者との連携<br>校友会、後援会、(一社)高知高専テクニクフェロー等高知高専の支援団体と連携強化を図るため、各種取組を実施する。 | ク 大学支援者との連携<br>校友会、後援会、地域経済団体等の高知高専支援団体と連携強化を図り、各種取組を実施する。<br>《継続》 | ク 大学支援者との連携<br>校友会、後援会、地域経済団体等の高知高専支援団体と連携強化を図り、各種取組を実施する。<br>《継続》  |
|  | ①地域経済団体等との連携の実施  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・11月6日(火)に「高知県の企業による高知高専生のための県内企業研究会」を高知高専地域連携協力会、高知県工業会との共催により開催し、学生に広く企業の情報を得る機会を提供することができた。</li> </ul>  |
|  | ②県内企業セミナー等校友会との連携事業の実施   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・校友会の後援を受け、12月8日(土)に「高知高専生のための進路研究セミナー」を開催した。</li> <li>・高知県商工労働部より、9/1開催の「高知県IT・コンテンツネットワーク大交流会」(東京開催)の情報提供と本校OBへの声かけ依頼があり、校友会と連携して会員メーリングリスト登録者約600名に情報提供をした。</li> </ul>  |
|  | ③後援会総会、地区会への出席し情報交換の実施   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・4月14日(土)後援会第1回役員会(拡大)、6月2日(土)後援会総会、7月22日(日)後援会中央東部地区会、7月28日(土)後援会中央西部地区会、9月2日(日)後援会西部地区会、9月8日(土)後援会東部地区会、9月9日(日)後援会中央地区会、12月1日(土)後援会第2回役員会。</li> <li>・6月2日(土)に開催された後援会総会に校長、3主事が出席し、本校の取組状況を報告するとともに、各地区会からの質問等に対応し情報交換を図った。</li> </ul> |
|  | ④学生支援について後援会からの理解を深める  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・後援会総会において各主事から、本校の取組状況(コース選択、台湾研修旅行日程、学生相談室による勉強会、各種大会報告、高学年寮生による勉強会、寮指導生評価アンケート実施等)について報告し理解を深めた。</li> </ul>   |

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

| III 財政内容の改善に関する事項                                  | III 財政内容の改善に関する事項                                              | III 財政内容の改善に関する事項                                                        | III 財政内容の改善に関する事項                                                                                                                                                                                                        |
|----------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 共同資金、受託研究、寄附金、科学研究費助成など外部資金の獲得に積極的に取り組み自己収入の増加を図る。 | ア自己収入の増加<br>共同資金、受託研究、寄附金、科学研究費助成など外部資金の獲得に積極的に取り組み自己収入の増加を図る。 | ア 自己収入の増加<br>《継続》<br>①共同研究、受託研究、寄附金、科学研究費助成など外部資金の獲得に積極的に取り組み自己収入の増加を図る。 | ア 自己収入の増加<br>《継続》<br>・地域企業との共同研究の推進のため、高知県産学官民連携センターや高知銀行と連携し、シーズ・研究内容を紹介し、教員のシーズや研究内容について意見交換を行っている。<br>・全国規模の展示会へ出展し、技術移転等のマッチングを目指し展示を行ったり、共同研究推進のため研究シーズ発表を行っている。<br>・外部資金の獲得に向けた情報提供を行うとともに、外部資金に関する説明会等への参加を促している。 |

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

出典「平成30年度参与会配布資料 抜粋」  
 (3)高知高専第3期中期目標/中期計画/平成30年度年度計画及び進捗状況について  
 2研究や社会連携に関する事項p91～p93、  
 財政内容の改善に関する事項p98（平成31年2月4日開催）

「学外組織である高知高専地域連携協力が会が高知高専の地域貢献活動等を支援することを示している資料」

## 高知高専地域連携協力が会 会則

(名称)

第1条 本会は、高知高専地域連携協力が会と称する。

(目的)

第2条 本会は、会員と高知工業高等専門学校（以下「高知高専」という。）との連携及び会員相互の交流を通して高知県の産業振興に寄与するとともに、高知高専の教育研究活動を支援することを目的とする。

(事業)

第3条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 地域産業界との交流に関する事業
- (2) 高知高専の教育研究活動の支援に関する事業
- (3) その他本会の目的を達成するため適当と認められる事業

(組織)

第4条 本会は、本会の目的に賛同する次の会員をもって組織する。

- (1) 正会員 本会の目的に賛同する法人（企業・団体等）、及び個人
- (2) 特別会員 本会の運営上特に必要と認められる団体等

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

出典「高知高専地域連携協力が会会則 第2条」

「高知県・大学等連携協議会に高知高専が参画していることが明記され、  
またその地域貢献活動等に関する目的が定められていることを示す資料」

## 高知県・大学等連携協議会会則

(名称)

第1条 この会は、高知県・大学等連携協議会(以下「本会」という。)と称する。

(目的)

第2条 本会は、高知県と高知県立大学、高知工科大学、高知大学、高知学園短期大学、高知工業高等専門学校が連携して産業振興や地域の課題解決等に向けた取組を推進し、産学官民がつながり、コミュニケーションを深め、知の創造を行い、産業や地域のイノベーションにつなげていくことを目的とする。

(事業)

第3条 本会は、前条の目的を達成するため高知県産学官民連携センター(以下、「センター」という。)において、次の項目に関する事業を行う。

- (1) 産学官民連携のための相談窓口及び産学官民連携による事業化に向けた取組への支援に関する事業
- (2) 産学官民の交流機会の創出に関する事業
- (3) 産業振興等に資する人材育成に関する事業
- (4) 前3号に掲げるもののほか、本会の設置の目的を達成するために必要な事業

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

出典「高知県・大学等連携協議会会則 第2条」  
<https://www.kocopla.jp/download/kaisoku.pdf?2018>



「地域連携センターにおいて、地域貢献活動等に関する具体的な方針が策定されていることを示す資料」

## 高知工業高等専門学校地域連携センター規則

制 定 平成19年3月30日

一部改正 平成31年1月17日

(趣旨)

**第1条** 高知工業高等専門学校内部組織規則第3条第6項の規定に基づき、高知工業高等専門学校地域連携センター（以下「センター」という。）に関し、必要な事項を定める。

(目的)

**第2条** センターは、地域との連携を密とし、高知工業高等専門学校（以下「本校」という。）の有する人的・物的資源を有効に活用することにより、地域の活性化や産業振興に寄与するための拠点、出前事業や企業における人材育成事業など地域における教育支援の実践や、独立行政法人国立高等専門学校機構以外の者との共同研究等の実施による技術力の向上など、地域文化の向上に資することを目的とする。

(業務)

**第3条** センターは、次の各号に掲げる業務を行う。

- (1) 地域の活性化及び産業振興につながる各種プロジェクトの企画・立案と実施に関すること。
- (2) 産業界等との共同研究、受託研究、技術相談、技術指導等に関すること。
- (3) 学内及び大学等との共同研究の推進に関すること。
- (4) 地域における文化的・科学的イベント及び出前事業の実施に関すること。
- (5) 公開講座及びリカレント教育に関すること。
- (6) その他地域連携に関すること。

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

出典「高知工業高等専門学校地域連携センター規則 第3条」

[https://www.kochi-ct.ac.jp/files/uploads/107010\\_kisoku-310117.pdf](https://www.kochi-ct.ac.jp/files/uploads/107010_kisoku-310117.pdf)

「高知高専が地域と協働して地域貢献活動等を円滑に実施するために連携協定を締結していることを示す資料」

省略

## National Institute of Technology, Kochi College

## 連携関連

Collaborations

## ● 連携関連 Various Collaborations

## 株式会社 高知銀行との連携協力協定

株式会社高知銀行と高知高専双方が保有する研究技術、情報及びノウハウ等を活用することで、地域の発展と新産業育成などの産業振興に取り組んでいます。シーズ発表会や連携公開講座「こども金融・科学教室」等を開催しています。

## Collaboration Agreement concluded with The Bank of Kochi, Ltd.

The Bank of Kochi, Ltd. and NIT, Kochi College collaborate to promote regional vitalization and industry development such as fostering new businesses by utilizing the respective knowledge, skills, and information we have. We deliver presentation meetings on business seeds and collaborative lectures "Finance and Science Workshop for Children."

## 株式会社 高知銀行との連携協力協定

Collaboration Agreement with The Bank of Kochi, Ltd.



シーズ発表会  
Presentation Meeting on Business Seeds



こども金融・科学教室  
Finance and Science Workshop for Children

## 南国市との連携協力協定

南国市と双方の連携協力に関する協定を締結し連携協議会を設置しています。相互に協力し、人材の育成と地域社会の振興、発展に寄与することを目的に、出前授業や夏休み子ども教室、教養講座等の実施やイベントへの出展を行っています。

## Collaboration Agreement with Nankoku City

A collaboration agreement was concluded with Nankoku City and the council for collaboration was established. We cooperate for the purpose of fostering human resources and promoting regional development to deliver visiting lectures, summer workshops for children, civic education programs, and make presentations in local events.

## 南国市との連携協力協定

Collaboration Agreement with Nankoku City



夏休み子ども教室  
(小学生ロボコン)  
Summer Workshop for Children  
(Robot Contest for Elementary Schoolchildren)



教養講座  
Civic Education Program

Sydney Institute of Technology との  
学術交流に関する協定 (姉妹校提携)

学生並びに教員の交流を通じて、対等で友好的な関係を築き、教育並びに学術研究の両面で協力を促進するために協定を締結しました。平成 28 年度は、第 10 回海外語学研修を実施しました。

## Agreement on Academic Exchange with Sydney Institute of Technology (Sister School Affiliation)

An agreement was concluded to establish equal and friendly relationship and promote collaboration both in educational and academic sides through the exchange of students and teachers. The 10th Overseas English Program was held in 2016.



Sydney Institute of Technology との学術交流  
Academic Exchange with Sydney Institute of Technology

## 高知県警察とサイバーセキュリティに関する協定

高知県警察と高知高専が相互に連携し、不正アクセスなどのサイバー空間の脅威に連携して対応するためのものです。不正アクセスなどに関する情報共有や技術交流が盛り込まれ、警察官が高知高専の教材で技術を学んだり、警察官が学生に防犯教室を開いたりします。

## Collaboration Agreement on Cyber Security with Kochi Prefectural Police Department

This agreement was concluded in order for Kochi Prefectural Police Department and NIT, Kochi College to collaboratively address various threats in cyber space and it includes information sharing and technology exchange on unauthorized accesses and more. It is expected that police officers learn relevant technologies through materials offered by NIT, Kochi College and that they provide crime prevention seminars for students.



## 台湾国立聯合大学との教育連携の推進を目的とした交流協定

台湾国立聯合大学と、教育連携の推進を目的としています。海外研修訪問時における学生交流、交換留学、教育交流、その他の教育・研究を推進し、日本と中華民国の教育交流の発展を目指しています。

### Agreement on Promoting Educational Collaboration with National United University, Taiwan

This agreement was concluded to promote educational collaboration with National United University, Taiwan. It aims for further development of educational cooperation between Japan and Taiwan through promoting activities such as student exchange programs, educational exchange, and other academic and educational collaboration.



## 高知みらい科学館とオフィシャルパートナー協定

高知みらい科学館と高知高専が相互に連携・協力し事業を行うことにより、高知県の科学教育及び科学文化の振興に資することを目的としています。連携講座としてロボットやプログラミングなどに関する教室を開催します。

### Official Partnership Agreement with Kochi MIRAI Science Center

This agreement was concluded in order for Kochi MIRAI Science Center and NIT, Kochi College to collaboratively conduct projects to enhance science education and culture in Kochi Prefecture. Collaborative lectures on robots, programming and more are to be delivered.



## ● 連携協定締結状況 Situation of Agreements of Collaboration Concluded

| 年月日<br>Date                            | 事項<br>Event                                                                                                                                                                                                                                    |
|----------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成 11 年 7 月 5 日<br>July 5, 1999        | Sydney Institute of Technology と学術交流に関する協定を締結<br>Agreement on Research Exchange concluded with Sydney Institute of Technology.                                                                                                                 |
| 平成 13 年 2 月 19 日<br>February 19, 2001  | 高知大学・高知医科大学・高知女子大学・高知工科大学・高知県と学術・研究協力に関する協定を締結<br>Agreements on Academic and Research Collaboration concluded with Kochi University, Kochi Medical University, Kochi Women's University, Kochi University of Technology, and Kochi Prefecture. |
| 平成 15 年 7 月 1 日<br>July 1, 2003        | 社団法人高知県工業会と産学協同教育・研究に関する協定を締結<br>Agreement on Industry-Academia Collaboration in Education and Researches concluded with Kochi Industrial Association.                                                                                         |
| 平成 17 年 11 月 7 日<br>November 7, 2005   | 大阪大学大学院工学研究科・工学部と教育研究交流に関する協定を締結<br>Agreement on Education and Research Exchange concluded with Graduate School and School of Engineering, Osaka University.                                                                                   |
| 平成 18 年 2 月 21 日<br>February 21, 2006  | 株式会社高知銀行と連携協力協定を締結<br>Collaboration Agreement concluded with The Bank of Kochi, Ltd.                                                                                                                                                           |
| 平成 19 年 2 月 27 日<br>February 27, 2007  | 高知大学と単位互換協定を締結<br>Credit transfer agreement concluded with Kochi University.                                                                                                                                                                   |
| 平成 19 年 5 月 16 日<br>May 16, 2007       | 株式会社テクノネットワーク四国と知的財産の技術移転に関する協定を締結<br>Agreement on Technology Transfer of Intellectual Property concluded with Techno Network Shikoku Co.,Ltd.                                                                                                 |
| 平成 20 年 3 月 3 日<br>March 3, 2008       | 南国市と連携協力に関する協定を締結<br>Collaboration Agreement concluded with Nankoku City.                                                                                                                                                                      |
| 平成 20 年 6 月 19 日<br>June 19, 2008      | 広島大学大学院工学研究科と教育研究交流に関する協定を締結<br>Agreement on Education and Research Exchange concluded with Graduate School of Engineering, Hiroshima University.                                                                                              |
| 平成 22 年 2 月 1 日<br>February 1, 2010    | 南国市と災害発生時における緊急避難施設としての使用に関する協定を締結<br>Agreement on the Use of the College Facilities as Emergency Shelters at the Time of Disaster concluded with Nankoku City.                                                                                |
| 平成 22 年 11 月 1 日<br>November 1, 2010   | 国立大学法人広島大学総合科学部・大学院総合科学研究科と教育研究交流に関する協定を締結<br>Memorandum on Education and Research Exchange concluded with Faculty and Graduate School of Integrated Arts and Science, Hiroshima University.                                                   |
| 平成 23 年 11 月 18 日<br>November 18, 2011 | 北陸先端科学技術大学院大学と推薦入学に関する協定を締結<br>Agreement and Memorandum on Entrance Examination by Recommendation concluded with Japan Advanced Institute of Science and Technology.                                                                           |
| 平成 27 年 7 月 21 日<br>July 21, 2015      | 公立大学法人兵庫県立大学大学院応用情報科学研究科と教育研究交流及び推薦入学に関する協定を締結<br>Agreement on Education and Research Exchange and Entrance Examination by Recommendation concluded with Graduate School of Applied Informatics, University of Hyogo.                          |
| 平成 27 年 10 月 22 日<br>October 22, 2015  | 「まち・ひと・しごと創生 高知イノベーションシステム」に関する連携協定を締結<br>Collaboration Agreement pertaining to the "Vitalizing Communities, People, and Jobs - innovation System of Kochi" Project (a COC+ project) concluded.                                                |
| 平成 28 年 5 月 16 日<br>May 16, 2016       | 公立大学法人兵庫県立大学大学院シミュレーション科学研究科と教育研究交流及び推薦入学に関する協定を締結<br>Agreement on Education and Research Exchange and Entrance Examination by Recommendation concluded with Graduate School of Simulation Studies, University of Hyogo.                       |
| 平成 28 年 8 月 10 日<br>August 10, 2016    | 高知県警察とサイバーセキュリティに関する協定を締結<br>Collaboration Agreement on Cyber Security concluded with Kochi Prefectural Police Department.                                                                                                                     |
| 平成 28 年 9 月 8 日<br>September 8, 2016   | 台湾国立聯合大学と教育連携に関する協定を締結<br>Collaboration Agreement on Education concluded with National United University, Taiwan.                                                                                                                              |
| 平成 29 年 3 月 28 日<br>March 28, 2017     | 株式会社日立製作所と連携・協力に関する協定を締結<br>Collaboration Agreement concluded with Hitachi, Ltd.                                                                                                                                                               |
| 平成 30 年 3 月 26 日<br>March 26, 2018     | 高知みらい科学館とオフィシャルパートナー協定を締結<br>Official Partnership Agreement concluded with Kochi MIRAI Science Center.                                                                                                                                         |

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

## 「高知高専の地域貢献活動等の平成30年度の実施状況を明記し、参与会で公表されていることを示す資料」

省略

省略

| 第3期中期目標 | 第3期中期計画 | 平成30年度 年度計画 | 平成30年度年度計画の進捗状況及び実施予定 |
|---------|---------|-------------|-----------------------|
|---------|---------|-------------|-----------------------|

省略

省略

|  |  |  |   |
|--|--|--|---|
| <p>2 研究や社会連携に関する事項</p> <p>教育力向上、地域・社会貢献等のため、研究を積極的に推進する。地域、企業、技術科学大学などの大学等との連携協働を進めつつ、社会・地域ニーズに対応した研究の活性化を図る。</p> <p>科学研究費補助金の獲得、取得特許の実施等により外部資金の増加を図る。科学研究費補助金については、申請率と採択率の向上に努める。</p> <p>地域産業振興への協力、地元就職の促進等地域に目を向けた活動を強化することにより地域貢献を図るとともに、地域での存在感の確保に努める。また、(一社)高知高専テクノフェローとの連携を推進する。</p> | <p>2 研究や社会連携に関する事項</p> <p>ア 外部資金獲得<br/>外部資金の増加を図るため、機構本部の方針に従い、科学研究費補助金や公募・応募型研究費等の資金獲得に向けた取組みを推進する。</p> <p>【科研費の獲得】<br/>《継続》</p> <p>①科学研究費補助金等の学内説明会を開催</p> <p>②科学研究費補助金獲得によるインセンティブ経費の配分</p> <p>【応募型研究費の獲得促進】<br/>《継続》</p> <p>③各種外部資金等の公募情報の収集と情報提供</p>                                  | <p>2 研究や社会連携に関する事項</p> <p>ア 外部資金獲得<br/>外部資金の増加を図るため、科学研究費補助金や公募・応募型研究費等の資金獲得に向けた取組みを推進する。実施する内容は、次のとおり。</p> <p>【科研費の獲得】<br/>《継続》</p> <p>①科学研究費補助金等の学内説明会を開催</p> <p>②科学研究費補助金獲得によるインセンティブ経費の配分</p> <p>【応募型研究費の獲得促進】<br/>《継続》</p> <p>③各種外部資金等の公募情報の収集と情報提供</p>                               | <p>2 研究や社会連携に関する事項</p> <p>ア 外部資金獲得<br/>外部資金の増加を図るため、科学研究費補助金や公募・応募型研究費等の資金獲得に向けた取組みを推進する。実施する内容は、次のとおり。</p> <p>・9月7日(金)に教職員に公募の案内を行うとともに学内における提出期限等を周知し、科研申請への呼びかけを行った。<br/>・9月21日(金)に科学研究費補助金等の学内説明会を開催し、申請方法等の変更点・注意点・学内の方針について説明し、併せて研究費の不正使用防止、利益相反等についての説明を行った、教職員48名を参加させた。</p> <p>・平成30年度科学研究費補助金の申請者と採択者に対してインセンティブ経費を配分した。</p> <p>【応募型研究費の獲得促進】<br/>《継続》</p> <p>・入手した研究助成情報を教職員用WEB掲示板に電子データで学内掲示しており、12月末現在、公募情報87件を提供した。<br/>・高知大学が主催する「JST【A-STEP】公募説明会」(4月20日(金)開催)に事務職員2名、「JST支援制度説明会」(12月6日(木)開催)に事務職員2名を参加させた。<br/>・JSTのA-STEP申請に向け、JSTマッチングプランナーとの面談を教員2名が4月、8月に行った。<br/>・機構本部がTV会議システムにて主催する「農林水産省関係の外部資金説明会」(6月6日(水)開催)に教員6名事務職員1名、「科研費説明会」(10月10日(水)開催)に教員4名事務職員4名、「平成31年度JST研究・産学連携関係事業説明会」(11月28日(水)開催)に教員1名事務職員3名、「戦略的情報通信研究開発推進事業(SCOPE)説明会」(12月5日(水)開催)に教員1名事務職員2名、「農水省競争的資金説明会」(12月11日(火)開催)に教員2名事務職員3名、「JSTジュニアドクター・女子中高生の理系進路選択支援事業説明会」(12月12日(水)・13日(木)開催)に教員2名事務職員4名、「エネルギー関係等の競争的資金説明会」(12月19日(水)開催)に事務職員1名を参加させた。<br/>・文部科学省、日本学術振興会が主催する「平成31年度科学研究費助成事業公募要領等説明会」(9月13日(木)開催)に事務職員1名を参加させた。<br/>・12月5日(水)に教員7名、職員2名が高専KRAと面談を行い、今後の大型公募などの打合せを行った。</p> |
|  | <p>イ 共同研究、受託研究の推進<br/>研究活性化のため、高知高専が持つ知的資源を活用し、産業界や地方公共団体との共同研究、受託研究への取組みを推進する。</p> <p>【共同研究、受託研究の推進】<br/>《継続》</p> <p>①共同研究、受託研究の実施</p>  | <p>イ 共同研究、受託研究の推進<br/>研究活性化のため、高知高専が持つ知的資源を活用し、産業界や地方公共団体との共同研究、受託研究への取組みを推進する。実施する内容は、次のとおり。</p> <p>【共同研究、受託研究の推進】<br/>《継続》</p> <p>①共同研究、受託研究の実施</p>  | <p>イ 共同研究、受託研究の推進<br/>研究活性化のため、高知高専が持つ知的資源を活用し、産業界や地方公共団体との共同研究、受託研究への取組みを推進する。実施する内容は、次のとおり。</p> <p>【共同研究、受託研究の推進】<br/>《継続》</p> <p>・高知県及び高知県産業振興センターによる補助金の交付を受け、高知県内の企業及び高等教育機関と連携し、共同研究を実施している。</p> <p>・共同研究は新規契約17件、前年度からの継続契約16件、受託研究は新規契約4件、前年度からの継続契約3件を実施している(12月末現在)。</p>  |
| <p>ウ 産学連携・知的財産管理への取組み<br/>取得特許の増加や実施化を図るため、コーディネータや弁理士と連携しセミナーなどを実施するとともに、研究成果の知的財産化の促進と保有の見直しを実施する。</p> <p>【知財セミナーの実施】<br/>《継続》</p> <p>①教職員対象の知財セミナーの開催</p> <p>②外部機関で開催される知的財産講習会等の参加</p> <p>【特許化の促進と適正管理】<br/>《継続》</p> <p>③日本弁理士会四国支部弁理士による特許相談の実施</p> <p>④特許保有の適正化の推進</p>                   | <p>ウ 産学連携・知的財産管理への取組み<br/>取得特許の増加や実施化を図るため、コーディネータや弁理士と連携しセミナーなどを実施するとともに、研究成果の知的財産化の促進と保有の見直しを実施する。実施する内容は、次のとおり。</p> <p>【知財セミナーの実施】<br/>《継続》</p> <p>①教職員対象の知財セミナーの開催</p> <p>②外部機関で開催される知的財産講習会等の参加</p> <p>【特許化の促進と適正管理】<br/>《継続》</p> <p>③日本弁理士会四国支部弁理士による特許相談の実施</p> <p>④特許保有の適正化の推進</p> | <p>ウ 産学連携・知的財産管理への取組み<br/>取得特許の増加や実施化を図るため、コーディネータや弁理士と連携しセミナーなどを実施するとともに、研究成果の知的財産化の促進と保有の見直しを実施する。実施する内容は、次のとおり。</p> <p>【知財セミナーの実施】<br/>《継続》</p> <p>①教職員対象の知財セミナーの開催</p> <p>②外部機関で開催される知的財産講習会等の参加</p> <p>【特許化の促進と適正管理】<br/>《継続》</p> <p>③日本弁理士会四国支部弁理士による特許相談の実施</p> <p>④特許保有の適正化の推進</p> | <p>ウ 産学連携・知的財産管理への取組み<br/>取得特許の増加や実施化を図るため、コーディネータや弁理士と連携しセミナーなどを実施するとともに、研究成果の知的財産化の促進と保有の見直しを実施する。実施する内容は、次のとおり。</p> <p>【知財セミナーの実施】<br/>《継続》</p> <p>・弁理士会四国支部との連携による四国地区高専地域イノベーションセンター主催の知財活動研究会(1月25日開催予定)に参加予定。<br/>・2月に教職員向けの知財セミナーを開催予定。<br/>・7月25日(水)に特許庁主催の知的財産権制度説明会に職員1名を参加させた。<br/>・11月2日(金)に高知県主催の「著作権セミナー」に職員2名を参加させた。</p> <p>【特許化の促進と適正管理】<br/>《継続》</p> <p>・教職員から特許相談の希望があれば、日本弁理士会四国支部弁理士に相談を行う予定。<br/>・2月に知財相談会を開催予定。</p> <p>・特許の保有については知財委員会において審議(12月末現在10回実施)し、適正に管理している。</p>   |

| 第3期中期目標 | 第3期中期計画   | 平成30年度 年度計画   | 平成30年度年度計画の進捗状況及び実施予定   |
|---------|---|---|---|
|         | <p>エ 研究成果の社会への発信・還元<br/>教員の研究分野や共同研究や受託研究の研究成果などの情報を印刷物やホームページ、マスコミなど多様な媒体を用いて企業や地域社会へ発信するとともに、技術相談などを実施し研究成果を還元する。</p> | <p>エ 研究成果の社会への発信・還元<br/>教員の研究分野や共同研究や受託研究の研究成果などの情報を印刷物やホームページ、マスコミなど多様な媒体を用いて企業や地域社会へ発信するとともに、技術相談などを実施し研究成果を社会へ還元する。実施する内容は、次のとおり。</p> <p>【研究成果の発信】<br/>《継続》<br/>①高知高専研究者総覧の公表</p> <p>②高知高専研究シーズ集の公表</p> <p>【技術相談の実施】<br/>《継続》<br/>③地域産業界からの技術相談の実施</p> <p>【シーズニーズマッチング】<br/>《継続》<br/>④高知銀行と連携したシーズ発表会の実施</p> <p>⑤全国規模の発表会等への参加</p> | <p>エ 研究成果の社会への発信・還元<br/>教員の研究分野や共同研究や受託研究の研究成果などの情報を印刷物やホームページ、マスコミなど多様な媒体を用いて企業や地域社会へ発信するとともに、技術相談などを実施し研究成果を社会へ還元する。実施する内容は、次のとおり。</p> <p>【研究成果の発信】<br/>《継続》<br/>・高知高専公式ホームページにソーシャルデザイン工学科研究者総覧2018年度版を公開した。<br/>・高知高専公式ホームページにソーシャルデザイン工学科研究シーズ集2018年度版を公開した。</p> <p>【技術相談の実施】<br/>《継続》<br/>・高知高専公式ホームページに、本校の技術相談等制度の趣旨、相談体制、技術相談の手続きに関する案内を掲載したうえで、技術相談申込書をダウンロードできるようにしており、地域産業界等からの技術相談に対応している。</p> <p>【シーズニーズマッチング】<br/>《継続》<br/>・12月3日(月)に高知銀行本店において、高知銀行と連携して地域企業との共同研究の推進のため研究シーズ発表会「県内ニーズに応える食品・防災関連分野」をテーマとして開催した。<br/>・6月12日(火)から6月15日(金)に東京ビッグサイトで開催された「FOOMA JAPAN 2018」に教員1名がポスター展示を行い、技術相談につながっている。<br/>・8月30日(木)から8月31日(金)に東京ビッグサイトで開催された「イノベーションジャパン2018」に教員2名が、技術移転等のマッチングを目指しポスター展示を行った。<br/>・10月17日(水)から10月19日(金)に東京ビッグサイトで開催の「2018洗浄総合展」に教員1名が出展し、講演とポスター展示を行った。<br/>・11月20日(火)から11月22日(木)に東京ビッグサイトで開催の「アグリビジネス創出フェア」に教員1名が出展し、講演とポスター展示を行った。<br/>・12月6日(木)にあわぎんホール(徳島市)で開催の「四国オープンイノベーションワークショップ」において教員1名が出展し、ポスター展示を行った。</p> |
|         | <p>オ 公開講座・理科教育支援の充実<br/>地域の生涯学習機関として公開講座を実施するとともに、小・中学生に対する理科教育支援を実施する。公開講座の満足度調査は70%以上とする。</p>                         | <p>オ 公開講座・理科教育支援の充実<br/>地域の生涯学習機関として公開講座を実施するとともに、小・中学生に対する理科教育支援を実施する。公開講座の満足度調査結果は70%以上とする。実施する内容は、次のとおり。</p> <p>【出前授業】<br/>《継続》<br/>①小中学校向けの新たなテーマの検討</p> <p>②高知県下の小・中学校への年間計画に基づく出前授業の実施</p> <p>【公開講座】<br/>《継続》<br/>③公開講座の実施</p>  | <p>オ 公開講座・理科教育支援の充実<br/>地域の生涯学習機関として公開講座を実施するとともに、小・中学生に対する理科教育支援を実施する。公開講座の満足度調査結果は70%以上とする。実施する内容は、次のとおり。</p> <p>【出前授業】<br/>《継続》<br/>・小中学校向け出前授業のテーマとして新たに「地震に対する自分の家の簡単な耐震診断(自分の家が地震に対して、安全かどうかの健康診断)」「気候風土に根ざした高知の町並み」「逃げ地図ワークショップ」の3テーマを加えた。<br/>・出前授業申込43件のうち、12月末までに25件を実施した。今後、4件の実施を予定している。</p> <p>【公開講座】<br/>《継続》<br/>・公開講座年間計画に加え、新規講座として平成30年度に開館した高知みらい科学館と連携して45件、西日本豪雨災害の調査報告のために1件を企画した。12月末までに9件開催し、今後4件の開催を予定している。<br/>・6月23日(土)～24日(日)に、一般社団法人セキュリティキャンプ協議会と独立行政法人情報処理推進機構と共同で中学生向けセキュリティ講座「セキュリティ・ジュニアキャンプin高知2018」を開催し、県内18名、県外5名の中学生が参加した。</p>  |
|         | <p>カ 社会的課題に答える戦略的研究の推進<br/>社会・地域ニーズに対応した研究の活性化を図るため、地域に根ざした地域で求められる研究を戦略的に推進する。</p>                                     | <p>カ 社会的課題に答える戦略的研究の推進<br/>社会・地域ニーズに対応した研究の活性化を図るため、地域に根ざした地域で求められる研究を戦略的に推進する。実施する内容は、次のとおり。</p> <p>【地域ニーズに合致した研究推進】<br/>《継続》<br/>①地域に根ざした地域で求められる研究の推進</p>  | <p>カ 社会的課題に答える戦略的研究の推進<br/>社会・地域ニーズに対応した研究の活性化を図るため、地域に根ざした地域で求められる研究を戦略的に推進する。実施する内容は、次のとおり。</p> <p>【地域ニーズに合致した研究推進】<br/>《継続》<br/>・寄附金を財源とした教員への研究支援を行う際に、地域への貢献を意識した研究テーマを優先して支援することとしている。<br/>・高知県、高知県産業振興センターによる補助金の交付を受け、高知県内の企業及び高等教育機関と連携し、共同研究を実施している。<br/>・JSTによる「地域連携産学バリエーションプログラム」により、高知県内の企業と連携し共同研究を実施した。<br/>・高知県内や四国内の自治体から、まちづくりや町並みをテーマに受託研究を実施している。</p>  |
|         | <p>キ 地域社会との連携活動<br/>高知県内の自治体や企業などとの連携を継続的に推進するとともに、高知県内の各種イベント等に参加する。</p>   | <p>キ 地域社会との連携活動<br/>高知県内の自治体や企業などとの連携を継続的に推進するとともに、高知県内の各種イベント等に参加する。実施する内容は、次のとおり。</p> <p>【自治体・企業との連携推進】<br/>《継続》</p>  | <p>キ 地域社会との連携活動<br/>高知県内の自治体や企業などとの連携を継続的に推進するとともに、高知県内の各種イベント等に参加する。実施する内容は、次のとおり。</p> <p>【自治体・企業との連携推進】<br/>《継続》</p>  |

| 第3期中期目標 | 第3期中期計画 | 平成30年度 年度計画  | 平成30年度年度計画の進捗状況及び実施予定   |
|---------|---------|--|---|
|         |         | <p>①高知県との連携の推進</p> <p>②南国市との連携の推進</p> <p>③高知銀行との連携の推進</p> <p>④高知大COC+事業の協働機関として参画</p> <p>⑤高知みらい科学館との連携の推進</p> <p>⑥高知県警察との連携</p> <p>【地域イベントへの参加】<br/>           ⑦高知県ものづくり総合技術展への出展<br/>           ⑧地域イベントへの参加</p> | <p>・高知県産学官連携会議、高知県地域活性化雇用創造プロジェクト推進協議会をはじめとする各種会議へ委員として参画し、産業振興や地域との連携を推進している。</p> <p>・高知県産学官民連携センター(コプラ)のコーディネーターとして毎週活動しており、地域の課題解決や産学連携の創出への取り組みを行っている。</p> <p>・県内の大学等が持ち回りでコプラにてシーズ・研究内容を紹介しており、教員のシーズや研究内容について意見交換を行うことで大学等間、企業と大学等の連携につなげている。高知高専も3回担当している。(7月4日(水)、11月7日(水)、2月21日(水))</p> <p>・県庁内の1次産業に係わる各部門、各研究機関、IoT推進室との連携により、1次産業における様々な課題やそれらの課題に対するこれまでの取り組み等について共有を図った。</p> <p>・南国市との連携事業として、5月26日「市民対象の情報スキルアップ講座」、8月9日、22日、23日、30日「教養講座」、8月18日～19日「夏休み子ども教室-小学生ロボコン」、11月17日「市民対象の情報スキルアップ講座」、12月6日「国府公民館パソコン教室」を実施した。今後、1月31日「国府公民館パソコン教室」の開催を予定している。</p> <p>・南国市商工会と連携して、10月22日(月)に高専生を対象とした「海洋堂ワークショップ」を実施した。</p> <p>・8月3日(金)に連携協力協議会を開催し連携事業について協議し、7月19日(木)高知高専学生を対象とした講演、8月25(土)こども金融・科学教室、11月10日(土)学生プレゼン大会への連携協力、12月3日(月)シーズ発表会を実施した。今後は、2月23日(土)こども金融・科学教室等を予定している。</p> <p>・前期開始時に本科生にCOC+事業及び地方創生推進士の説明を行った。高知大学や協働機関が実施する地方創生推進士育成科目(準正課)についても掲示する等、学生に働きかけを行い、事業に取り組んでいる。</p> <p>・11月15日(木)に2年生が高知県ものづくり総合技術展を見学し、県内企業に対する知識や理解を深めた。</p> <p>・12月8日(土)に進路研究セミナーを実施することにより、学生が企業研究を行い将来の進路計画を考えることができた。</p> <p>・学生向けの地方創生推進士のパンフレットを作成し、配布を予定している。</p> <p>・高知みらい科学館において、低年齢から大人まで家族で参加可能な公開講座を実施することとし、9月2日(日)に防災教室(49名参加)、11月4日(日)・11月18日(日)プログラミング教室(29名参加)、11月18日(日)科学実験教室(48名参加)を開催した。今後は、1月5日(土)小学生ロボコン、2月15日(金)IoT活用セミナーを予定している。</p> <p>・6月23日(土)～24日(日)に高知高専で開催した中学生向けセキュリティ講座「セキュリティ・ジュニアキャンプin高知」において、高知県警職員が講師として参加した。</p> <p>・7月6日に高知県警察学校サイバー専科生14名の校外研修の受け入れを予定していたが、悪天候のため中止になった。</p> <p>・12月17日(月)～18日(火)に四国管区警察局の出前授業を実施し、受講を希望した学生を対象としたサイバーセキュリティに関する講義と、情報セキュリティコース3年生を対象としたセキュリティ演習授業を行った。</p> <p>・11月15日(木)から17日(土)に開催予定の高知県ものづくり総合技術展において「人と機械の協調を目指すロボット技術」と題して展示を行った。</p> <p>・「第29回土佐のまほろば祭り」(土佐のまほろば祭り運営委員会主催 8月4日(土))、PTA等からの依頼5件、公民館等自治体からの依頼6件のイベントに参加し、地域貢献や高専のPR活動に繋げる活動を行った。</p> |

|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
| <p>ク 大学支援者との連携<br/>           校友会、後援会、(一社)高知高専テクニクフェロー等高知高専の支援団体と連携強化を図るため、各種取組を実施する。</p> <p>《継続》</p> <p>①地域経済団体等との連携の実施</p> <p>②県内企業セミナー等校友会との連携事業の実施</p> <p>③後援会総会、地区会への出席し情報交換の実施</p> <p>④学生支援について後援会からの理解を深める</p> | <p>ク 大学支援者との連携<br/>           校友会、後援会、地域経済団体等の高知高専支援団体と連携強化を図り、各種取組を実施する。</p> <p>《継続》</p> <p>①地域経済団体等との連携の実施</p> <p>②県内企業セミナー等校友会との連携事業の実施</p> <p>③後援会総会、地区会への出席し情報交換の実施</p> <p>④学生支援について後援会からの理解を深める</p> | <p>ク 大学支援者との連携<br/>           校友会、後援会、地域経済団体等の高知高専支援団体と連携強化を図り、各種取組を実施する。</p> <p>《継続》</p> <p>①地域経済団体等との連携の実施</p> <p>②県内企業セミナー等校友会との連携事業の実施</p> <p>③後援会総会、地区会への出席し情報交換の実施</p> <p>④学生支援について後援会からの理解を深める</p> | <p>ク 大学支援者との連携<br/>           校友会、後援会、地域経済団体等の高知高専支援団体と連携強化を図り、各種取組を実施する。</p> <p>《継続》</p> <p>・11月6日(火)に「高知県の企業による高知高専生のための県内企業研究会」を高知高専地域連携協力会、高知県工業会との共催により開催し、学生に広く企業の情報を得る機会を提供することができた。</p> <p>・校友会の後援を受け、12月8日(土)に「高知高専生のための進路研究セミナー」を開催した。</p> <p>・高知県商工労働部より、9/1開催の「高知県IT・コンテンツネットワーク大交流会」(東京開催)の情報提供と本校OBへの声かけ依頼があり、校友会と連携して会員メーリングリスト登録者約600名に情報提供をした。</p> <p>・4月14日(土)後援会第1回役員会(拡大)、6月2日(土)後援会総会、7月22日(日)後援会中央東部地区会、7月28日(土)後援会中央西部地区会、9月2日(日)後援会西部地区会、9月8日(土)後援会東部地区会、9月9日(日)後援会中央地区会、12月1日(土)後援会第2回役員会。</p> <p>・6月2日(土)に開催された後援会総会に校長、3主事が出席し、本校の取組状況を報告するとともに、各地区会からの質問等に対応し情報交換を図った。</p> <p>・後援会総会において各主事から、本校の取組状況(コース選択、台湾研修旅行日程、学生相談室による勉強会、各種大会報告、高学年寮生による勉強会、寮指導生評価アンケート実施等)について報告し理解を深めた。</p> |
|---|---|---|---|

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

| III 財政内容の改善に関する事項                                  | III 財政内容の改善に関する事項                                              | III 財政内容の改善に関する事項                                                        | III 財政内容の改善に関する事項                                                                                                                                                                                                        |
|----------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 共同資金、受託研究、寄附金、科学研究費助成など外部資金の獲得に積極的に取り組み自己収入の増加を図る。 | ア自己収入の増加<br>共同資金、受託研究、寄附金、科学研究費助成など外部資金の獲得に積極的に取り組み自己収入の増加を図る。 | ア 自己収入の増加<br>《継続》<br>①共同研究、受託研究、寄附金、科学研究費助成など外部資金の獲得に積極的に取り組み自己収入の増加を図る。 | ア 自己収入の増加<br>《継続》<br>・地域企業との共同研究の推進のため、高知県産学官民連携センターや高知銀行と連携し、シーズ・研究内容を紹介し、教員のシーズや研究内容について意見交換を行っている。<br>・全国規模の展示会へ出展し、技術移転等のマッチングを目指し展示を行ったり、共同研究推進のため研究シーズ発表を行っている。<br>・外部資金の獲得に向けた情報提供を行うとともに、外部資金に関する説明会等への参加を促している。 |

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

出典「平成30年度参与会配布資料 抜粋」  
 (3)高知高専第3期中期目標/中期計画/平成30年度年度計画及び進捗状況について  
 2研究や社会連携に関する事項p91～p93  
 財政内容の改善に関する事項p98（平成31年2月4日開催）

「平成30年度地域連携センターの活動実績を2019年度当初の運営会議で報告していることを示す資料」

## 平成30年度地域連携センター実施事業

|        |                 |
|--------|-----------------|
| 報告資料 1 | 2019年度 第2回運営会議  |
|        | 平成31年4月18日(木)開催 |

## ○産学連携イベント等への参加

| 事 項                        | 主催機関                               | 開催場所                | 開催日              |  |
|----------------------------|------------------------------------|---------------------|------------------|--|
| 2018NEW環境展                 | 日報ビジネス株式会社                         | 東京ビッグサイト            | 5月22日～25日        |  |
| FOOMA JAPAN 2018 国際食品工業展   | (一社)日本食品機械工業会                      | 東京ビッグサイト            | 6月12日～15日        |  |
| 大学等のシーズ・研究内容紹介             | 高知県産学官民連携センター(ココブラ)                | 高知県産学官民連携センター(ココブラ) | 7月4日、11月7日、2月20日 |  |
| イノベーション・ジャパン2018-大学見本市     | 国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)              | 東京ビッグサイト            | 8月30日～31日        |  |
| 2018洗浄総合展                  | (公社)日本洗浄技能開発協会、日本産業洗浄協議会、日刊工業新聞社   | 東京ビッグサイト            | 10月17日～19日       |  |
| ものづくり総合技術展                 | 高知県・(公財)高知県産業振興センター(ものづくり地産地消センター) | 高知ちばさんセンター(高知市)     | 11月15日～17日       |  |
| アグリビジネス創出フェア2018           | 農林水産省                              | 東京ビッグサイト            | 11月20日～22日       |  |
| 研究シーズ発表会                   | 高知高専・高知銀行                          | 高知銀行本店              | 12月3日            |  |
| 四国オープンイノベーションワークショップ in 徳島 | 産総研四国センター                          | あわぎんホール             | 12月6日            |  |

## ○関連会議等

| 事 項                             | 関連機関  | 開催場所             | 開催日   |                         |
|---------------------------------|---|------------------|-------|-------------------------|
| 四国地区高専地域イノベーションセンター運営委員会        | 四国地区高専地域イノベーションセンター(阿南高専・香川高専・新居浜高専・弓削商船高専) | テレビ会議、メール会議      | 年2回   | センター長                   |
| 高知県地域活性化雇用創造プロジェクト推進協議会         | 高知県商工労働部雇用労働政策課                             | 高知共済会館 等         | 年3回   | センター長                   |
| 高知県産学官連携会議                      | 高知県商工労働部産業創造課                               | 高知県立大・高知工科大地域連携棟 | 年2回   | 副校長(研究担当)               |
| 高知県産学官連携会議 運営委員会                | 高知県商工労働部産業創造課                               | 高知県立大・高知工科大地域連携棟 | 年2回   | センター長                   |
| 高知県・大学等連携協議会                    | 高知県文化生活部文化推進課                               | 高知県産学官民連携センター    | 年2回   | センター長                   |
| 高知県産学官民情報共有ネットワーク会議             | 高知県産学官民連携センター                               | 高知県産学官民連携センター    |       | センター長                   |
| 高知県産学官民連携センター コーディネーター会議        | 高知県産学官民連携センター                               | 高知県産学官民連携センター    | 毎月1回  | センター長、副センター長2、センター員1    |
| 高知家流MICE連絡会                     | 高知県観光コンベンション協会                              | 城西館              | 年1回   | センター長                   |
| 南国市・高知高専 連携協議会                  | 南国市・高知高専                                    | 高知高専             | 年1回   | 校長、副校長1、センター長、事務部長、総務課長 |
| 南国市・高知高専 連携協議会 専門部会連絡会          | 南国市・高知高専                                    | 高知高専             | 年2回   | センター長、総務課長              |
| 南国市行政計画審議会                      | 南国市企画課                                      | 南国市              | 年2～3回 | センター長                   |
| 南国市行政改革推進委員会(30年度終了)            | 南国市企画課                                      | 南国市              | 年2～3回 | 副センター長                  |
| 南国市ものづくりサポートセンター(仮称)ワークショップ     | 南国市   | 南国市役所            | 4回    | センター長、                  |
| 物部川流域観光活性化協議会                   | 物部川DMO協議会事務局                                | 南国市内、香南市内等       | 年2～3回 | センター長、                  |
| 高知高専・高知銀行連携協力協議会                | ㈱高知銀行・高知高専                                  | 高知銀行             | 年1回   | 校長、副校長1、センター長、事務部長      |
| 高知高専・高知銀行連携協力連絡会                | ㈱高知銀行・高知高専                                  | 高知高専             | 年1回   | センター長、総務課長              |
| 大学連携まち・ひと・しごと創生推進本部会議           | 高知大学  | 高知大学             | 年5～6回 | センター長                   |
| 大学連携まち・ひと・しごと創生推進本部教育プログラム開発委員会 | 高知大学  | 高知大学             | 年5～6回 | 教務主事                    |
| COC+担当者連絡会                      | 高知大学  | 高知県立大・高知工科大地域連携棟 | 毎月1回  | 先生、企画係長                 |

○公開講座(H30年度)

| 区分                                       | タイトル   | 氏名                    | 日時                     | 場所                      | 対象者                              | 募集人数         | 参加人数 | 免講料 | 満足度(%) | 学生補助員 |  | 備考                                   |                     |
|--|--|-----------------------|------------------------|-------------------------|----------------------------------|--------------|------|-----|--------|-------|--|--------------------------------------|---------------------|
|  |  |                       |                        |                         |                                  |              |      |     |        | 人数    | 謝金額  |                                      |                     |
| 1  | 市民対象の情報スキルアップ講座<br>①現代技術の問題性と詩作の可能性<br>②英語脳を目指した英語教育<br>③世界史における子ども<br>④本と人を知る"ビブリオバトル"入門<br>⑤アメリカ演劇の「家族」<br>⑥ギリシャのグラフィックからみるマイノリティ問題<br>⑦沖縄の近現代文学～女性作家を中心に～ |                       | 5/28(土)<br>14:00～17:00 | 高知高等<br>情報処理センター<br>演習室 | 一般                               | 15名          | 18名  | 無料  | 100    | 0     | 0  | 南国市との連携事業<br>共催:南国市<br>協賛:情報通信局推進協議会 |                     |
|  |  |                       | 8/9(木)<br>13:30～15:00  |                         |                                  | 16名          |      |     |        |       |  |                                      |                     |
|  |  |                       | 8/9(木)<br>15:15～16:45  |                         |                                  | 22名          |      |     |        |       |  |                                      |                     |
|  |  |                       | 8/22(水)<br>13:30～15:00 |                         |                                  | 13名          |      |     |        |       |  |                                      |                     |
|  |  |                       | 8/22(水)<br>15:15～16:45 | 日暮福祉交流<br>センター          | 一般                               | 各30名         | 15名  | 無料  | 82.3   |       |  |                                      | 南国市との連携事業<br>共催:南国市 |
|  |  |                       | 台風のため中止                |                         |                                  | -            |      |     |        |       |  |                                      |                     |
|  |  |                       | 台風のため中止                |                         |                                  | -            |      |     |        |       |  |                                      |                     |
| 8/30(木)<br>13:30～15:00                   | 高知高等<br>専攻科棟4階<br>セキュリティ演習<br>室  | 高知県小・中・高・<br>義務教育学校教員 | 15名                    | 14名                     | 無料<br>(教材費は実<br>費4,000円)         | 92.8         |      |     |        |       | 共催:高知県教育センター   |                                      |                     |
| 8/25(土)<br>10:00～12:30                   | 高知銀行本店<br>(高知市堺町2-<br>24)  | 小学生                   | 60名                    | 55名<br>(保護者<br>46名)     | 無料                               | 80.9         |      |     |        |       | 高知銀行との連携事業<br>材料費(67.79)は、高知地域経<br>済振興財団支払           |                                      |                     |
| 9/2(日)<br>13:00～15:30                    | 高知みらい科学館<br>実験室  | 小学生～大人                | 80名                    | 49名                     | 無料                               | 85           |      |     |        |       | 高知みらい科学館とのオフィシャ<br>ルパートナー協定                          |                                      |                     |
| 11/4(日)<br>9:30～11:30                    | 高知みらい科学館<br>実験室  | 小学4年生～中学生             | 20名                    | 19名                     | 無料                               | 100          |      |     |        |       | 高知みらい科学館とのオフィシャ<br>ルパートナー協定                          |                                      |                     |
| 11/18(日)<br>13:30～15:30                  | 高知みらい科学館<br>実験室  | 小学4年生～中学生             | 10名                    | 10名                     | 無料                               | 10           |      |     |        |       | 高知みらい科学館とのオフィシャ<br>ルパートナー協定                          |                                      |                     |
| 11/17(土)<br>13:30～16:30                  | 高知高等<br>専攻科棟4階<br>セキュリティ演習<br>室  | 一般                    | 15名                    | 10名                     | 無料                               | 100          |      |     |        |       | 南国市との連携事業  |                                      |                     |
| 11/17(土)<br>13:00～16:45                  | 視聴覚室(図書館<br>棟1階)   | 一般                    | 160名                   | 79名                     | 無料                               | 47.5         |      |     |        |       |  |                                      |                     |
| 11/18(日)<br>①10:00～10:45②<br>11:15～12:00 | 高知みらい科学館<br>実験室  | 小学生～中学生               | 各30名                   | ①22名<br>②26名            | 無料                               | ①100<br>②100 |      |     |        |       | 高知みらい科学館とのオフィシャ<br>ルパートナー協定                          |                                      |                     |
| 1/5(土)<br>10:00～16:00                    | 高知みらい科学館<br>実験室  | 小学生                   | 20名                    | 18名                     | 無料                               | 83.3         |      |     |        |       | 高知みらい科学館とのオフィシャ<br>ルパートナー協定<br>材料費:租車料金              |                                      |                     |
| 2/15(金)<br>14:00～18:00                   | 高知みらい科学館<br>工作室  | 一般                    | 12名                    | 16名                     | 無料<br>(教材費は実<br>費5,000円)         | 100          |      |     |        |       | 高知みらい科学館とのオフィシャ<br>ルパートナー協定<br>材料費:租車料金              |                                      |                     |
| 2/23(土)<br>10:00～12:30                   | グランディール(土<br>佐市高岡町730-<br>1)   | 小学生                   | 30名                    | 31名<br>(保護者<br>22名)     | 無料                               | 88.7         |      |     |        |       | 高知銀行との連携事業<br>材料費(40,179)は、高知地域経<br>済振興財団支払          |                                      |                     |
| 3/9(土)<br>10:30～16:30                    | 四万十市、黒潮町   | 一般                    | 25名                    | 20名                     | 無料<br>(屋食・保険<br>代等は実費<br>2,000円) | 95           |      |     |        |       | 共催:四万十市教育委員会<br>後援:黒潮町教育委員会、上林岬<br>文学館<br>協力:高知県立文学館 |                                      |                     |

〇イベント等への出展 (H30年度)

| 区分      | タイトル   | 氏名               | 日時  | 場所   | 対象者              | 募集人数                      | 参加人数            | 受講料             | 学生補助員 |     | 備考                                |  |
|---------|--|------------------|---|--|------------------|---------------------------|-----------------|-----------------|-------|-----|-----------------------------------|--|
|         |  |                  |   |  |                  |                           |                 |                 | 人数    | 謝金額 |                                   |  |
|         | :過去に(H24~H29)実施があったもの<br>:過去に(H24~H29)実施があったが、今年度はないもの |                  |   |  |                  |                           |                 |                 |       |     |                                   |  |
| 小・中学校対象 | 1  | 関公民館             | 水の中を動く不思議なサカナのおもちゃ作り  | 6/10(日)<br>10:00~11:00                             | 関公民館             | 地区児童                      | 20名             | 15名<br>保護者 5名   | 無料    |     | PTA等各種団体からの出前授業                   |  |
|         | 2  | 奈半利町立奈半利小学校3年PTA | 霧下196度の世界   | 6/19(火)<br>8:40~10:40                              | 奈半利町立奈半利小学校      | 小3                        | -               | 28名             | 無料    |     | PTA等各種団体からの出前授業                   |  |
|         | 3  | 香美市立楠目小学校5年PTA   | 霧下196度の世界   | 7/1(日)<br>10:00~11:00                              | 香美市立楠目小学校        | 小5                        | -               | 30名             | 無料    |     | PTA等各種団体からの出前授業                   |  |
|         | 4  | 高知市教育委員会生涯学習課    | 水の中を動く不思議なサカナのおもちゃ作り  | 7/28(土)<br>13:30~11:30                             | 大津ふれあいセンター       | 地区児童                      | 親子で10組<br>(20名) | 親子で14組<br>(28名) | 無料    |     | PTA等各種団体からの出前授業                   |  |
|         | 5  | 青少年健全育成四万十市民会議   | 霧下196度の世界   | 8/4(土)<br>12:30~14:30                              | 四万十市立中央公民館       | 地区児童                      | 各24名            | 24名             | 無料    |     | PTA等各種団体からの出前授業                   |  |
|         | 6  | 三里小PTA小池地区児童会    | スライムを作ろう  | 8/6(月)<br>10:00~11:30                              | 三里小学校第2理科室       | 小1~6年                     | 30              | 30名             | 無料    |     | PTA等各種団体からの出前授業                   |  |
|         | 7  | 第30回土佐のまほろば祭り    | 科学の不思議探検隊！！   | 8/4(土)<br>14:00~21:00                              | 吾間山文化の森特設会場      | 未発表 約1,000名<br>(児童とその保護者) |                 |                 | 無料    |     | 南国市との連携事業<br>(土佐のまほろば祭り運営委員会より依頼) |  |
|         | 8  | 一ツ橋小学校第2放課後児童クラブ | 光の不思議   | 8/10(金)<br>10:30~12:00                             | 一ツ橋小学校第1放課後児童クラブ | 小1~6年                     | -               | 55名             | 無料    |     | PTA等各種団体からの出前授業                   |  |
|         | 9  | 南国市夏休み子ども教室      | 小学生ロボコン   | 8/18(土)・19(日)<br>各15:00~16:00                      | 高知高専マルチメディア教室    | 南国市内校に在籍の小4~小6            | 24名             | 21名             | 無料    |     | 南国市との連携事業<br>(南国市教育研究所より依頼)       |  |
|         | 10   | 江のロココミュニティセンター   | 水の中を動く不思議なサカナのおもちゃ作り  | 8/24(金)<br>10:00~11:30                             | 江のロココミュニティセンター   | 地区児童                      | 30名             | 30名             | 無料    |     | PTA等各種団体からの出前授業                   |  |
|         | 11   | 旭小学校PTA学年行事      | 霧下196度の世界   | 12/11(火)<br>14:00~15:30                            | 高知市立旭小学校体育館      | 小5                        | -               | 45名             | 無料    |     | PTA等各種団体からの出前授業                   |  |
|         | 12   | ものづくり総合技術展       | 人と機械の協働を目指すロボット技術   | 11/15(木)~11/17(土)<br>各10:00~16:00                  | 高知らばさきセンター       | 一般                        | -               | 約200名           | 無料    |     | 高知県・高知県産業振興センターより依頼               |  |
|         | 13   | パソコン教室           | ①インターネットと情報発信～安全にインターネットを使うためのヒント～<br>②今日から始める情報発信～実際に操作しながら始めてみよう情報発信～ | ①12/6(木)<br>19:00~20:00<br>②1/31(木)<br>19:00~20:30 | 国府公民館            | 地域住民                      | 10名程度           | ①11名<br>②11名    | 無料    |     | 南国市情報政策課より依頼                      |  |
|         | 14   | 海洋堂ワークショップ       | 海洋堂造形師古田信哉と古代生物を作ろう！  | 10/22(土)<br>9:00~15:00                             | 高知高専キャリアデザインルーム  | 高専生                       | 15名             | 13名             | 無料    |     | 南国市商工会共催                          |  |

○出前授業(H30年度)

| 区分   | ALL | 学校名                      | 学年          | 人数   | 日時                      | 氏名 | タイトル                                | 学生補助員 |     | 材料費等 | 備考  |
|------|-----|--------------------------|-------------|------|-------------------------|----|-------------------------------------|-------|-----|------|-----|
|      |     |                          |             |      |                         |    |                                     | 人数    | 謝金額 |      |     |
| 出前授業 | 1   | 安芸市立安芸第一小学校              | 4           | 44名  | 6/3(日)<br>13:50~14:35   |    | スライムを作ろう!                           |       |     |      | 参観日 |
|      | 2   | 四万十町立北ノ川小学校              | 5・6         | 8名   | 6/12(火)<br>14:00~14:45  |    | 野菜が光?ほんとう?                          |       |     |      |     |
|      | 3   | 南国市立日章小学校                | 5           | 19名  | 6/12(火)<br>14:00~15:40  |    | 手羽先で骨格標本を作ろう                        |       |     |      |     |
|      | 4   | 香美市立大板小学校                | 5・6         | 15名  | 6/19(火)<br>14:55~15:40  |    | 楽しいコンピュータとソフトウェア                    |       |     |      |     |
|      | 5   | 南国市立大篠小学校                | 4~6         | 23名  | 6/21(木)<br>15:05~15:50  |    | 野菜が光?ほんとう?                          |       |     |      |     |
|      | 6   | 四万十市東中筋中学校               | 3           | 12名  | 6/25(月)<br>11:35~12:25  |    | 地震に対する自分の家の簡単な耐震診断                  |       |     |      |     |
|      | 7   | 土佐町立土佐町小学校               | 6           | 24名  | 6/25(月)<br>10:45~11:30  |    | 災害時に使える浄水器を作ってみよう                   |       |     |      |     |
|      | 8   | 仁淀川町立仁淀中学校               | 2・3         | 28名  | 6/25(月)<br>8:40~12:40   |    | プログラミング(IoT)学習<br>~ラズベリーパイを活用して~    |       |     |      |     |
|      | 9   | 室戸市立吉良川小学校               | 5           | 13名  | 6/26(火)<br>14:00~15:30  |    | 人工衛星の世界②、③                          |       |     |      |     |
|      | 10  | 南国市立日章小学校                | 6           | 31名  | 6/26(火)<br>10:45~11:35  |    | 瞬間冷却パックを作ろう                         |       |     |      |     |
|      | 11  | 南国市立十市小学校                | 6           | 48名  | 7/2(月)<br>9:35~11:00    |    | ビブリオバトルをやってみよう                      |       |     |      |     |
|      | 12  | 中土佐町立大野見中学校              | 3           | 8名   | 7/10(火)<br>10:40~11:40  |    | オリジナル香水/芳香剤を作ろう                     |       |     |      |     |
|      | 13  | 南国市立後免野田小学校              | 3・4         | 46名  | 7/10(火)<br>10:45~12:45  |    | 防災装備と防犯知識                           |       |     |      |     |
|      | 14  | 四万十市立北ノ川小学校              | 1・2         | 8名   | 7/10(火)<br>14:00~15:00  |    | スライムを作ろう!                           |       |     |      |     |
|      | 15  | 佐川町立佐川小中学校分教室            | 小・中         | 13名  | 7/12(木)<br>14:00~15:10  |    | オリジナル香水/芳香剤を作ろう                     |       |     |      |     |
|      | 16  | 室戸市立吉良川小学校               | 6           | 6名   | 9/11(火)<br>9:00~12:00   |    | 気候風土に根ざした高知の町並み                     |       |     |      |     |
|      | 17  | 南国市立香南中学校                | 1           | 36名  | 10/4(木)<br>13:45~15:35  |    | 災害時に使える浄水器を作ってみよう                   |       |     |      |     |
|      | 18  | 安芸市立穴内小学校                | 3・4         | 11名  | 10/5(金)<br>14:00~14:45  |    | スライムを作ろう!                           |       |     |      |     |
|      | 19  | 香南市立野市中学校                | 3           | 160名 | 10/15(月)<br>14:00~15:00 |    | 南極の自然と科学技術③                         |       |     |      |     |
|      | 20  | 田野町立田野小学校                | 6           | 15名  | 10/19(金)<br>13:55~14:40 |    | 零下196度の世界                           |       |     |      |     |
|      | 21  | 高知市立浦戸小学校                | 4・5         | 9名   | 10/26(金)<br>14:00~15:40 |    | 逃げ地図ワークショップ                         |       |     |      |     |
|      | 22  | 香美市立舟入小学校                | 1~3         | 12名  | 10/27(土)<br>9:30~11:30  |    | 藍染め体験                               |       |     |      |     |
|      | 23  | 香美市立舟入小学校                | 4~6         | 13名  | 10/27(土)<br>9:30~11:30  |    | 手羽先で骨格標本を作ろう                        |       |     |      |     |
|      | 24  | 土佐町立土佐町小学校               | 4           | 31名  | 11/20(火)<br>10:45~11:35 |    | 零下196度の世界                           |       |     |      |     |
|      | 25  | 仁淀川町立池川中学校<br>仁淀川町立仁淀中学校 | 2           | 17名  | 12/1(土)<br>14:00~15:50  |    | 地震と津波について考える                        |       |     |      |     |
|      | 26  | 香南市立赤岡中学校                | 1~3         | 49名  | 12/7(金)<br>14:40~15:30  |    | 地域の歴史的資源を生かしたまちづくり                  |       |     |      |     |
|      | 27  | 室戸市立吉良川小学校               | 4           | 10名  | 1/18(金)<br>10:40~11:30  |    | 零下196度の世界                           |       |     |      |     |
|      | 28  | 高知市立浦戸小学校                | 6           | 3名   | 1/24(金)<br>8:45~9:35    |    | NHKロボットコンテストに出場したロボットの製作話を聞き操作してみよう |       |     |      |     |
|      | 29  | 安芸市立川北小学校                | 4・6         | 52名  | 2/3(日)<br>10:30~11:20   |    | NHKロボットコンテストに出場したロボットの製作話を聞き操作してみよう |       |     |      | 参観日 |
|      | 30  | 奈半利町立加領郷小学校              | 全校<br>(5.6) | 3名   | 3/1(金)<br>11:00~12:00   |    | 水の中を動く不思議なサカナのおもちゃ作り                |       |     |      |     |

参観日 2校

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

出典「2019年度第2回運営会議 報告資料1 平成30年度地域連携センター実施事業」  
(2019年4月18日開催)

「地域連携センターの出前授業について当該年度の案内および最近の実施状況をHPで公開していることを示す資料」

## 地域連携センター


[共同研究](#)
[受託研究](#)
[受託試験等](#)
[技術相談等](#)
[寄付金](#)
[公開講座](#)
[出前授業 \(小中学校向け\)](#)
[出前授業 \(その他\)](#)
[研究者総覧](#)
[研究シーズ集](#)
[研究設備](#)
[センターTOP](#)

### 出前授業 (小中学校向け)

高知高専では、小・中学生のみなさんに、科学技術や人文・数理科学への興味・関心を深めてもらうこと、そして高知高専への理解を深めていただくことを目的として、出前授業を実施しています。

#### 出前授業一覧

平成31年度の出前授業の一覧と詳しい内容は[こちら](#)を御覧ください。

- PTA各種団体向けの出前授業やイベント等の出展は[こちら](#)を御覧ください。

#### お申し込みから実施までの流れ

4月中に、各学校へメールにてご案内致します。

- 高知高専「平成31年度出前授業一覧」よりテーマをお選び下さい。
- 「出前授業申込書」に記載の上、提出期限4月19日（金）までに、高知高専総務課企画係まで郵送にてお申し込みください。
- 具体的な日時や実施場所等の調整・授業内容等打ち合わせをさせていただき、日程決定通知書をFAXにてお送りいたします。日程決定通知書の内容をご確認いただき、日程確認書欄を記入の上、FAXにてご返送ください。またご希望がありましたら文書にて承諾書を送付いたします。
- 出前授業実施
- 出前授業終了後、「出前授業受講報告書」（出前授業実施前に送付予定）をご提出願います。

省略

省略

#### ご理解頂きたいこと

出前授業にかかる経費及び講師旅費につきましては、原則として本校が負担しますが、生徒数等により、材料費等のご負担をいただく場合がありますので、あらかじめご了承下さい。

#### 過去の実施一覧

これまでに実施してきた出前授業の一覧です。多くのお申し込みをいただき、ありがとうございました。今後ともよろしく願いたします。

- [平成30年度 出前授業実施一覧](#)
- [平成29年度 出前授業実施一覧](#)
- [平成28年度 出前授業実施一覧](#)
- [平成27年度 出前授業実施一覧 \(各学科別\)](#)
- [平成26年度 出前授業実施一覧 \(各学科別\)](#)
- [平成25年度 出前授業実施一覧 \(各学科別\)](#)
- [平成24年度 出前授業実施一覧 \(各学科別\)](#)
- [平成23年度 出前授業実施一覧 \(各学科別\)](#)
- [平成22年度 出前授業実施一覧 \(各学科別\)](#)
- [平成21年度 出前授業実施一覧 \(各学科別\)](#)

#### 出前授業に関するお申し込み・お問い合わせ先

〒783-8508 高知県南国市物部乙200-1

高知工業高等専門学校 地域連携センター (担当事務 総務課企画係)

TEL : 088-864-5643 FAX : 088-864-5618

E-mail : kikaku (at) jm.kochi-ct.ac.jp

(★お電話でのお問合せは、平日10:30～17:00にお願いいたします。)

出典「高知高専地域連携センターHP 出前授業」  
<https://www.kochi-ct.ac.jp/sangaku/demae1>

「地域連携センターの公開講座について当該年度の案内および最近の実施状況をHPで公開していることを示す資料」

独立行政法人 国立高等専門学校機構  
高知工業高等専門学校  
National Institute of Technology, Kochi College

緊急情報連絡サイト

カスタム検索

サイトマップ | 交通アクセス | お問い合わせ | English

学校案内 | 学科・専攻科 | キャンパスライフ | 入学案内 | 就職・進学 | 教育・研究施設 | 其他のご案内

> 地域連携センター > 公開講座

## 地域連携センター



|       |        |               |            |
|-------|--------|---------------|------------|
| 共同研究  | 受託研究   | 受託試験等         | 技術相談等      |
| 寄付金   | 公開講座   | 出前授業 (小中学校向け) | 出前授業 (その他) |
| 研究者総覧 | 研究シーズ集 | 研究設備          | センターTOP    |

### 公開講座

高知高専では、地域社会との交流を図るため、また、地域の小・中学生に、ものづくりなどに親んでもらうために、さまざまな公開講座を開催しています。

今年も、小・中学生のみなさんには、レゴブロックを使ったものづくりやおもしろ化学実験、一般の方には、パソコン、文学や歴史、英会話など、幅広い分野の講座をご用意しています。

あなたも楽しく学んでみませんか?ぜひお気軽にご参加ください。

### 公開講座一覧

平成31年度の公開講座一覧は [こちら](#) を御覧ください。

- 小中学生向けの出前授業は [こちら](#) を御覧ください。
- PTA各種団体向けの出前授業やイベント等の出展は [こちら](#) を御覧ください。

省略

省略

### 過去の公開講座風景

これまでに実施してきた公開講座の一覧です。多くのお申込をいただき、ありがとうございました。今後ともよろしくお願いたします。

- [平成30年度 公開講座一覧](#)
- [平成29年度 公開講座一覧](#)
- [平成28年度 公開講座一覧](#)
- [平成27年度 公開講座一覧](#)
- [平成26年度 公開講座一覧](#)
- [平成25年度 公開講座一覧](#)
- [平成24年度 公開講座一覧](#)
- [平成23年度 公開講座一覧](#)
- [平成22年度 公開講座一覧](#)

### 公開講座に関するお申し込み・お問い合わせ先

〒783-8508 高知県南国市物部乙200-1

高知工業高等専門学校 地域連携センター (担当事務 総務課企画係)

TEL : 088-864-5643 FAX : 088-864-5618

E-mail : kikaku (at) jm.kochi-ct.ac.jp

(★お電話でのお問合せは、平日10:30~17:00にお願いいたします。)

出典「高知高専地域連携センターHP 公開講座」  
<https://www.kochi-ct.ac.jp/sangaku/koukai>

「平成30年度に実施した公開講座、参加者数および満足度を示している資料」

## ○公開講座(H30年度)

| 区分 | タイトル                                                                                                                                                                                                                                        | 氏名 | 日時                                                                                                                                                 | 場所                               | 対象者                 | 募集人数 | 参加人数                | 受講料                                       | 満足度(%)       | 学生補助員 |     | 備考                                                      |
|----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------|---------------------|------|---------------------|-------------------------------------------|--------------|-------|-----|---------------------------------------------------------|
|    |                                                                                                                                                                                                                                             |    |                                                                                                                                                    |                                  |                     |      |                     |                                           |              | 人数    | 謝金額 |                                                         |
| 1  | 市民対象の情報スキルアップ講座<br>①現代技術の問題性と特作の可能性<br>②英語圏を目指した英語教育<br>③世界史における子ども<br>④本と人を知る"ヒリオバトル"入門<br>⑤アメリカ演劇の「家族」<br>⑥ギリシャのクラフマンからみるマイノリティ問題<br>⑦沖縄の近現代文学～女性作家を中心に～                                                                                  |    | 5/26(土)<br>14:00～17:00                                                                                                                             | 高知高等<br>情報処理センター<br>演習室          | 一般                  | 15名  | 18名                 | 無料                                        | 100          |       |     | 南国市との連携事業<br>共催：南国市<br>協賛：情報通信月間推進協議会                   |
|    |                                                                                                                                                                                                                                             |    | 8/9(木)<br>13:30～15:00<br>8/9(木)<br>15:15～16:45<br>8/22(木)<br>13:30～15:00<br>8/22(木)<br>15:15～16:45<br>台風のため中止<br>台風のため中止<br>8/30(木)<br>13:30～15:00 |                                  |                     | 一般   | 各30名                | 16名<br>22名<br>13名<br>15名<br>-<br>-<br>16名 | 無料           | 82.3  |     |                                                         |
| 3  | IoTプログラミング教育研修講座                                                                                                                                                                                                                            |    | 8/20(月)<br>9:00～16:00                                                                                                                              | 高知高等<br>専攻科棟4階<br>七ヶ丘リライズ演習<br>室 | 高知県小・高・<br>義務教育学校教員 | 15名  | 14名                 | 無料<br>(教材費は実<br>費4,000円)                  | 92.8         |       |     | 共催：高知県教育センター                                            |
| 4  | 子ども金融・科学教室「シャヤンカ発電機を作ろう！」<br>(高知市)                                                                                                                                                                                                          |    | 8/25(土)<br>10:00～12:30                                                                                                                             | 高知銀行本店<br>(高知市堺町2-<br>24)        | 小学生                 | 60名  | 55名<br>(保護者<br>46名) | 無料                                        | 80.9         |       |     | 高知銀行との連携事業<br>材料費(8770円)は、高知地域経<br>済振興財団支助              |
| 5  | 防災イベント「高知高専 presents 防災教室」<br>「高専生と高島町遺跡をかき君を作ろう！&液状化実験をしよう！」<br>Scratchプログラミング教室<br>インターネットに接続されているパソコンがあればプ<br>ログラミングができるScratchを使って、プログラムと<br>高知みらい科学館<br>プログラミング教室<br>は何かを勉強しよう！<br>番号機(連断機)の作製<br>簡単な電子工作とそれをコントロールするプログラ<br>ムを作ってみよう！ |    | 9/2(日)<br>13:00～15:30                                                                                                                              | 高知みらい科学館<br>実験室                  | 小学生～大人              | 80名  | 49名                 | 無料                                        | 85           |       |     | 高知みらい科学館とのオフィシヤ<br>ルパートナー協定                             |
| 6  | 高知みらい科学館<br>プログラミング教室                                                                                                                                                                                                                       |    | 11/4(日)<br>9:30～11:30                                                                                                                              | 高知みらい科学館<br>実験室                  | 小学4年生～中学生           | 20名  | 19名                 | 無料                                        | 100          |       |     | 高知みらい科学館とのオフィシヤ<br>ルパートナー協定                             |
| 7  | 市民対象の情報スキルアップ講座                                                                                                                                                                                                                             |    | 11/18(日)<br>13:30～15:30                                                                                                                            | 高知みらい科学館<br>実験室                  | 小学4年生～中学生           | 10名  | 10名                 | 無料                                        | 10           |       |     | 高知みらい科学館とのオフィシヤ<br>ルパートナー協定                             |
| 8  | 西日本豪雨災害調査報告会                                                                                                                                                                                                                                |    | 11/17(土)<br>13:30～16:30                                                                                                                            | 高知高等<br>専攻科棟4階<br>七ヶ丘リライズ演習<br>室 | 一般                  | 15名  | 10名                 | 無料                                        | 100          |       |     | 南国市との連携事業                                               |
| 9  | 高知みらい科学館高知高専テクノガールズによる科学実験教室<br>可愛い①ジェルキャンデルや②光のイルミネーションを作ろう！                                                                                                                                                                               |    | 11/17(土)<br>13:00～16:45                                                                                                                            | 情報室(図書館<br>棟1階)                  | 一般                  | 160名 | 79名                 | 無料                                        | 47.5         |       |     |                                                         |
| 10 | 第1回小学生ロボコン                                                                                                                                                                                                                                  |    | 11/18(日)<br>①10:00～10:45②<br>11:15～12:00                                                                                                           | 高知みらい科学館<br>実験室                  | 小学生～中学生             | 各30名 | ①22名<br>②26名        | 無料                                        | ①100<br>②100 |       |     | 高知みらい科学館とのオフィシヤ<br>ルパートナー協定                             |
| 11 | IoT活用セミナー                                                                                                                                                                                                                                   |    | 1/5(土)<br>10:00～16:00                                                                                                                              | 高知みらい科学館<br>実験室                  | 小学生                 | 20名  | 18名                 | 無料                                        | 83.3         |       |     | 高知みらい科学館とのオフィシヤ<br>ルパートナー協定<br>材料費：軽車料金                 |
| 12 | 子ども金融・科学教室「シャヤンカ発電機を作ろう！」<br>(土佐市)                                                                                                                                                                                                          |    | 2/15(金)<br>14:00～18:00                                                                                                                             | 高知みらい科学館<br>工作室                  | 一般                  | 12名  | 16名                 | 無料<br>(教材費は実<br>費5,000円)                  | 100          |       |     | 高知みらい科学館とのオフィシヤ<br>ルパートナー協定<br>材料費：軽車料金                 |
| 13 | 文学散歩「秋水と曉のふるさとを歩く」                                                                                                                                                                                                                          |    | 2/23(土)<br>10:00～12:30                                                                                                                             | گرانシティール(土<br>佐市高岡町730-<br>1)   | 小学生                 | 30名  | 31名<br>(保護者<br>22名) | 無料                                        | 88.7         |       |     | 高知銀行との連携事業<br>材料費(40,179円)は、高知地域経<br>済振興財団支助            |
|    |                                                                                                                                                                                                                                             |    | 3/9(土)<br>10:30～16:30                                                                                                                              | 四万十市、黒潮町                         | 一般                  | 25名  | 20名                 | 無料<br>(昼食、保険<br>代等は実費<br>2,000円)          | 95           |       |     | 共催：四万十教育委員会、上林時<br>後援：黒潮町教育委員会、上林時<br>文学館<br>協力：高知県立文学館 |

## 「平成30年度に実施した公開講座、参加者数をHPで公表していることを示す資料」

独立行政法人 国立高等専門学校機構  
高知工業高等専門学校  
National Institute of Technology, Kochi College

緊急情報連絡サイト

カスタム検索

サイトマップ | 交通アクセス | お問い合わせ | English

学校案内 | 学科・専攻科 | キャンパスライフ | 入学案内 | 就職・進学 | 教育・研究施設 | その他のご案内

地域連携センター > 平成30年度公開講座一覧

## 平成30年度公開講座一覧

毎年、情報スキルアップ講座や文学講座、小中学生を対象とした“ものづくり”や“科学実験”を体験する講座を開講しています。今後もニーズに合ったよりよい講座を実施していく予定です。

## 市民対象の情報スキルアップ講座

|                                                                                              |                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|----------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>日 時 5月26日(土)<br/>14:00~17:00</p> <p>対象者 一般社会人</p> <p>場 所 高知高専情報処理センター</p> <p>参加者数 18名</p> | <p>初級者の方にも分かりやすくインターネットを快適に使いこなすための情報スキルアップ講座です。</p> <p>今回もiPadを中心とした公開講座で、1人1台のiPadを用意し、インターネットを使う上でのセキュリティ講習やIoTに関する実習を行いました。</p> <p>また、今回初めてBlynkというIoT用のアプリを使いIoT体験実習も行いました。</p> <p>インターネットへのアクセスの中心がタブレットやスマートフォンに変わりつつある時代になってきたことから参加者は非常に興味を持って熱心に受講されていました。</p> |
|----------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|



省略

省略

## 高知銀行連携 こども金融・科学教室「シャカシャカ発電機を作ろう！」

|                                                                                                                       |                                                                                                                                                                        |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>日 時 8月25日(土)<br/>10:00~12:30</p> <p>対象者 小学4~6年生とその保護者(先着順50名様)</p> <p>場 所 高知銀行本店 5階ホール</p> <p>参加者数 55名(保護者46名)</p> | <p>お金をテーマとした基本的な仕組みや知識を身につけ、科学に親んでもらうことを目的とし、「こども金融・科学教室」を開催しました。</p> <p>科学に親しむ「シャカシャカ発電機」の製作では、苦労した部分もあったようですが、最終的に発電機が完成しLEDが光った際には、参加してくれた子どもたちの達成感と喜びが感じられました。</p> |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|



省略

省略

出典「2018年度高知高専地域連携センターHP 平成30年度公開講座一覧(抜粋)」  
<https://www.kochi-ct.ac.jp/sangaku/h30koukai/koza>

「平成30年度に実施した公開講座のアンケート結果の一例を示している資料」

## 『こども金融・科学教室』アンケート集計結果

実施日時 平成31年2月23日(土) 10:00～12:30  
 場所 グランディール土佐市本店  
 参加者数 31名(小学生30名、幼児1名、保護者22名)  
 講座内容 高知銀行:「お金とくらし」  
 高知高専:「シャカシャカ発電機を作ろう！」

## 設問

- (1) あなたは小学校何年生ですか。  
 (2) この教室のことをどこで知りましたか。  
 (3) この講座は、おもしろかったですか。  
 (4) この講座は、むずかしかったですか。  
 (5) 教えてくれた先生の説明は、わかりやすかったですか。  
 (6) 学生のお兄さんやお姉さんは、どうでしたか。いくつ〇をつけてもかまいません。  
 (7) 今後もこのような講座があれば参加したいですか。  
 (8) 先生や学生に思った事や、次うけてみたい講座等、何でも感じた事を書いて下さい。

アンケート回収数 31名(回収率 100%)  
 満足度 88.7%

(1)

| 学年        |    |
|-----------|----|
| 1年生       | 2  |
| 2年生       | 2  |
| 3年生       | 4  |
| 4年生       | 5  |
| 5年生       | 11 |
| 6年生       | 5  |
| 未就学児      | 1  |
| 小学生(学年不明) | 1  |
| 計         | 31 |

(2)

| どこで               |    |
|-------------------|----|
| 学校で               | 12 |
| おとうさん、おかあさんから、家族が | 17 |
| ともだちから            | 3  |
| 高知銀行HPで           | 0  |
| 高知高専HPで           | 0  |
| その他               | 1  |
| 無回答               | 1  |
| 計                 | 34 |

(複数回答あり) その他内訳: 手紙 1

(3)

| 担当   | 講座名            | おもしろかった | ふつう | おもしろくなかった | 計  |
|------|----------------|---------|-----|-----------|----|
| 高知銀行 | お金とくらし         | 27      | 4   | 0         | 31 |
| 高知高専 | シャカシャカ発電機を作ろう! | 28      | 3   | 0         | 31 |
|      | 計              | 55      | 7   | 0         | 62 |

(4)

| 担当   | 講座名            | かんたんだった | ふつう | むずかしかった | 計  |
|------|----------------|---------|-----|---------|----|
| 高知銀行 | お金とくらし         | 6       | 14  | 11      | 31 |
| 高知高専 | シャカシャカ発電機を作ろう! | 8       | 10  | 13      | 31 |
|      | 計              | 14      | 24  | 24      | 62 |

(5)

| 担当   | 講座名            | わかりやすかった | ふつう | わからなかった | 計  |
|------|----------------|----------|-----|---------|----|
| 高知銀行 | お金とくらし         | 25       | 5   | 1       | 31 |
| 高知高専 | シャカシャカ発電機を作ろう! | 26       | 4   | 1       | 31 |
|      | 計              | 51       | 9   | 2       | 62 |

(6)

|         |    |              |    |
|---------|----|--------------|----|
| 親切だった   | 29 | とても話かけてくれた   | 17 |
| ふつう     | 2  | 少し話かけてくれた    | 6  |
| 親切でなかった | 0  | 全く話かけてくれなかった | 0  |
|         |    | 計            | 54 |

(7)

|             |    |
|-------------|----|
| 参加したい       | 14 |
| 時間があれば参加したい | 14 |
| どちらでもよい     | 3  |
| 参加したくない     | 0  |
| 計           | 31 |

(8)原文のまま

|                                                              |
|--------------------------------------------------------------|
| 先生や学生さんがやさしくおしえてくれたので、次もさんかしたいです。                            |
| とても楽しかった。                                                    |
| とても分かりやすくおしえてくれた。                                            |
| お金とくらし、かぞえにくかった。シャカシャカ発電機、ふるのがつかれた。買い物はピッタリするのがかんたんだった。      |
| 学校でつかえるものができたのでよかった。                                         |
| 買い物の勉強(買った物はもらえる。本物のお金じゃないのにせものでおねがいします)                     |
| お金のかぞえ方がむずかしかった。短い時間に色々勉強になりました。ありがとうございました。また機会があれば参加したいです。 |

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

「平成30年度にイベント等へ出展したテーマ、参加者数等を示している資料」

## 〇イベント等への出展(H30年度)

:過去に(H24～H29)実施があったもの

:過去に(H24～H29)実施があったが、今年度はないもの

| 区分                  | タイトル | 氏名               | 日時   | 場所                   | 対象者                      | 募集人数                | 参加人数            | 受講料 | 学生補助員<br>人数 | 附会費等 | 備考                                    |
|---------------------|------|------------------|--|----------------------|--------------------------|---------------------|-----------------|-----|-------------|------|---------------------------------------|
|                     |      |                  |  |                      |                          |                     |                 |     |             |      |                                       |
| 小・中学校対象<br>イベントへの出展 | 1    | 関公民館             | 6/10(日)<br>10:00～11:00                             | 関公民館                 | 地区児童                     | 20名                 | 15名<br>保護者:5名   | 無料  |             |      | PTA等各種団体からの<br>出前授業                   |
|                     | 2    | 奈半利町立奈半利小学校3年PTA | 6/19(火)<br>8:40～10:40                              | 奈半利町立奈半利小学校          | 小3                       | -                   | 26名             | 無料  |             |      | PTA等各種団体からの<br>出前授業                   |
|                     | 3    | 香美市立楠目小学校5年PTA   | 7/1(日)<br>10:00～11:00                              | 香美市立楠目小学校            | 小5                       | -                   | 30名             | 無料  |             |      | PTA等各種団体からの<br>出前授業                   |
|                     | 4    | 高知市教育委員会生涯学習課    | 7/28(土)<br>13:30～11:30                             | 大津ふれあいセンター           | 地区児童                     | 親子で<br>10組<br>(20名) | 親子で14組<br>(28名) | 無料  |             |      | PTA等各種団体からの<br>出前授業                   |
|                     | 5    | 青少年健全育成四万十市民会議   | 8/4(土)<br>12:30～14:30                              | 四万十市立中央公民館           | 地区児童                     | 各24名                | 24名             | 無料  |             |      | PTA等各種団体からの<br>出前授業                   |
|                     | 6    | 三里小PTA小池地区児童会    | 8/6(月)<br>10:00～11:30                              | 三里小学校第2理科室           | 小1～6年                    | 30                  | 30名             | 無料  |             |      | PTA等各種団体からの<br>出前授業                   |
|                     | 7    | 第30回土佐のまほろば祭り    | 8/4(土)<br>14:00～21:00                              | 吾阿山文化の森特設会場          | 来場者 約1000名<br>(児童とその保護者) |                     |                 | 無料  |             |      | 南国市との連携事業<br>(土佐のまほろば祭り運<br>営委員会より依頼) |
|                     | 8    | 一ツ橋小学校第2放課後児童クラブ | 8/10(金)<br>10:30～12:00                             | 一ツ橋小学校第1放課後<br>児童クラブ | 小1～6年                    | -                   | 55名             | 無料  |             |      | PTA等各種団体からの<br>出前授業                   |
|                     | 9    | 南国市夏休み子ども教室      | 8/18(土)、19(日)<br>各13:00～16:00                      | 高知高等マルメディア教<br>育室    | 南国市内校に<br>在籍の小4～小<br>6   | 24名                 | 21名             | 無料  |             |      | 南国市との連携事業<br>(南国市教育研究所より<br>依頼)       |
|                     | 10   | 江のロココミュニティセンター   | 8/24(金)<br>10:00～11:30                             | 江のロココミュニティセ<br>ンター   | 地区児童                     | 30名                 | 30名             | 無料  |             |      | PTA等各種団体からの<br>出前授業                   |
|                     | 11   | 旭小学校PTA学年行事      | 12/11(火)<br>14:00～15:30                            | 高知市立旭小学校体育館          | 小5                       | -                   | 45名             | 無料  |             |      | PTA等各種団体からの<br>出前授業                   |
|                     | 12   | ものづくり総合技術展       | 11/15(木)～11/17<br>(土)<br>各10:00～16:00              | 高知らばさんセンター           | 一般                       | -                   | 約200名           | 無料  |             |      | 高知県・高知県産業振<br>興センターより依頼               |
|                     | 13   | ハソコン教室           | ①12/6(木)<br>19:00～20:00<br>②1/31(木)<br>19:00～20:30 | 国府公民館                | 地域住民                     | 10名程<br>程度          | ①11名<br>②11名    | 無料  |             |      | 南国市情報政策課より<br>依頼                      |
|                     | 14   | 海洋堂ワークショップ       | 10/22(土)<br>9:00～16:00                             | 高知高等キャリアデザイン<br>ルーム  | 高専生                      | 15名                 | 13名             | 無料  |             |      | 南国市商工会共催                              |

「平成30年度に実施した出前授業、参加者数等を示している資料」

省略

## ○出前授業(H30年度)

| 区分               | ALL | 学校名                      | 学年          | 人数   | 日時                      | 氏名 | タイトル                                | 学生補助員 |     | 材料費等 | 備考  |
|------------------|-----|--------------------------|-------------|------|-------------------------|----|-------------------------------------|-------|-----|------|-----|
|                  |     |                          |             |      |                         |    |                                     | 人数    | 謝金額 |      |     |
| 出<br>前<br>授<br>業 | 1   | 安芸市立安芸第一小学校              | 4           | 44名  | 6/3(日)<br>13:50~14:35   |    | スライムを作ろう!                           |       |     |      | 参観日 |
|                  | 2   | 四万十町立北ノ川小学校              | 5・6         | 8名   | 6/12(火)<br>14:00~14:45  |    | 野菜が光?ほんとう?                          |       |     |      |     |
|                  | 3   | 南国市立日章小学校                | 5           | 19名  | 6/12(火)<br>14:00~15:40  |    | 手羽先で骨格標本を作ろう                        |       |     |      |     |
|                  | 4   | 香美市立大橋小学校                | 5・6         | 15名  | 6/19(火)<br>14:55~15:40  |    | 楽しいコンピュータとソフトウェア                    |       |     |      |     |
|                  | 5   | 南国市立大篠小学校                | 4~6         | 23名  | 6/21(木)<br>15:05~15:50  |    | 野菜が光?ほんとう?                          |       |     |      |     |
|                  | 6   | 四万十市東中筋中学校               | 3           | 12名  | 6/25(月)<br>11:35~12:25  |    | 地震に対する自分の家の簡単な耐震診断                  |       |     |      |     |
|                  | 7   | 土佐町立土佐町小学校               | 6           | 24名  | 6/25(月)<br>10:45~11:30  |    | 災害時に使える浄水器を作ってみよう                   |       |     |      |     |
|                  | 8   | 仁淀川町立仁淀中学校               | 2・3         | 28名  | 6/25(月)<br>8:40~12:40   |    | プログラミング(IoT)学習<br>~ラズベリーパイを活用して~    |       |     |      |     |
|                  | 9   | 室戸市立吉良川小学校               | 5           | 13名  | 6/26(火)<br>14:00~15:30  |    | 人工衛星の世界②、③                          |       |     |      |     |
|                  | 10  | 南国市立日章小学校                | 6           | 31名  | 6/26(火)<br>10:45~11:35  |    | 瞬間冷却パックを作ろう                         |       |     |      |     |
|                  | 11  | 南国市立十市小学校                | 6           | 48名  | 7/2(月)<br>9:35~11:00    |    | ビブリオバトルをやってみよう                      |       |     |      |     |
|                  | 12  | 中土佐町立大野見中学校              | 3           | 8名   | 7/10(火)<br>10:40~11:40  |    | オリジナル香水/芳香剤を作ろう                     |       |     |      |     |
|                  | 13  | 南国市立後免野田小学校              | 3・4         | 46名  | 7/10(火)<br>10:45~12:45  |    | 防災装備と防犯知識                           |       |     |      |     |
|                  | 14  | 四万十市立北ノ川小学校              | 1・2         | 8名   | 7/10(火)<br>14:00~15:00  |    | スライムを作ろう!                           |       |     |      |     |
|                  | 15  | 佐川町立佐川小中学校分教室            | 小・中         | 13名  | 7/12(木)<br>14:00~15:10  |    | オリジナル香水/芳香剤を作ろう                     |       |     |      |     |
|                  | 16  | 室戸市立吉良川小学校               | 6           | 6名   | 9/11(火)<br>9:00~12:00   |    | 気候風土に根ざした高知の町並み                     |       |     |      |     |
|                  | 17  | 南国市立香南中学校                | 1           | 36名  | 10/4(木)<br>13:45~15:35  |    | 災害時に使える浄水器を作ってみよう                   |       |     |      |     |
|                  | 18  | 安芸市立穴内小学校                | 3・4         | 11名  | 10/5(金)<br>14:00~14:45  |    | スライムを作ろう!                           |       |     |      |     |
|                  | 19  | 香南市立野市中学校                | 3           | 160名 | 10/15(月)<br>14:00~15:00 |    | 南極の自然と科学技術③                         |       |     |      |     |
|                  | 20  | 田野町立田野小学校                | 6           | 15名  | 10/19(金)<br>13:55~14:40 |    | 零下196度の世界                           |       |     |      |     |
|                  | 21  | 高知市立浦戸小学校                | 4・5         | 9名   | 10/26(金)<br>14:00~15:40 |    | 逃げ地回ワークショップ                         |       |     |      |     |
|                  | 22  | 香美市立舟入小学校                | 1~3         | 12名  | 10/27(土)<br>9:30~11:30  |    | 藍染め体験                               |       |     |      |     |
|                  | 23  | 香美市立舟入小学校                | 4~6         | 13名  | 10/27(土)<br>9:30~11:30  |    | 手羽先で骨格標本を作ろう                        |       |     |      |     |
|                  | 24  | 土佐町立土佐町小学校               | 4           | 31名  | 11/20(火)<br>10:45~11:35 |    | 零下196度の世界                           |       |     |      |     |
|                  | 25  | 仁淀川町立池川中学校<br>仁淀川町立仁淀中学校 | 2           | 17名  | 12/1(土)<br>14:00~15:50  |    | 地震と津波について考える                        |       |     |      |     |
|                  | 26  | 香南市立赤岡中学校                | 1~3         | 49名  | 12/7(金)<br>14:40~15:30  |    | 地域の歴史的資源を生かしたまちづくり                  |       |     |      |     |
|                  | 27  | 室戸市立吉良川小学校               | 4           | 10名  | 1/18(金)<br>10:40~11:30  |    | 零下196度の世界                           |       |     |      |     |
|                  | 28  | 高知市立浦戸小学校                | 6           | 3名   | 1/24(金)<br>8:45~9:35    |    | NHKロボットコンテストに出場したロボットの製作話を聞き操作してみよう |       |     |      |     |
|                  | 29  | 安芸市立川北小学校                | 4・6         | 52名  | 2/3(日)<br>10:30~11:20   |    | NHKロボットコンテストに出場したロボットの製作話を聞き操作してみよう |       |     |      | 参観日 |
|                  | 30  | 奈半利町立加領郷小学校              | 全校<br>(5.6) | 3名   | 3/1(金)<br>11:00~12:00   |    | 水の中を動く不思議なサカナのおもちゃ作り                |       |     |      |     |

参観日 2校

省略

出典「2019年度第2回運営会議 報告資料1 地域連携センター実績報告計画  
出前授業(2019年4月18日開催)」

「平成30年度に実施した県内産学連携イベント等への参加実績を示している資料」

## 平成30年度地域連携センター実施事業

|        |                 |
|--------|-----------------|
| 報告資料 1 | 2019年度 第2回運営会議  |
|        | 平成31年4月18日(木)開催 |

## ○産学連携イベント等への参加

| 事 項                        | 主催機関                               | 開催場所                | 開催日              |  |
|----------------------------|------------------------------------|---------------------|------------------|--|
| 2018NEW環境展                 | 日報ビジネス株式会社                         | 東京ビッグサイト            | 5月22日～25日        |  |
| FOOMA JAPAN 2018 国際食品工業展   | (一社)日本食品機械工業会                      | 東京ビッグサイト            | 6月12日～15日        |  |
| 大学等のシーズ・研究内容紹介             | 高知県産学官民連携センター(ココブラ)                | 高知県産学官民連携センター(ココブラ) | 7月4日、11月7日、2月20日 |  |
| イノベーション・ジャパン2018-大学見本市     | 国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)              | 東京ビッグサイト            | 8月30日～31日        |  |
| 2018洗浄総合展                  | (公社)日本洗浄技能開発協会、日本産業洗浄協議会、日刊工業新聞社   | 東京ビッグサイト            | 10月17日～19日       |  |
| ものづくり総合技術展                 | 高知県・(公財)高知県産業振興センター(ものづくり地産地消センター) | 高知ちばさんセンター(高知市)     | 11月15日～17日       |  |
| アグリビジネス創出フェア2018           | 農林水産省                              | 東京ビッグサイト            | 11月20日～22日       |  |
| 研究シーズ発表会                   | 高知高専・高知銀行                          | 高知銀行本店              | 12月3日            |  |
| 四国オープンイノベーションワークショップ in 徳島 | 産総研四国センター                          | あわぎんホール             | 12月6日            |  |

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

出典「2019年度第2回運営会議 報告資料1 地域連携センター実績報告計画  
産学連携イベント等への参加(2019年4月18日開催)」

「平成30年度に高知県産学官民連携センターで発表したテーマを示している資料」



トップ



ココプラとは



アクセス



イベント



土佐MBA

お問い合わせ

Google カスタム検索

## 平成30年度「シーズ・研究内容紹介」一覧

HOME &gt; シーズ・研究内容紹介 &gt; 平成30年度「シーズ・研究内容紹介」一覧

更新日：2019/05/20

ココプラでは、高知県内5つの高等教育機関（高知大学、高知県立大学、高知工科大学、高知学園短期大学、高知工業高等専門学校）、公設試験研究機関等が持ち回りで、研究内容や取組等を紹介し連携や交流に繋げる「シーズ・研究内容紹介」を、定期的を開催しております。

このページでは、平成30年度に紹介したシーズや研究内容をご覧いただけます。

なお、今後の開催予定は下記よりご確認ください。

<https://www.kocopla.jp/info/list.php?DID=1>

●タイトルをクリックすると、各シーズの詳細が表示されますので、是非ご参照ください。

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

### 高知工業高等専門学校

| タイトル                               | 所属・役職      | 研究者氏名      |
|------------------------------------|------------|------------|
| <a href="#">人の認知するしくみと効果的な英語教育</a> | [REDACTED] | [REDACTED] |
| ディープラーニングとは何だろう～基礎から医用工学への活用まで～    |            |            |
| <a href="#">ビニールハウスの未来の環境制御技術</a>  |            |            |

~~~~~省略~~~~~省略~~~~~

出典「高知県産学官民連携センター 平成30年度シーズ・研究内容紹介HP  
高知高専発表テーマ（2018年7月4日、11月7日、2019年2月20日開催）」  
<https://www.kocopla.jp/info/dtl.php?ID=1185>



「平成30年度に実施した高知高専・高知銀行シーズ発表会の参加者数等をHPで公表していることを示す資料」


高知工業高等専門学校
緊急情報連絡サイト
カフ

National Institute of Technology, Kochi College
| サイトマップ

学校案内
学科・専攻科
キャンパスライフ
入学案内
就職・進学
教育・研

> 新着情報 > 地域連携 > 12/3(月)高知高専・高知銀行シーズ発表会を開催しました

12/3(月)高知高専・高知銀行シーズ発表会を開催しました

高知高専は12月3日(月)に連携協力協定締結機関である高知銀行と合同で高知銀行本店5階大会議室において第13回シーズ発表会(食品・防災関連分野)を33名の参加者を迎えて開催しました。

「シーズ発表会」は地元企業のニーズと本校が保有する研究技術との連携を図ることで、産業の振興と地域の発展に貢献していくことを目的とし、高知銀行と共同で平成18年より毎年開催しています。

13回目となる今年も、「食品・防災関連分野」をテーマとして3件の研究シーズ発表が行われ、発表後は個別技術相談も行われました。



司会：高知銀行地域連携ビジネスサポート部



「文旦や柚子などの柑橘系外皮に着目した未利用資源の活用法開発」



「魚類ストレス状態の可視化に関する研究」



「目で見えるコンクリート構造物の健康診断法(健全度評価法)の検討・開発」

出典「2018年度高知高専HP 新着情報 地域連携  
平成30年度高知高専・高知銀行シーズ発表会(平成30年12月3日開催)」  
<https://www.kochi-ct.ac.jp/news/archives/235>

「平成30年度に実施した高知高専・高知銀行シーズ発表会のアンケート結果を示す資料」

## 第13回シーズ発表会参加者アンケート集計結果

| 開催分野 | 食品・防災<br>関連分野 |
|------|---------------|
| 回収件数 | 33            |

| Q1.発表の内容は？  | 回答数 |
|-------------|-----|
| 1.非常によかった   | 3   |
| 2.よかった      | 27  |
| 3.あまりよくなかった | 1   |
| 4.よくなかった    | 0   |
| 回答なし        | 2   |

| Q2発表時間は？   | 回答数 |
|------------|-----|
| 1.ちょうどよかった | 26  |
| 2.長かった     | 0   |
| 3.短かった     | 7   |

| Q3.開催時期のご希望は？ | 回答数<br>(複数回答あり) |
|---------------|-----------------|
| (季節) 1.春      | 2               |
| 2.夏           | 2               |
| 3.秋           | 5               |
| 4.冬           | 2               |
| 5.いつでもよい      | 20              |
| 回答なし          | 5               |
| (月の) 1.初旬     | 5               |
| 2.中旬          | 9               |
| 3.下旬          | 0               |
| 4.いつでもよい      | 17              |
| 回答なし          | 3               |
| (曜日) 1.月      | 7               |
| 2.火           | 7               |
| 3.水           | 6               |
| 4.木           | 5               |
| 5.金           | 5               |
| 6.土           | 0               |
| 7.日           | 0               |
| 8.いつでもよい      | 18              |
| 回答なし          | 5               |
| (時間帯) 1.1日    | 0               |
| 2.午前          | 2               |
| 3.午後          | 17              |
| 4.いつでもよい      | 11              |
| 回答なし          | 3               |

| Q4シーズ発表会を何で知りましたか？       | 回答数<br>(複数回答あり) |
|--------------------------|-----------------|
| 1.案内状                    | 2               |
| 2.チラシ(ものづくり総合技術展1)       | 6               |
| 3.報道関係                   | 0               |
| 4.職場で                    | 10              |
| 5.人から聞いて                 | 10              |
| 6.その他<br>(高知銀行より4, 未記入1) | 5               |
| 回答なし                     | 1               |

| Q5.次回もご参加くださいますか？                       | 回答数 |
|-----------------------------------------|-----|
| 1.参加する                                  | 19  |
| 2.参加しない                                 | 2   |
| 3.その他<br>(内容による7, 水産関係があれば1, 不明1, 未記入1) | 10  |
| 回答なし                                    | 3   |

| Q6.あなたの専門分野は？                | 回答数 |
|------------------------------|-----|
| 1.機械系                        | 4   |
| 2.電気系                        | 0   |
| 3.情報通信系                      | 0   |
| 4.土木・建築系                     | 1   |
| 5.化学系                        | 4   |
| 6.アグリ関連                      | 3   |
| 7.事務職                        | 11  |
| 8.営業職                        | 1   |
| 9.その他<br>(水産系5, 中小機構1, 未記入1) | 7   |
| 回答なし                         | 1   |

| Q7.あなたの年齢は？ | 回答数 |
|-------------|-----|
| 1.20歳未満     | 0   |
| 2.20～29歳    | 2   |
| 3.30～39歳    | 7   |
| 4.40歳～49歳   | 6   |
| 5.50歳～59歳   | 13  |
| 6.60歳以上     | 4   |
| 回答なし        | 1   |

|                           |
|---------------------------|
| ○Q1.発表の内容について ご意見(原文まま掲載) |
| 資料に差がありすぎます。              |
| ジャンルを絞った方がよいのでは。          |

|                                                                 |
|-----------------------------------------------------------------|
| ○本シーズ発表会や高知高専、高知銀行について、ご意見・ご要望・お考えをご自由にお書きください。                 |
| いろいろな研究をされていることを知らない方が多いように思うのでもったいないです。高知市内以外でも開催されてはいかがでしょうか？ |
| 成功事例を知りたい                                                       |
| シーズ発表内容を柵子やHPで見ることができればと思いました。                                  |
| 継続は、力なり。                                                        |
| シーズ創出支援はとても重要。これからも頑張ってください。                                    |
| もう少し、発表の数が多くなれば良いと思います。                                         |

出典「2019年度地域連携センターメール回覧資料  
第13回高知高専・高知銀行シーズ発表会(12月3日開催)  
アンケート集計結果(平成30年12月4日)」

「平成30年度COC+事業の一環として地方創生推進士育成の成果を公表していることを示す資料」

独立行政法人 国立高等専門学校機構  
**高知工業高等専門学校**  
 National Institute of Technology, Kochi College

緊急情報連絡サイト

カスタム検索

サイトマップ | 交通アクセス | お問い合わせ

学校案内 | 学科・専攻科 | キャンパスライフ | 入学案内 | 就職・進学 | 教育・研究施設 | その他のこと

新着情報 > 高知工業高等専門学校として第一号となる地方創生推進士が誕生  
**高知工業高等専門学校として第一号となる地方創生推進士が誕生**

平成31年3月15日（金）、高知高専で「地方創生推進士認定証授与式」が行われ、高知高専として第一号となる地方創生推進士が誕生しました。

より に地方創生推進士認定証が授与され、COC+事業責任者の 大学連携まち・ひと・しごと創生推進本部長より認定バッジが授与されました。



国が進めている「地方創生」の一環として、平成27年度文部科学省「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業」（通称COC+ 事業）を実施しています。高知県では、「まち・ひと・しごと創生 高知イノベーションシステム」として、高知大学が代表校となり、事業協働機関として参加大学（高知県立大学、高知工科大学、高知工業高等専門学校）、参加自治体（高知県）、参加企業等（土佐経済同友会、高知県中小企業家同友会、高知県工業会、高知県経営者協会）、協力大学（高知学園短期大学）が連携して取り組んでいます。

地方創生推進士は地域を支える人材の育成を目指した教育プログラムを修了し、「地域への理解と愛情を深めて働きたい」という志を持った学生に付与される称号です。

出典「2018年度高知高専HP 新着情報  
 高知工業高等専門学校として第一号となる地方創生推進士が誕生」  
<https://www.kochi-ct.ac.jp/news/archives/267>

「外部評価組織として参与会が設置されており、高知高専の活動状況を審議することを定めていることを示す資料」

## 高知工業高等専門学校参与会規則

(設置)

**第1条** 高知工業高等専門学校（以下「本校」という。）に、高知工業高等専門学校参与会（以下「参与会」という。）を置く。

(目的)

**第2条** 参与会は、校長の諮問に応じ、本校の管理運営及び教育研究活動の状況に応じて審議し、学校運営の一層の発展に資することを目的とする。

(組織)

**第3条** 参与会は、精深な学識を有すると認められる学外の委員をもって組織する。

2 前項の委員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、委員に欠員が生じた場合の後任者の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長)

**第4条** 参与会に委員長を置き、校長が指名する。

2 委員長は、参与会を主宰する。

(参与会)

**第5条** 参与会は、年1回以上開催する。

(結果の報告)

**第6条** 参与会は、審議の結果を校長へ報告しなければならない。

(公表等)

**第7条** 校長は、前条の報告を受けたときは、学内外へ公表するとともに、本校の目的及び社会的使命の達成を図るものとする。

(庶務)

**第8条** 参与会の庶務は、総務課において処理する。

(雑則)

**第9条** この規則に定めるもののほか、参与会の運営に関し必要な事項は、校長が定める。

### 附 則

- 1 この規則は、平成18年4月1日から施行する。
- 2 高知工業高等専門学校参与規則（平成9年7月23日制定）は、廃止する。

### 附 則

この規則は、平成19年4月1日から施行する。

### 附 則

この規則は、平成22年9月16日から施行する。

出典「高知工業高等専門学校参与会規則 第2条」

[https://www.kochi-ct.ac.jp/koukai0/kisokusyu/109010\\_kisoku.pdf](https://www.kochi-ct.ac.jp/koukai0/kisokusyu/109010_kisoku.pdf)



「平成30年度実施状況について年度末の地域連携センター運営委員会で審議されていることを示す資料」

平成30年度 第6回地域連携センター運営委員会

◎ 日時：平成31年3月11日（月）メール会議

資料をご確認いただき、ご意見等ありましたら、3月11日（月）午後4時までにコメントにてご審議願います。期日までにご意見がない場合は、承認いただけたものとさせていただきます。

◎ 資料

【資料1】平成30年度「高知高専年度計画」進捗状況報告（3月末）.pdf

◎ 議 題

[I]審議事項

1. 平成30年度年度計画進捗状況（3月末）について

平成30年度年度計画進捗状況3月末について、資料1のとおり提案します。第3回委員会（12/26開催）においてご審議いただきました12月末現在からの修正箇所は赤字にて見え消しにしています。

出典「平成30年度第6回地域連携センター運営委員会議題（平成31年3月11日開催）」

「年度当初の地域連携センター運営委員会で当該年度の計画が審議されていることを示す資料」

平成 31 年度 第 1 回地域連携センター運営委員会

- ◎ 日 時：平成 31 年 4 月 11 日(木) 15:00～
- ◎ 場 所：地域連携センター技術相談室・事務室

◎ 議 題

[ I ] 報告事項

1. 平成 30 年度地域連携センター実施事業報告【資料 1】
2. 平成 30 年度高知銀行との連携事業実績報告【資料 2】
3. 平成 30 年度南国市との連携事業実績報告【資料 3】
4. 平成 30 年度産学連携等実施状況【資料 4】

[ II ] 審議事項

1. 平成 31 年度 年度計画（原案）について【資料 5】
2. 平成 31 年度地域連携センター事業計画について【資料 6】
3. 平成 31 年度高知銀行との連携事業について【資料 7】
4. 平成 31 年度南国市との連携事業について
5. 高知県産学官民連携センターについて【資料 8】
6. 規則改正について
  - ・高知工業高等専門学校地域連携センター規則【資料 9】

7. その他

出典「2019年度第1回地域連携センター運営委員会議題（平成31年4月11日開催）」

## 「2019年度出前授業実施計画について示している資料」

## 平成31年度出前授業調査票

※担当教員名は小中学校へはお知らせしません。

| No. | コース      | テーマ                                | 担当名(主はO印) | 開催できない時期(現時点で)                  | 使用教室                      | 対象学年        | 定員          | 内容(100字以内)                                                                                                                                          | 購入物品(品名・単価・数量等)                                                  | 金額 | 補助学生数 | 所要時間            | 備考                                                 |
|-----|----------|------------------------------------|-----------|---------------------------------|---------------------------|-------------|-------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------|----|-------|-----------------|----------------------------------------------------|
| 1   |          | ピプリアトールをやってみよう!                    |           | 相談の上、調整します。                     | 普通教室                      | 小学(高学年)・中学生 | 相談の上、調整します。 | ピプリアトールとは、「どうして手に取ったのか?」「どこに感動したのか?」「何を学んだのか?」など自分の大好きな本を制限時間内に紹介し合うゲームです。ルールを学んで実際にゲームをやってみましょう!                                                   | 特になし                                                             |    |       | 90分程度           | プロジェクト・スクリーン使用                                     |
| 2   | 基礎教育     | 骨髄提供体験談とボランティア                     |           | 相談の上、調整します。                     | 相談の上、調整します。               | 小学1年～中学6年生  | 相談の上、調整します。 | 非血液者間骨髄提供体験から、骨髄提供の仕組みと意義、ボランティアとしての考え方について体験談を交えて話します。                                                                                             |                                                                  |    |       | 40～110分         | スクリーン・プロジェクト使用                                     |
| 3   |          | 水の中を動く不思議なサカナのおもちゃ作り               |           | 相談の上調整                          | 普通教室                      | 小学1年～6年生    | 相談の上、調整します。 | ペットボトルの中で動く不思議なサカナのおもちゃを作ってみましょう。ペットボトルをくっつかむとスズルと沈み、ゆらめくエロエロと浮かび上がってきます。上へ下へ思うままにサカナを操作できます。サカナにも自由に色を塗って楽しめます。                                    | タレピン、ポルト、ナット、ペイントマーカー他                                           |    |       | 1時間             | 自宅から空のペットボトル(炭酸飲料用500ml)を持参してもらう                   |
| 4   |          | ピンホールカメラ写真の現像体験                    |           | 相談の上、調整します。                     | 小中学校理科室                   | 小学4年～中学6年生  | 3～18名       | ピンホールカメラを用いて写真を撮り、現像液・定着液を用いて像を浮かび上がらせてみます。光による反応を体験します。                                                                                            |                                                                  |    |       | 50～90分          | 理科室希望(暗幕のある教室)                                     |
| 5   |          | 大気汚染と浄化の話                          |           | 相談の上、調整します。                     | 教室                        | 中学1年～3年生    | 40名まで       | 大気汚染がどのようにして起こるのか、それぞどのような科学についてお話します。                                                                                                              | なし                                                               |    |       | 50分程度           | スクリーン・プロジェクト使用                                     |
| 6   |          | 自然のエネルギーを利用した装置について                |           | 相談の上、調整します。                     | 教室                        | 中学1年～3年生    | 20名まで       | ペットボトルのなかに噴水、水をくみ上げるエネルギーもなえたいに気が噴出します。古代ギリシャの数学者ヘロンが考案したくみで、ヘロンの噴水と呼ばれています。この自然のエネルギーを利用して作りやすさについて展示実験しながら、エネルギーについてわかりやすくと説明します。                 | なし                                                               |    |       | 50分程度           | スクリーン・プロジェクト使用                                     |
| 7   | エネルギー・環境 | 人工衛星の世界①～③                         |           | 4月                              | 教室(実験の場<br>合は、校庭/グラウンドなど) | 小学5年～中学3年生  | 相談の上、調整します。 | 下記①～③(各50分程度)から、1つ以上お選び下さい。<br>① ロケットの話と、モデルロケットの打上実験(雨天不可)<br>② 人工衛星の話と、ミニ衛星のパラシュート落下実験(晴天時、ロケット打ち上げ、雨天時:高い場所からの落下など)<br>③ ミニ衛星実験用のパラシュート製作(②選択必須) | ゴミ袋(パラシュート) 500円<br>ロケットエンジン(A8-C) 23700円<br>3X23700円<br>不燃紙500円 |    |       | 50分～150分程度(調整可) | スクリーン・プロジェクト使用<br>平日は、火の午後・金曜日のみです。補助学生の調整がしやすいです。 |
| 8   |          | 磁石の不思議(小学生対象)<br>磁石と電磁石の不思議(中学生対象) |           | 相談の上、調整します。                     | 相談の上、調整します。               | 小学4年～中学3年生  | 相談の上、調整します。 | 磁石の周りで起こっていることを実験を通して学びます。磁石の上で起こる秘密をお教えします。中学生対象の場合には、上記の内容も少し行いますが、電磁石の不思議について主に学びます。人数、時間に合わせて実験内容をアレンジします。                                      |                                                                  |    |       | 40～110分         | スクリーン・プロジェクト使用                                     |
| 9   |          | 南極の自然と科学技術(自然環境)①～③                |           | 相談の上、調整します。                     | 相談の上、調整します。               | 小学1年～中学3年生  | 相談の上、調整します。 | 下記①～③(各50分程度)から、1つ以上お選び下さい。<br>① 南極探検隊の体験談(観測の業務、動物や自然)を中心にした50分程度<br>② 南極の自然紹介と地球温暖化や環境保全を中心に50分程度<br>③ ①、②を網羅し自然の不思議と大切さや環境保全とそれらに関する科学技術を解説する90分 |                                                                  |    |       | 40～110分         | 大型TVかスクリーン・プロジェクトを使用。どなたも声が出せること展示品を置く(長靴12脚)      |
| 10  |          | 身の周りのセンサーについて                      |           | 相談の上、調整します。                     | 教室                        | 中学1年～3年生    | 40名まで       | 日が暮れて暗くなると自動で点灯する街灯、手をかざすと水が出る自動水栓など、身のまわりでは生活を便利にするためにいろいろなセンサーが使われています。このようなセンサーの仕組みや機能についてお話します。                                                 | なし                                                               |    |       | 50分程度           | スクリーン・プロジェクト使用                                     |
| 11  |          | 光の不思議                              |           | 相談の上、調整します。                     | 相談の上、調整します。               | 小学1年～中学3年生  | 相談の上、調整します。 | LEDやレーザーを使って、光の反射、屈折を調べてみよう。箱の中に、太陽の光を入れて虹をつくってみよう。また、ななびが虹ができるのかを考えてみよう。                                                                           |                                                                  |    |       | 50分程度           | スクリーン・プロジェクト使用                                     |
| 12  |          | NHKロボコン小学生に出場したロボットの製作話を聞き取りしてみよう! |           | 4月～12月上旬(※開催できる時期は12月中旬～2月初旬の間) | 体育館など                     | 相談の上、調整します。 | 40名以上       | 授業内容は、NHKロボコン大会に出場したロボットの製作秘話と出場したロボットの操作実演です。学生が講演を行いますので、学校行事に重ならない日程で実施します。体育館での実施となります。40名以上集まり、土・日で実施します。(小規模学校の場合は近隣数校の合同で開催いたします。)           | 学校PR用プレプリント、子ども向けパンフレット、学校PRポスター、トラック、スクリーン使用                    |    |       | 50分             | スクリーン・プロジェクト使用                                     |

平成31年度出前授業 調査票

※担当教員名は小中学校へはお知らせしません。

| No. | コース                        | テーマ               | 担当名(注は○印) | 開催できない時期(現時点で) | 使用教室               | 対象学年             | 定員              | 内容(100字以内)                                                                                                                            | 購入物品(品名・単価・数量等)                                                                    | 金額 | 補助学生数 | 所要時間            | 備考                                                       |
|-----|----------------------------|-------------------|-----------|----------------|--------------------|------------------|-----------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------|----|-------|-----------------|----------------------------------------------------------|
| 13  | 情報セキ                       | 楽しいコンピュータとソフトウェア  |           | 相談の上、調整します。    | 相談の上、調整します。        | 小学5年～<br>中学3年生   | 相談の上、<br>調整します。 | ホームページやビデオ教材などを使って説明しながら、ワープロやゲームなどのコンピュータから生活に活用できるコンピュータまで、コンピュータができることについてご希望に合わせて演習講義を行います。                                       |                                                                                    |    |       | 相談の上、調整します。     | スクリーン・プロジェクター使用                                          |
| 14  | ユリイ                        | コンピュータを用いた気象情報の計測 |           | 4～9月           | 普通教室               | 中学生              | 40名まで           | 再生可能エネルギーを利用する場合、発電量の予測や制御を行うために、日照、気温、風速、風向、湿度、気圧などの気象情報が重要です。これらの気象情報を計測するための簡単な電気回路を組み、コンピュータで処理する方法について学びます。                      |                                                                                    |    |       | 90分             | スクリーン・プロジェクター使用                                          |
| 15  |                            | 植物から香水/芳香剤を作ろう    |           | 相談の上、調整します。    | 普通教室<br>or<br>理科室  | 小学4年生から<br>中学3年生 | 20名             | 植物から香りの成分を取り出し、オリジナル香水/芳香剤を作ります。また、その実験を踏まえて香り(アロマテラピー)についての説明を行います。                                                                  | 果物、エタノール、クリアカップ、ペーパータオル等                                                           |    |       | 30～80分<br>(調整可) | 可能であれば、プロジェクター・スクリーン使用                                   |
| 16  |                            | 零下196度の世界         |           | 相談の上、調整します。    | 理科室(換気が十分であることが必須) | 小学4年～6年生         | 20名まで           | 液体窒素がつくる極低温(約-196℃)の環境では、様々な物の形や性質が変化します。切り花、バナナ、ゴム風船等を用いた極低温での変化の様子を観察することで、物質の気化の不思議と面白さを体験します。                                     |                                                                                    |    |       | 50分程度           | 使用済みの花びら等を捨てるためのゴミ袋のご用意をお願いします。                          |
| 17  |                            | DNA? どんなもの?       |           |                | 理科室                | 小学高学年～<br>中学3年生  | 24名             | バナナ・白子(魚の精巣)からDNAを取り出し、観察を行う。                                                                                                         | エチルアルコール(1級)、3L                                                                    |    |       |                 |                                                          |
| 18  |                            | 野菜が光? ほんとう?       |           |                | 理科室                | 小学4年～6年生         | 24名             | ダイコン、ゴボウなどの野菜に含まれる酵素を使い、カルミン反応により発光させる。                                                                                               | ルミノール、過酸化水素                                                                        |    |       |                 |                                                          |
| 19  | 新<br>業<br>材<br>：<br>生<br>命 | 藍染め体験             |           | 相談の上、調整        | 理科室<br>家庭科室        | 小学1年～6年生         | 20名まで           | 藍染めに使う染料には「インジゴ」という物質が含まれています。「インジゴ」は水には溶けませんが、化学反応によって水に溶かして染液を作ることができます。藍色のもとになる「インジゴ」を使って絞り染めを体験します。                               | ざらし布(10m)<br>インジゴ<br>ハイトロサルファイト<br>ナトリウム                                           |    |       | 1.5時間程度         |                                                          |
| 20  |                            | 瞬間冷却バッグをつくらう      |           | 相談の上、調整        | 普通教室<br>or<br>理科室  | 小学1年～6年生         | 30名まで           | 砂糖や塩など、身近なもので水に溶けるものはたくさんありますが、氷が溶けることによる気化を利用して、バッグを叩くと瞬間的に冷たくなる冷却バッグを作ります。                                                          | ラミジップ(50個入り)<br>×1 ¥1630<br>原薬60g×人数<br>(¥320/6700g)<br>水袋(75袋) ¥100<br>水コップ、塩、小麦粉 |    |       | 50分程度           | プロジェクター・スクリーン使用<br>あればまびん(電子・上血でも可)、アイロン・アイロン台を準備していただく。 |
|     |                            | スライムを作ろう!         |           | 特になし           | 普通教室or理科室          | 小学1年～6年生         | 40名まで           | 【もの作り、身の回りにある科学】よくPRGなどで出てくるグノグノしているスライム、化学的にいうと固体のような固まりなのに液体のように形を変形させる「ゲル」状の物質に位置付けられます。本講座では、カラフルなスライムを作ってみて、この「ゲル状態」というものを体験します。 | 洗濯糊、四ぼう粉ナトリウム十水和物(ぼう粉)、割り箸、キッチンタオル、クアカップなど                                         |    |       | 60分程度           |                                                          |
|     |                            | 手羽先で書籍扉本を作ろう      |           | 相談の上、調整        |                    | 小学高学年～<br>中学3年生  | 20名まで           | 鶏の手羽先について骨の仕組みを学び、取り出した骨を使って標本を作ります。                                                                                                  | 鶏手羽先、ポンド等                                                                          |    |       | 100分程度          | 産休                                                       |

平成31年度出前授業調査票

※担当教員名は小中学校へはお知らせしません。

| No. | テーマ                                         | 担当名(主は○印) | 開催できない時期(現時点で) | 使用教室          | 対象学年            | 定員          | 内容(100字以内)                                                                                                | 購入物品(品名・単価・数量等)       | 金額 | 補助学生数 | 所要時間                | 備考                                 |
|-----|---------------------------------------------|-----------|----------------|---------------|-----------------|-------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------|----|-------|---------------------|------------------------------------|
| 21  | 災害時に使える浄水器を作ってみよう                           |           | 相談の上調整         | 水が使える実験室が望ましい | 小学1年～3年生        | 相談の上、調整します。 | 災害時に自分たちで生活用水や飲料水を作るにはどうしないといけないのか、身近にある材料(ペットボトル)を使って簡易浄水器を作り、川や池の水がどの程度まできれいになるのか、飲むことができるのかを確かめてみましょう。 | ペットボトル、活性炭、砂など        |    |       | 1時間                 | 自宅から空のペットボトル(円筒形300～500ml)を持参してもらう |
| 22  | 地震に対して建物にいる人のいのちを守るか                        |           | 相談の上、調整します     | 教室            | 年齢に応じて対応する      | 相談の上、調整します。 | 地震の揺れによって、建物がどのように揺れるか。なぜ、建物は大きく揺れるのか(共振)。平成28年熊本地震、2011年東北地方太平洋沖地震の建物被害事例を参考にして説明します。                    | 簡易振動模型                |    |       | 1時間程度               | スクリーン・プロジェクター使用                    |
| 23  | 地震の揺れに対する建物の簡単な耐震診断(免震構造、制震建物)              |           | 相談の上、調整します     | 教室            | 年齢に応じて対応する      | 相談の上、調整します。 | 地震の揺れに対して、建物を制御(コントロール)する耐震技術を学ぶ                                                                          | 簡易振動模型                |    |       | 1～2時間程度(時間に応じて短縮可能) | スクリーン・プロジェクター使用                    |
| 24  | 地震に対する自分の家の簡単な耐震診断(自分の家が地震に対して、安全かどうかの健康診断) |           | 相談の上、調整します     | 教室            | 年齢に応じて対応する      | 相談の上、調整します。 | 小学生の場合は、事前アンケートにお母さん・お父さんの協力が必要。(自分の家の簡単な平面図を書いてもらいます)                                                    | 簡易振動模型、平面図用紙、アンケート    |    |       | 1～2時間程度(時間に応じて短縮可能) | スクリーン・プロジェクター使用                    |
| 25  | 簡単な構造物実験                                    |           | 相談の上調整         | 相談の上調整        | 小学高学年～中学3年生     | 相談の上、調整します。 | 構造物(橋、建物等)がなぜ強い材料が使用されているのか、簡単な実験を通して説明します。                                                               | 糊、木、鉄等                |    |       | 1～2時間               | スクリーン・プロジェクター使用                    |
| 26  | 防犯と防災                                       |           | 相談の上調整         | 教室            | 小学校低学年から中学3年生まで | 相談の上、調整します。 | 一次避難のための防災装備と防犯に関する知識をあわせて学びます。                                                                           | 特になし                  |    |       | 1～2時間               | スクリーン・プロジェクター使用                    |
| 27  | 気候風土に合わせた高知の町並み                             |           | 相談の上調整         | 相談の上調整        | 小学校中学年～中学3年生    | 相談の上、調整します。 | みなさんにとっての「地味な」しさはどのようなものでしょうか。地域活性化の視点から「地域らしさ」「地域資源の発見」に注目が集まっています。高知やみなさんが住む地域の町並みの魅力をさがしてみよう。          | A3ケント紙                |    |       | 2時間(即歩きを行う場合は3時間)   |                                    |
| 28  | 逃げ地図ワークショップ                                 |           | 相談の上調整         | 相談の上調整        | 小学高学年～中学3年生     | 相談の上、調整します。 | 避難所から自分の家や学校まで、何分で避難できるか、また、避難に際してどのようなリスクが有るか、話し合いながら避難地図をつくることで意識啓発をはかるリスクコミュニケーションの場を設けます。             | 1/2500の白地図(対象校を言った範囲) |    |       | 2時間                 |                                    |
| 29  | ★防災情報の種類と活用方法について学び                         |           | 相談の上調整         | 相談の上調整        | 小学高学年～中学3年生     | 相談の上、調整します。 | 災害から助かるために知っておきたい情報の内容とその活用方法を学びます。                                                                       | 特になし                  |    |       | 1時間程度               | スクリーン・プロジェクター使用                    |
| 30  | ★暴雨災害について学ぼう                                |           | 相談の上調整         | 相談の上調整        | 小学高学年～中学3年生     | 相談の上、調整します。 | 高知県で過去に行った豪雨災害の特徴や原因について学びます。                                                                             | 特になし                  |    |       | 1時間程度               | スクリーン・プロジェクター使用                    |

…休テーマ  
 …H30年度からの変更箇所  
 ○ …担当者に○印  
 ★ …H31年度新提出前授業

● 削除講座

コンクリートの診断技術

